京城日報　夕刊　十二月廿六日（木）
京城府太平通一丁目　發行所 合資會社 京城日報社

すき焼 鳥料理 水炊 喜久家 本町二 喜樂舘横 電本局參八番

車駕親臨 優渥なる勅語を賜ふ

議會開院式おわる

【東京電報】榮えかゞやく昭和の御世二十六日かしこくも天皇陛下には貴族院に親臨あらせられ、第五十七帝國議會開院の式を行はせられた。この日陛下には大元帥御正裝に大勲位菊花大綬章を召され、午前十時三十五分宮城御出門、第二公式鹵簿にて鈴木侍從長御陪乘、一木宮相、奈良侍從武官長、その他供奉員をしたがへさせられ、二重橋より打ち水に掃き清める大路親田町を右に、日比谷公園脇を、同十時四十五分貴族院へ行幸、親王總代高松宮、秩父宮兩殿下、濱口首相以下各大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、徳川、堀切兩院議長等すべて金色目映ゆき正裝にて御車寄にて奉迎申上げ、蜂須賀兩副議長並に兩院書記官長等は貴族院門内にて奉迎申上げた。

天皇陛下には 一旦便殿に入御、一木宮相、林式部長官、鈴木侍從長、奈良武官長、濱口首相以下各大臣、その他に拜謁を賜はり、十一時二分徳川、堀切兩院議長、各議員、成瀬、中村兩書記官長、侍從武官等式場に參進して本位につけば、内閣總理大臣濱口雄幸氏は勅語書を捧じて式場に參進、陛下には林式部長官、一木宮相の前行にて式場に出御、高松宮、賀陽宮兩殿下、鈴木侍從長、奈良武官長等供奉參進、陛下には玉座に着御、濱口首相は勅語書を奉れば、陛下には議員一同に對しいとも朗らかなる玉音にて

優渥なる勅語 を賜ふ。式典は限りなき嚴かさと限りなき莊嚴の氣にとざされ、議員一同自ら襟を正しうするを禁じ得なかつた。かくて徳川議長は勅語を拜して御前に參進、勅語書を拜受して退下すれば陛下には供奉員を從へさせられて入御、御小憩の後、同十一時五分貴族院より御出門、御機嫌麗はしく宮城に還幸あらせられ、こゝに晴れの開院式は滯りなく終らせられたのである。」

議會開院式勅語

【東京電報】本日の第五十七議會開院式に賜はつた勅語は左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
帝國ト締盟各國トノ交際益々親厚ヲ加フ朕深ク之レヲ欣フ
朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和五年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭クサムコトヲ望ム

奉答文可決

衆院本會議

【東京電報】開院式終了後、衆議院は勅語奉答文議決のため本會議を開催、濱口首相以下各閣僚政務官等の全部が姿で大臣ひだ、堀切議長は議場の拍手裡に着席して午前十一時二十五分開會を宣し、開院式の勅語奉答文起草のため委員を指名してその起草を求め、同三十分休憩

再開 【東京電報】休憩中に奉答文起草委員會を開き文案を決定したので午前十一時四十五分堀切議長に懸かれて奉答文起草委員長山本悌二郎 奉答文起草委員會の經過並に結果を報告す とて委員長、理事の選擧結果を述べたる後、成案を正して朗讀の奉答文案を朗讀して堀切議長に提出すれば、滿場贊成、總起立これを可決し

奉答文

【東京電報】二十六日開院式において賜はりたる勅語に對する衆議院の奉答文は左の如くである

奉答文

恭ク惟ルニ 陛下親臨シテ茲ニ第五十七帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス臣等謹テ聖旨ヲ奉體シ協贊ノ任ヲ竭シ上 陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬イムコトヲ期ス
衆議院議長臣堀切善兵衛誠恐誠惶謹テ奏ス

堀切議長は奉答文を奉呈すべく宮中に參内されまして御都合を伺ひ參内の上奉呈いたしますとつげ、十一時五十三分散會

けさ京城驛に歸着した齋藤總督夫妻

李公殿下御歸鮮

東京御遊學中の李鍝公殿下には冬期休暇を利用され二十五日午後七時京城驛着列車で釜山まで御出迎へ申し上げた末松（多）事務官その他と共に御歸城、京城驛頭には李王職長官、篠田次官、末松（馨）事務官その他李王職員、同夫人連、女官等二百余名の盛んなる出迎へをうけ、殿下には凛々しい御服裝で一々御挨拶を交され、篠田長官の案内で自動車で彰徳門外の御邸に入らせられた

政友會惱む

判然せる黨情は 今尚捕捉に苦しむ

【東京電報】政友會が解散の危機をはらむ今期議會に對し如何なる方針を以て進まんとしてゐるかについては、黨員の間にも未だ大多數の意嚮がはかりかねてゐる有様で、果して解散を覺悟に必ず總裁部の硬態度を以て邁進するものか、或は解散回避で行くのか

==黨情== を判然と捕捉に苦しむ狀態にあるが、斯くて對議會策は恐らく再選擧第一主義から選擧準備に熱中する事も出來ず、又幹部にしても統制ある充分な選擧準備が整はず黨一幹部の期待通り休會明け前解散の目的も達し得ず、又解散回避も不能の場合はそれこそ、選擧の結果は非常に不利と見なければならぬ、幹部はその責任を如何にするかと所謂幹部の不信の聲を放つものも黨内に相當釀成されつゝあることは見逃せない事實で、この際何れか黨の

==態度== を明瞭にしたいとの理由で二、三有志發起となり廿五日午後一時半本部に有志代議士會をひらいた、然るに幹部はこの申出でにはやる有志代議士をなだめ、總裁および幹部の間に深く決するところあり、決して無爲無策で臨むものでないとの理由を以て幹部は有志代議士會を中止せしむることとなつた

再會劈頭に提出はせぬ

不信任案と政友會 犬養總裁答ふ

【東京廿六日發至急報】犬養政友會總裁は二十六日日本大衆黨代表の「休會明け劈頭政友會は不信任案を提出する考へなきや」との質問に對し「劈頭不信任案は提出せぬ」と答へた

一段と元氣で—齋藤總督けさ歸任

京城驛は未明から賑ふ

齋藤總督は中央政府と政務打合せを終へ、夫人と共に近藤秘書課長、その他随行と共に二十六日午前七時一段と元氣で歸任した。京城驛ホームには兒玉政務總監、朝鮮軍司令官、本府各局部長、軍部關係者、朝鮮貴族、銀行會社代表者、在城各新聞通信社幹部、その他官民多數出迎へ、驛頭は未明から混雜した

記者團を引見して語る

==當日正午本府で

齋藤總督は十一日振に廿六日午前七時京城驛着歸任したが、同正午總督府において記者團を引見し左の如き談話を試みた

自治制問題

自治制度問題に關しては内地の新聞記者諸君も私より詳しく知つてゐて色々聞かれたが今回の東上ではその問題については何も話はしなかつた、内閣の人が新聞を見て本當かどうかを拓務大臣に聞いたさうであるが、まだ具體的な話に進んでゐない

改正するならば ぼちぼちとやらずに 全部一緒にやる べきものであり、よく 案を 錬る必要がある、 博士等さへなかつたならばもつと早く出來てゐたかも知れないが博士が總督府内部の人々と充分話合ふ機會がなかつたので遲れた譯である、内地では三局長の異動についても何か惡い事でもあつたのが原因のやうにいつてゐるが、たゞお願ひしてやめて貰つたゞけである。惡い事でもあつたならやめて貰ふのに苦心などはいらない。

在滿朝鮮人

問題についても格別新しい話はなかつた。丁度東上中の林總領事とも會つて意見をきいたりしたが、こちらとしてはたゞ朝鮮の人が滿洲で安定し得ればそれで結構であるから、支那官憲の充分な了解を得て從前通りに進みたいと思つてゐる。何も困難な法がどうのからのといはずに便宜の手段を採り、何なら年限を限つて借地としてもよいと思ふ

朝鮮人住宅

大阪では柴田知事が仕事のために大阪郊外に朝鮮人が土幕のやうな部落をなしてゐるのを保護するために市に屬する適所に長屋三棟を建て、一戸六疊一間のものを七十戸を造り、一戸五圓で朝鮮人を收容し職業紹介所、託兒所の樣な仕事もやり、朝鮮出身の朝鮮語のよくわかる者が所長となつて管理してゐるのであるが、柴田知事が是非見てくれといふことで視察した。まだ創めてから一月しかならないから成績を云爲出來ないが、相當なものだつた。神戸で湯淺氏と會見したのは在滿鮮人問題などの話よりも一種の雜談を交したゞけである。正月にはまた東上したいと思ふが、どうなるか今の所わからない

釜山で語る

【釜山特電】政府と要談打合せのため東上の齋藤總督は廿五日午後六時卅分釜山入港の連絡船にて歸任したが、近藤秘書課長を從へて上陸、棧橋には香山知事、宮崎府尹、渡邊稅關長、松岡府内務部長、渡邊警察部長、谷釜山商議會頭、澤月、香椎、大池、迫間諸氏の外官民多數の出迎へを受けて、ステーションホテルに入り、官民の挨拶を受けたる後、日本料理にて晩餐をしたため、僅かの時間を割いて新聞記者團の會見を受け、左の如く縱横談を試み、八時發列車で官民多數の見送りの裡に京城へ向つた

◇…自治制問題 朝鮮に自治制を施行することが大分注目されて來たが、自治制施行については、總督府當局として目下案を練つてゐるまでで、べつに、これについて何等具體化したのではない、いよ〳〵實施するに當つて、これを如何なる範圍と方法によつて實現するかも何る重大なる問題であつて、まだ確かなところまで行かないでゐる、この問題については、拓務大臣と意見交換をしたこともない、まして濱口首相との會話には何等問題に觸れて居らぬ、勿論これについて、自分として腹案は持つて居るが、それは調査も研究も纏まらず成案を得て居らぬのに語るわけにはゆかぬ

◇…明年度豫算 昭和五年度豫算も政府當局の諒解の下に一通りは濟んだ、前内閣の當時に計畫された昭和製鋼所の敷地問題について、仙石滿鐵總裁と會見したが、そんな話はなかつた

全權一行大元氣

サザムプトン着は二十七日午後

【オリンピック號二十五日發電】相變らず波高く風強けれど我オリンピック號は快速力にて航行しつゝあり、廿五日夜の航程は四百七十四マイルである、サザムプトン着は二十七日午後四時の見込みで、全權一行は本日も午後の茶話會その他の余興に打ち興じ全員大元氣である。昨夜十一時船客一同食堂にてクリスマス前夜を祝する晩餐會を催したが、船醉ひの者一人もなく、一行サザムプトン到着の際は駐英日本大使館員及び軍縮會議準備委員長佐藤尚武氏が出迎へる筈であつた

軍縮全權後援

綱紀肅正問題の高唱

貴族院各派間に決議案說擡頭

【東京電報】來議會の我内治外交上の重要問題たる綱紀肅正問題および軍縮問題に對し貴族院各派の有志間に倫理あけ綱紀肅正問題に觸れ、大要を含む決議案を上程の機運が動いてゐるが、その成行を注目されてゐる

その越旨 とする所は
一、海軍々縮會議に於ける帝國全權の主張は我國防の最少限にして全國民一致これが貫徹に努むべきである故に貴族院はこの意思を中外に闡明し全權の主張を後援せねばならぬ
二、綱紀肅正問題は現下の政情に於て最も緊切なる問題にして政界の淨化問題は大問題選擧の公正に依つて決せられる以上今議會の解散直前に特に本問題を高調し國民の覺醒する所に應ずべきである

といふにあり、各派も異議を唱ふる餘地がないので、これが具體化は大いに期待すべきものがあるといはれてゐる

着目された高原地帶の開發

明五年度豫算に調査研究費計上さる

總督府では從來遺棄されてゐた西北鮮地方の高原地帶の開發を策し、明年度豫算に計上し技師一名、屬一名、技手三名、調査研究費十數萬圓より成る調査班を組織して高原地帶の調査をなし如何にして開發すべきかの具體案を講ぜしめることゝなつた 高原地帶は數十萬町にわたつて從來の天然林が火田民の爲めに荒されてをつた爲に森林荒廢し降雨毎に土砂流出其他村落もこの爲め損害し、これが對策として火田民を如何にして開田民にすべきか、又高原地帶に適當したる耕種方式を如何にすべきか、これらを具體的に研究する調査費を設置の前提としてこれら調査班を設置するものである 高原地帶は從來顧られなかつたが同地帶には綿羊にも適し燕麥、馬鈴薯、甜菜等も有望であり、かつこの點に總督府殖産局が着目したのは火田民の整理と共に朝鮮開發の一大新機軸となるであらう

皇族懇親會

【東京電報】皇族懇親會は二十六日午後四時から霞ヶ關離宮において本年最後の御會合を催さるゝ事になつた

米調査會と鮮米統制

殖産局長歸任談

政府の米穀調査委員會に朝鮮側幹事として去る十一月十六日以來東上中だつた松村殖産局長は廿九日ぶりに廿五日夜歸任したが、左の如く語つた 調査會は小委員會十回特別委員會二十七回を開かれその内私の出席したのは小委員會三回、特別委員會六回でした

小委員會 の狀勢は朝鮮米の移入の統制は朝鮮總督府自身が適當な方策をたてゝやつて貰ひたいといふ事になり總督府側では拓務、大藏兩當局と交涉の結果朝鮮米の移入を調節するには中央政府の財政的援助によつて米穀の倉庫に自由を補助事業として建築せしめその所要低利資金を大藏省より融通して貰ひたいといふ事を

特別委員會 に於て說明したが、他に重要議事が多く、更に特別委員會に於て議事を進行する事になつたが、正月にはいつて再上京するかまだ決定してゐません

對滿政策の重要協議

林總領事の上京を機會に

在滿朝鮮人問題もその一項

【東京電報】拓務省は松田拓相の就任以來滿蒙に對する根本方針を確立すべく調査の歩を進めてゐるが、殊に滿洲および朝鮮については拓相の滿鮮視察旅行以來急速度に具體化して來たので林奉天總領事の上京を機會に廿五日午後一時より外務、拓務兩省の關係當局首腦部會議を開き、對滿政策に關する重要協議をなした。即ち滿洲の二大懸案たる
一、在滿朝鮮人保護に關する具體的對策
二、現在滿洲の有する商埠附屬地の行政權を關東廳に移管する件
につき愼重協議をなしたのであるが、その内容は極秘に附されて居るが、在滿朝鮮人保護問題は總督府永年の懸案たる在滿朝鮮人の歸化問題にも觸れて來るものであり、又附屬地の行政權移管問題は關東長官の地位を高めて滿蒙に對する政策上の代表者となし從來の滿蒙政策の多かつた三頭政治、四頭政治の弊を除かんとするものであつて、兩者の結果如何なる形態を以て現れるか極めて重大視されてゐる

平南北牛の檢疫地擴張

鎭南浦結氷のため

朝鮮總督府告示第四百五十八號を以て十二月廿七日は次ぎの如く告示されるはず
平安南道又は平安北道を經由したる移出牛の檢疫は昭和二年朝鮮總督府令第九十號第二條の規定に依り昭和四年十二月廿七日より昭和五年三月十日に至る期間移出牛檢疫規則第一條に規定する各港において之を行ふ但し昭和五年二月十四日迄に檢疫の請求を受理したるものに限る

==人==

◇松村秘書氏（殖産局長）東上中二十五日夜歸任
◇長尾戒三氏（大邱覆審法院檢事長）二十六日午後挨拶のため來京、廿九日午前十時出發歸任の筈
◇村山沼一郎氏（慶南内務部長）東上中廿五日夜歸城三十日朝出發赴任の筈
◇作田中佐（佐世保鎭守府附）廿七日午前十時京城發赴任の豫定
◇吉村傳氏 吉村鎭源郡守は廿六日午後一時府廳貴賓室に於て内務課員一同に對して告別の辭を述べた、同氏は廿七日午前十時京城發にて家族同伴赴任のはず
◇小山田翼氏（京城憲兵隊長）挨拶のため二十六日來社
◇志賀潔氏（城大總長醫學博士）廿五日朝京城發東京へ、一月上旬歸任の豫定
◇鈴木元晴氏（城大助教授・醫學博士）廿八日午後十時三十分發列車で内地へ旅行の筈
◇春田榮氏（京城列車區長）釜山出張中の處廿五日夜歸城
◇丹羽清次郎氏（京城基督教青年會總務）廿六日午前七時歸城
◇加藤敬三郎氏（鮮銀總裁）廿七日夜歸城
◇有賀光豐氏（殖銀頭取）廿七日朝歸城
◇田口耕平氏（山口銀行支店長）上京中の處廿八日夜歸任の豫定
◇新谷俊藏氏（東拓理事支店支配人）廿六日朝入城二、三日滯在の筈
◇住井辰男氏（三井物產京城支店長）廿六日午後十時發東上一月末歸任の豫定
◇矢那桃郎氏（慶南警察部長）二十五日夜入城
◇森五六氏（釜山府總務課長）新任挨拶のため廿六日本社來訪
◇安達房治郎氏 さきに退官歸東せる安達房治郎氏は今般名古屋市東區主税町四ノ十四に寓居
◇古市眞室氏 廿九日溫陽に旅行年末年始滯在のはず

==會==

◇協贊會評議員會 朝博京城協贊會は事務整理一段落を告げたので廿八日午後五時から朝鮮ホテルで評議員會を開き、收支決算報告をなすこととなつた、なほ晩餐會後朝博撮影の活動寫眞を映寫する筈
◇東北部方面委員慰勞宴 關水京城府尹は東北部方面委員關係者約廿名を招待し慰勞宴を開催した

神宮參拜（廿五日）▲總數七三九人▲内譯内地人七一四人▲朝鮮人二二人▲支那人三人▲團體京城修養團二二人▲歩兵隊七八聯隊一五八人▲同七九聯隊二二九人▲前年度總數五五四人

特別委員會 に於て關して實施した譯であるが、他に重要議事が多く、年内には最後の決議を得るまでに行かないので、更に明年一月十五日以後に開かれる特別委員會に於て議事を進行する事となつた。正月にはいつて再上京するかまだ決定してゐません

あすの天氣（27）

（豫報）曇小雪後晴

高氣壓は本邦に移動し滿洲北部には優勢なる低氣壓が北東に進みつゝある。支那大陸の氣壓は稍々高いが傾斜は緩慢である。全鮮一般に曇り勝ちで龍岩浦には小雪がある。明日は却つて小雪の模様もあるが後晴れる

廿六日正午零下〇・五度　廿五日最低零下一六・八度

江都秘錄

==本日休載

發動機王 ヤンマー 完全無缺 オフセツト式
瑞光式籾摺機
消耗品僅少
能率（三馬力半 二十五馬力半）
正價 中型（裸放し 一二〇、〇〇 附 一六〇、〇〇）大型（裸放し 一六〇、〇〇 附 二〇〇、〇〇）
各種カタログ進呈（特約店募集）
京城驛前 山岡發動機京城支店 電話本局長一〇〇三番・振替京城一一五二九番
ナショナル精米機 製餅機 總發賣元
二馬力半 三馬力半 五馬力半 六馬力半 八馬力 十馬力 十五馬力

百日咳内服薬 チミツシン
味は蜜の如く甘く小兒は喜んで服用し就眠前に與ふれば夜間の安眠を得せしむ
安全にして應用に便、百日咳の豫防と治療に最も賞用せらるゝ藥劑なり。
發賣元 東京市日本橋區本町 株式會社 田邊元三郎商店

公認 東京寫眞學校 東京品川驛前 學則無料送呈
本校は寫眞技術を以て官衙に採用せらるゝ成規の學校外科も有り

謹製元 京城日報社 京城太平通一丁目
定價（カレンダー臺付）一個三圓 地方送料一個四十錢
（カレンダー臺ナシ）一個一圓五十錢
振替京城三〇〇番 電話光化門四〇〇・四〇一
毎日の日附で、三ケ月間の日附と週日とが一目瞭然、バンクホリデー及各國ナショナルホリデー等も詳記してあります、丈夫で品雅で磨きのかゝつたニケルの臺に取付け卓上電話帖兼用、重要記事控出紙及英文の和譯書も添付し假令英語を解せぬ人にも理解し得らるゝやうに說明してありますから至急御申込下さい。

DAY-BY-DAY
EVER-READY
CALENDAR
RE-FILL FOR
1930
MANUFACTURED BY
THE KOBE & OSAKA PRESS,
Ltd., KOBE.
ON SALE AT THE KEIJO NIPPO.

一九三〇年 カレンダー

巡査部長の制服で 二人强盗押入る

ゆふべ敦岩里の米屋を襲ひ 犯行は未遂に終る

去る十六日午前零時府内永樂町二丁目中央販賣市場前物商田中鐵浩(四三)方へ押し入つた警官の制服正帽、帯劍の主人公が果して怪盗なるや、それとも本もの、警官が酩酊の戸まどひなるやは一時京畿道警察部を中心に一時府民の視聴を集めたが、該問題は去る十八日新任鹿野警察部長の説明により、該巡査が酔つた上の戸まどい失態として飛んだ喜劇に終つた。ところが今度はその續篇として本もの、强盗が、警官の制服正帽帯劍の姿で現れたといふ怪事件が突發した

强盗主犯金鳳賢(右) 共犯鄭斗洙(左)

自分の捕繩で縛らる

『いやちがふ、これだこれだ、これはみんな偽ものだ、この劍子供そのおもちやだ』と大聲して得意氣におもちやの劍とピストルとを眼前に投げつけた 今野巡査と知つた兩人は『スワ』とばかり偽巡査部長の周圍をとりまき、取りつぶれるほどに組伏せられてゐる巡査部長の上に重なり合つてさん〴〵になぐりちらしたあげ句偽巡査が持つてゐた捕繩をもつてしばりたて敦岩里の詰所にひつぱつていつた」

主犯は洗濯屋 逃げてゐた共犯は 本町署に捕はる

『いゝのか後が恐ろしいぜ』といつて脱兎の如く逃げやらうとするのを總察は……急報に接し東大門署では松下司法主任木原巡査大友刑事現場に急行、敦岩里の詰所に鼻血を流して倒れてゐる偽巡査部長を發見したがいつの間にか風をくらつて逃走した共犯者もその夜遅く府内昌山町六十四番地に居る事を知り本町署に指名手配をなしたゞちに大活動を開始した結果事件發生後僅に四時間たらずして二十六日午前三時四十分本町署の刑事によつて龍山某所に潜伏中を逮捕するに至つた偽巡査部長に扮した主犯者は本籍平北鐵山郡[illegible]金鳳賢(二[illegible])といひ私服刑事を裝ふた共犯者は當時府内昌山町六十四番地三一號洗濯の注文取鄭斗洙(二[illegible])なる事が判明した

左の小指を切る 生れ更る誓ひに 罪の荒すじを語る 主犯の金鳳賢

東大門署留置場に金鳳賢は『つかまつた上は致し方ない』と平然としながら本社寫眞班のカメラの前に立ちながら偽巡査部長に變裝强盗の經過を語つた――外套は鍾路二丁目の古物屋で見つけ徽章、劍、帽子等はみな本町の北村帽子店でかつた。共犯者の鄭とは熱心で一家親くしてゐたといふ今年生れた赤ん坊があり……るまで自轉車にのつて水踰里に出かけそこでつろまを自轉車に結びつけ巡査の服裝をつけて押入つたが『京畿道の鄭三部から來た』などといつたからそれでばれてしまつた。なほ金は大正八年獨立騷擾の際にも連坐して來たもので『何で巡査のまねをして强盗を働いたか』といふ係官の問ひに對し『私は只今義新會といふコスモポリタニズムの宣傳をしてゐるがその費用を要するので强盗をする氣になつた』と左手の切斷された小指を示しながら『この指を切つたのも實はクリスチヤンになる時にその誓ひとして切つたのです』となか〳〵しつかりした內地語で答へたなほ金は山町の家には十八歳になる丁愛といふ妻と二歳と

不審な深夜の訪客 父と客の押問答を 戸外で聞いた息子

いよ〳〵年の瀬も押しつまつた二十五日午後十一時二十分頃、袖に二つ星をつけた外套を纏ふた制服正帽の巡査部長が私服刑事を裝ふた男をともなひサーベルをがちやつかせながら高陽郡崇仁面水踰里百六十三番地精米業鄭鐵氏(五[illegible])方の表戸を叩いた。主人の鄭氏が不審に思ひながら戸外に出て見るといかめしい巡査部長がいかにも私々しい顔で

『最近この邊に獨立團員が來て盛んに偽造貨幣を使つてゐる形跡があるから少し調べてゐる。ついては區長の家は何處か』

とまことしやかにいひながら鄭も

『おまへの家の金もついでに調べて見る』

といふので鄭が

『貴方は何處から來たのですか』

と問ふや

『この服裝がわからんか』

と袖の二つ星を示しながら

『京畿道の鄭三部から來たのだ』

と押問答中たま〳〵その夜自宅に歸つてゐた長男鄭敦錫(二[illegible])が戸の外に居合はせいつもと違つた家の樣子と、もれて來る父と訪客の押問答に不審を抱き家内にはいつて見ると相手は巡査部長である。それにしても不穏な言動の取調べであると思ひ

『それでは區長の家に案内します』

と長男の鄭錫は二人をつれて夜警の詰所に行つた途中街燈の明りに見たいかにも短い巡査の劍は玩具の劍であることを發見した

夜警詰所で 滑稽な一幕 花札賭博の最中に 偽せ巡査を同行

偽ものとにらんだ鄭錫は夜警詰所につくや否やいきなり巡査部長の背後よりくみつき、とろ〳〵とよろめく巡査部長に背負ひ投げを喰はし取押へながら窓際に押へつけながら詰めてゐる自衞團の團員の助けを求めたが、彼等も又詰所で花札賭博の最中であつたのでてつきり巡査が逮捕に來たと思ひ見 みな凡を拂散つて外に逃れ出て來たが事情が判明して打ち伏してゐる巡査部長の男を見るや

『おい留置巡査がそんな事して

海拔四千尺の 無等山に逃げ込む

脱走囚徒を一週間ぶりで 山狩を行つて逮捕

【全南光州特電】十七日午前六時光州刑務所を脱走した强盗犯人その他數件ある前科犯人尹某同(二)はその後その脱の數知なる鎖を斷つておたが二十三日午前零時海拔四千尺の無等山の裏山に籠つてゐるとの情報に接した松井和順署長は時を移さず巡査五十名を非常召集して、署長指揮のもとに同山を包圍したが犯人は山を越え谷をこえ必死に逃走したのを非常な苦勞をなめて數時間追跡して遂に廿四日未明無事逮捕した

ホワイトハウスの 大統領事務所燒く

クリスマスのお祝ひ最中に 原因は漏電らしい

【ワシントン二十四日發電】二十四日夕大統領官邸の事務所の東北より發火し火勢猛烈にして消防隊の到着する前に同事務所全部を燒失したその時大統領フーヴァー氏夫妻は多數の名士を招待してクリスマスを祝つて居たがこの騷ぎで客間から火事場に赴いた。原因は漏電らしく一部には放火の故障ともいふ、なほ右事務所は最近修繕したばかりである

大統領自ら 指揮に當る

【ワシントン二十四日發電】ホワイトハウス事務所に起つた火事は消防の敏捷により一時鎭火したかに見へたのであるがすでに局有に隣した事務所の地下室のあたりから再び燃へ出したので大騷ぎを演じ又も火事だといふ警報で附近の建物から家具道具を運び出し街路はすつかり埋まつてしまつた火事の最中大統領自ら指揮しスチムソン、アダムス、フーバーや秘書官が大統領事務から重要書類を取出し建物の避難その他の搬出に努め大體全部運び出したが多少の燒失は免れなかつたと見られる目下五十人の消防夫等が燒殘つた場所を警戒して居るが燒失區域は職務事務所の方は無事である。損害約六萬ドルの見込みである

金色の鬼 (二) 悲劇の數々

芝居にでもありさうな 非人情な實例

古今を通じて高利貸をめぐつていろ〳〵の悲劇が繰返されてゐる、小説『金色夜叉』は高利貸を中心にしたもの、山縣が殺した陸奥も高利貸であつた。大阪新開地の悲劇といはれた高利貸本橋[illegible]右衛門は百萬人の怨みによつてのろひ殺されたといふのである。昨今に比べて、一層高利貸しの跋扈の天下である此の朝鮮では、これ等の凄慘な

高利貸の跋扈史が出現してゐる、もう故人であるが本町の某氏、旭町の某氏なども悪辣な高利貸の手段を弄した人々で、はさすがに高利貸の悲劇も少なくない。高利貸の悲劇には幾多の悲劇を極めたものがある。◇

手段を用ひ、鄭氏を苦しめてゐる。このため、近來の高利貸は一層けはしくなつて、人道上許すべからざる悪辣な手段が横行してゐる。高利貸にいぢめられたため發狂した者あり、自殺を企てた者あり、悲劇を起こさしめたも の、悲劇の事件を起こしたものもある。

[illegible]

◇ 十二月十五日裁判の結果、高利貸は敗訴に終つたが、返濟を迫つて……

人道橋に泣く 妙齢の美人

龍山署で保護中だが 事情を明かさず

廿五日午後四時三十分頃、寒風吹き荒む漢江人道橋のてすりにもたれて泣き崩れて居る妙齢の美人があるのを巡回中の漢江派出所詰坂東巡査が發見し本署に同行して、聞いたが、女は[illegible]と名乘るのみで……カフエー、キリンの女給に住込んで居たもので、説明については一言も語らないが、非常な美人で、前雇主の言によれば情人との關係が面白くないのを悲觀したものらしく、目下雇主宅に保護中

伊國皇太子暗殺の風説

【ブラッセル廿五日發電】伊太利皇太子ウムベルト親王は御婚約中の白耳義王女マリー・ジョーゼ内親王と共にクリスマスを過ごさせ給ふ御豫定のところ右皇太子に對し暗殺の計畫があるとの風説頻りなるため遂に御やめになつた

クリスマスの 祭壇が燒ける

咋夕英國聖公會で 提灯から發火して

廿五日午後五時半ごろ、貞洞十番地、英國聖公會鮮本部教會では聖クリスマス祝會のため參集して居た時、祭壇から出火したのを、折からクリスマス祝賀のため參集して居た日曜校生徒が發見して大騷ぎとなり、直に附近の者がかけつけて消火につとめた結果祭壇三坪を燒いたのみで、同四十五分鎭火した。原因はクリスマスのため飾りつけた長さ九尺ばかりのキリスト誕生當時の模型につるしてあつた提灯の蝋燭の灯が提灯に燃え移つて火事になつたもので、損害は二千圓に上る見込であるが、幸ひ負傷者はなかつた

山梨大將へ 面會を强要

榮爵一切を擲てと 勸告に來た事判明

【鎌倉電報】二十五日午後四時半鎌倉の山梨大將邸に洋服紳士風の男が來て大將に面會を强要するので同家からの急報に鎌倉署から警官出張取押へた右は九州熊本縣出身[illegible]と名乘る[illegible]東郷佐太郎(二[illegible])といひ山梨大將へ榮爵一切の辭退を勸告に來たもので取調べの上釋放された

年の餅は 內地米の 大和軒へ

小橋氏 召喚さる 十時間餘の 取調べを受く

【東京電報】二十五日午前十一時府政界贈賄事件の召喚により東京地方裁判所に出頭取調べを受けた小橋一太氏は午後八時歸宅した

參考人としての召喚

【東京電報】小橋一太氏は歸宅後語る 取調べの内容は豫審判事との約束で絶對にお話し出來ぬが諸君想像通りの事件に關し參考人として取調べを受けたもので今日の取調べを以て一切の事は濟んだものと思ふから今後更に召喚されるやうな事はあるまいと思ふ。

妻を刺し殺す

酒の上で口論の揚句 あり合せの食刀で

【平壤特電】平安南道大同郡南串面大耳島里農裴龍亮七(四)は二十五日午後四時頃酒に醉ひ妻裴公(三)とちよつとした口論のあげ句激昂して有合せた食刀を持つて裴公の心臓部をたゞ一刺しに刺し殺し同面の駐在所に自首した、急報により、平壤警察署から井上司法主任をはじめ係官急行した

家出

行方不明となつた母と共に釜山に渡りその後冠山をはじめ金鉉各地を轉々としてあるき、昨年十一月府内榮町酒商に被雇し結ひ店に弟子入りし、その後新町小川髪結ひ店に弟子入りしたが、去る十九日突然家出して京城驛前……

松原湖結氷

【松本電報】一時暖氣に禍されスケーター連を失望せしめてゐたが二十三日來のにはかの寒氣に先づ松原湖結氷し廿五日は三寸に達して滑走全く可能となつた湖畔に合宿練習を待つてゐた明大、慶應、早大のスケート部員は早速練習を開始したが一月四日から當湖上に全國學生氷上選手權大會が行はれるを控え全國各大學専門學校部員も廿六日頃から續々乘込んで來る模樣である

平壤江界電信直通

平壤と平北江界間の電信は從來[illegible]經由で一日平均五十通の電報を取扱つてゐたが[illegible]時間を要するため非常に不便を感じてゐたので二十八日にいたり施工したこの直通線の架設工事に着手してゐたが十八日にいたり竣工したので直通により從來江界まで三時間を要してゐた電報が約一時間で到着することになつた(平壤)

浅野セメント 門司工場 罷業を開始

【門司電報】淺野セメント門司工場では二十六日午前七時の交代時間に九百名の職工中五百名は俄然罷業に入り東洋一を誇る大小十一本の煙突の煙も見えず會社側は極度に狼狽を極めてゐる、原因は死亡職工に對する會社側の態度が冷淡であつたゝめである

評判美人の會

この間、東京會館に美人で評判の喫茶店の女給方が集つて、各その身の惱みについて語り合つた。何れも苦心の實驗談で婦人方には有益な話し、詳細『婦人倶樂部』新年號に發表!

珍奇の寳

サラ・ベルナールの快走艇

【ボストン發聯合】十九世紀のフランスが生んだ世界的悲劇女優サラ・ベルナールの名を知らぬものはあるまいがベルナールが曾てその全盛時代に所有した奇な快走艇の數奇な運命について知つてゐる人は恐らく少であらう。◇このヨツトは英國皇帝故エドワード陛下が皇太子時代にベルナールの藝術とその容姿とを讃せらるゝのあまり大枚二百萬圓を投じて建造されベルナールへの贈物とされたものである。從つて當時としては非常な豪華な船で、船首から船尾まで約百三十九尺、二本マストでノルウエー產の鋼鐵を使用し英國のリース造船所で建造されたもの。◇それが最初の四年間はベルナールによつて愛玩され各國の帝王や貴族といつた人々がベルナールに招かれこのヨツトに乘つて夢のやうな水上の遊びに耽つたものである。しかしベルナールの全盛も長くは續かず一八九七年この豪華な快走艇がハリーコンザアース氏の手に移つた。そして船名『ペネローブ』と呼ばれたのが『サアフアイア』と改まり更に『クレオバトラ』となり米西戰爭の際はサウスダコタ州の都名に因んで『ヤンクトン』と名乘つて戰爭に參加したのである。◇この快走艇は米西戰爭から歐洲大戰へかけ郵艇として挑戰の役をなしたが大戰後米國政府で拂下げたところ今度は酒類密輸の艇艦として飛んでもない方面に活動した。しかし天命盡きてニューヨーク港内に收容された。それからこの方面で乘客および荷物運搬用に使用されたがその後再び拂下げがあつて現在ボストンをさる四マイルのドルチエスターにおける水難救助所のジョン・マレイ氏が所有してゐる。◇しかし駿馬も老いては駑馬に劣るの譬へで最近泥中に沈んだのをヤツのことで引上げこれから改裝してジヤンク代りにでも使用しやうかといふことになつてゐるとか、さても數奇なヨツトの運命。

私共今朝出發の際は寒氣の折柄御多忙中態々御見送りを忝し誠に難有御禮以紙上御厚禮申上候

十二月廿六日 森田省三 同 滿津

滿洲醫大選手 歐洲遠征へ

【奉天電報】滿洲醫大アイスホツケー選手九名(日本選手權保持)は戸川監督引率の下に廿五日午後三時半安奉線で西伯利經由歐洲遠征の途についた

宿屋荒し御用

府内昌信洞五十八番地[illegible](三十八)は本年十月頃から本月上旬頃まで府内漢江通十五番地、三園旅館に下宿し宿代七十圓を踏み倒したまま行衛を晦して居たが、二十五日午後七時頃、龍山署[illegible]巡査にはつたり出會つて御用、餘罪ある見込みで取調べ中

來會者四百五十名

廿五日はクリスマス、朝鮮ホテルは午後五時から同七時から二回に亘つてクリスマス晩餐會を開いた、來會者四百五十名に達し昨年にまさる盛況であつた

家庭で出來る 人參風呂の立て方

一回分十二・三錢にしかつかぬ

寒くなると冷え性の人はそろ〳〵惡くなります。冷え性の方、婦人病、胃腸病の方、神經痛の方、リウマチスの方は人參風呂におはいりになるのが一番です。達者な人も人參風呂におはいりになれば、とても愉快で、もう並の風呂には、はいれなくなります。人參風呂を立てるのは何の面倒もありません。朝鮮總督府專賣局で浴用製品を製造しておられます。一貫武圓ですが十四五回分はいつておりますから一回分十二三錢にしかつきません。その一回分を湯に抛り込みます。するとそれで人參溫泉が出來ます。浴用製品は京城本町二丁目世宗堂藥店が專賣局指定の大賣捌元になつておりますから御注文下さい。市内は配達いたします。地方は代引で送ります。

大改良 京城本町二丁目 本ビル食堂 電話本局二三〇四番

東京趣味 和洋御料理 御定食金五拾錢—金壹圓
江戸前自慢 天ぷら料理 天丼金三拾五錢 天ぷら御飯金五拾錢 上天ぷら金七拾錢
特製栗きんとん 御一人前金三拾錢 御土産箱入金六拾錢
東京名代の調理師を迎へました御宴會は特に勉強致し出前は迅速に御屆致します
大勉强

朝鮮美術品 歳暮割引大賣出
本商會の螺鈿漆器、青銅鑄物、駿製品(馬尾毛)金銀細工、等及朝鮮各地の特産品は歳暮御贈答品として最も好適であります。歳末宣傳のため特價一割引にて販賣致します。
京城南大門通一ノ九九
朝鮮美術品特産品製造販賣 合資會社 東華商會 電光二三七〇番

第十九期貸借對照表公告(昭和四年十一月三十日現在)

資産之部		負債之部	
未拂込資本金	[illegible]	資本金	[illegible]
[illegible]	[illegible]	法定積立金	[illegible]
計	[illegible]	計	[illegible]

右ノ通リニ候也 京城株式現物取引市場株式會社

第十二期決算報告

資産之部		負債之部	
拂込未濟株金	[illegible]	株金	[illegible]
[illegible]	[illegible]	積立金	[illegible]
計	[illegible]	計	[illegible]

昭和四年十二月 京城家畜株式會社

外科 レントゲン科 植村病院
院長醫學博士 植村俊二 副院長 灰田茂生
京城永樂町二丁目 電話本局二七〇・二九一七

京城に縁故深き 兩天才樂人を迎ふ

宮城、吉田兩師の來城について

都山流尺八大師範 竹琳軒 佐藤令山

今度御社の御斡旋により新春一月七日朝鮮の天才的作曲大家宮城道雄氏と尺八界の權威者たる吉田晴風氏の一行が來城さるゝ事によつて半島により以上の新らしき歓喜と興奮を與へまれたる半島樂壇の幸福を感謝する次第であります

○

宮城道雄氏が先天的天才作曲家である事は今更私が申すまでもない事で氏の紹介は新聞雑誌に發見せられし事も多いことゝ思ふが天才には二種類ある、即ち意志の天才努力勉勵により出來たものと一つは先天的天才全く先天的に恵まれた才能を所有する人であつて此の意味の天才とは氏の者をいひうると思ひます。都山流宗家中尾都山師と宮城氏との握手はこの京城時代の事で大正五年八月、都山師が私を伴つて滿鮮旅行の途途當地に廻り宮城氏と『御山獅子』の曲を三絃で都山師は合奏し、なほ『唐砧』の合奏を私と試みて、こゝに意氣相投じ、今日の都山流との提携と握手はこの時からはじまつたのです

◇

同氏十二月宮城氏は（今より十五年以前）二十三歳の新年で憧れの帝都に上京せられる事となつて邦樂改造の爲をあげ苦鬪い、初歩の人に敢へて作つた『觀の露』とか『落葉』とかいふやうな懐かしい曲を衣現し現代の人の心に共鳴を與へるやう心根を注ぎ新日本音樂と稱し時勢に伴つた數多の作曲を發げたのが宮城道雄氏であります

◇

氏は日本が生んだ世界的天才音樂家でその作曲はしばしば外國人を驚かし彼の有名な世界的ヴァイオリニストのクラウスラー氏が、氏の演奏を聞き島國の日本にこの天才音樂家があつたかといつて驚嘆したといふことでありました

◇

次に吉田晴風氏は宮城氏と共に邦樂革命の先驅者であつて氏の曲風は幽雅高尚な傳統的日本音樂の生命を失はないで洋樂のすぐれた所を取り入れ現代人の感情を配合に盛込んだものですからその作品には國民情緒の表現があり現代人の生活と離れたり不離くなく氏の自作尺八獨奏曲『子守唄』『山路』『小川のほとり』なては何人にも理解され感興を起こさせます。

邦樂の改造については宮城諸氏がすでに各方面から縦横に論及されてをり、私も邦樂の改造と共に更に進んで東西音樂の握握を主唱してゐる一人でありますが、今日論ぜらるゝ所の邦樂改造はまづ二ツに大別されます。即ちその一つは日本樂に洋樂の組織なり形式的にはめやうとするのと、一つは洋樂家が自己の洋樂的知識を應用して邦樂の内容を研究し、洋樂をひつさげて日本樂の中にくひ入らうとするのであります

◇

前者は本趣味を失はずに洋樂の形式につゝらうとするもので、後者は西洋趣味を以て邦樂を滅かうとするので、しかしてこの二つの方法のいづれを執るべきかといふに、私は前者を指すのであります。何となれば、邦樂は長い年月の間鎖國主義に禁されて、その學術的研究を缺いたため、進歩しなかつた憾みはあるが、その曲趣、内容、技巧等何れの點にありても決して洋樂に劣らないのであります

◇

維新以後たの趣味的に一部西洋かぶれの『ハイカラ』連中に嘲笑されても雅樂や三味線には吾人の心に食ひ入る力があります、ゆゑに進歩の遅れている邦樂に、進歩せる洋樂の衣を着せ藝術的に研究整理し、立派な藝術として世界的に誇りうるものを作ることゝ信じます。なほ今回當日當夜は昭和五年の新春を迎へる最初の邦樂演奏會の壇につき近來になき素晴らしき盛況を呈すべく今から同好者間で期待されてゐる次第であります

宮内省へ奇特な送物

廿三日宮内省へ一個の小包が到着した、時節柄宮内官が恐る恐る開いてみると、中から出たのは驚然たる奬金拾圓、封筒にある、女文字の一通の手紙が添へてあつたが、大阪津田町の消印があるだけで差出人が判らぬ、何分この不景氣に近頃珍しい奇特なことゝ、早速大膳寮の方へ廻附の手續きを取つた

營養的に見た 餅の話

營養價と消化吸收

理學博士 佐伯矩氏談

お正月にはどこの家庭でも餅をたべる風習が昔から行はれてゐる餅をたべなければとしが取れないかの様にいはれてゐる。それ程お正月と餅とは切りはなして考へられない位であるが、さてその餅は營養價に見てどんな効果があるかといふ事をその分析の結果によつて述べませう。まづ食物は營養素を多分に含んでゐると同時に消化吸收がよいものでなければいけない。それで餅の消化吸收の工合を述べなければならぬ。元來餅はおこはにしたもち米をむしてついたものであるが、搗きつぶした結果どんな効果があるかといふと

消化吸收率（百分中）

成分	餅	おこは
蛋白質	八五、二	八一、五
脂肪	九二、三	九〇、五
含水炭素	九九、七	九九、六
無機鹽類	九〇、六	八九、四
總カロリ	九六、三	九四、四

この表によつて分る如くおこはが餅になると蛋白質や脂肪その他すべて消化吸收率がよくなることを示してゐる。同時にカロリーも多くなることが分る。つまりわれわれが口で咀嚼しなければならぬ處をすでに杵が咀嚼してゐる事になる。それでは普通の米飯とは餅はどんな分において如何なる差があるかを調べると

米飯と餅の比較（百分中）

成分	餅	米飯
粗蛋白	七、一	三、二
粗脂肪	〇、二	〇、一
粗含水炭素	六〇、二	三二、三
無機鹽類	〇、一七	〇、一七
粗蛋白	二六、三	一二、〇
カロリー	一、〇二	五、三〇

即ち蛋白質でも、脂肪、粗含水炭素、その他すべて餅の方がよい、ことに粗蛋白および粗含水炭素の如きは、正に倍であり、カロリーもまた餅の方が倍におよんでゐる事が分る。これによつて餅は我日本人によつて考案された食料品として、最も合理的に作られたものといへるのである。米食のまゝ保存するよりも餅として保存すれば再びたべる必要がなく、たゞやきさへすればたべる事が出來る。そしてなほ相當長い時日の保存に堪へるので甚だ便利な食料品といへる。いづれにしても食料營養素を充分に含んで居ると同時に、消化吸收の良いものでなければ結局効果が少い譯であるから、われわれ愛用の米飯もまた、この點を考へなければならない。そこで次ぎに參考の米の精白度と消化吸收率との關係を次ぎに示さう

種類	含炭	無機	蛋白	粗脂
玄米	九六、六	七八、九	八四、八	三六、三
半搗	九八、三	八四、三	八八、九	三八、三
七分搗	九九、五	八七、三	八八、九	八三、三
精白米	九九、六	八四、八	八五、八	八四、八

即ち右の如く、玄米、半搗米、七分搗米、精白米の四種を比較すると勿論精白に近い程消化吸收のよい事が分る。これは玄米が不消化物であるからによるが、精白問題と認められてをりすでにその營養價値を認められてゐる所を除き去る事は最もよくない事として、まづ玄米食がとなへられ、半搗、或ひは七分搗が奬勵される様になつたのである。これは試みによい傾向といふべきであるか、自分の主張する七分搗米がなぜ最も有効であるかといふことはすでに發表した事でもあるから、こゝには詳細な說明は略するとして、たゞ七分搗き米は消化吸收率は玄米および半搗き米よりもよろしく、それがためたべやすい點次ぎに精白米の失つてゐるヴイタミンB或ひはその他の有効成分がなほ保存する點その他によつて七分搗を擇めよしとするのである。なほ七分搗とはいつても砂をまぜて搗いたものは、自然淘汰の必要があり、その除去を被ひすてることになるかゝその損失も考へなければならない。そこで無砂七分搗きの米をたくことが最も良い譯であるから、これを主張してゐるのである。餅につくられたものは、形が小さい關係で餅は消化がよいとはいつても案外つまり鍋山の米をたべるので、それで鬼角たべすぎになりやすい餅をたべたために胃にもたれるのは餅の不消化を意味するものでなくたべすぎによるものであることはつけ加へておく

お吸物を作る時 汁の味に注意

◇…お吸物の作り方

お吸物その他の汁物は中身よりも汁の味に主とするものでありますから、その點によく注意しなければなりません。中身は何なり臨機にえらぶとしていはゆるおつゆとなるものを除く外はすべて汁とは別に仕上げておき、最も最後におわんに一所に盛り入れるのであります。汁物でも種類によつて味のつけ方がちがいます。即ちつ茶碗や吸物は何れも酒肴用として用ひますので味もごくあつさりと仕上げます。おわんもりその他のおつゆは御飯のお菜とするのですから醤油の量を多くします。そこでお吸物の一例として

◇芝蝦の吸物

▲材料—芝えび三十尾、鶏胸肉三十匁片栗粉大匙一杯、うど一本、木の芽少量酒五合、醤油茶匙半杯、食鹽少量

▲準備—えびは皮をむき叩きつぶして擂少しを入れてすり、片栗粉小しを入れ混ぜ適位の團に作り、さつと茹で鶏肉はうすく切り、片栗粉にまぜて庖刀の柄で軽くたゝき熱湯に入れて茹いて冷水に取り晒して皿にあげておき、うどは短冊切りとし水に浸しアクを抜いておきます

▲調理—煮出しを沸騰させて醤油と食鹽で味をつけ、用意の材料を椀にもり入れた中に注ぎ入れ、木の芽を吸ひ口とします。

市内壹圓均一開始 ビユイツク號其他新車 御自動車が綺麗で安全第一 タクシーの御用命は 鮮銀裏 京城タクシー 電話本局一〇四〇・二七四四

料理

かきの柚子釜鱠

▲材料 かき約四十五匁、大根百匁、砂糖十匁、みりん一勺、酢二勺、鹽、柚子五個

▲拵へ方 かきはよく洗ひ水氣を去り、これに酢をかけて十分間おきます、次に大根をおろしこしらへ、前のかきをまぜ入れ、これを三杯酢にて和へます、三杯酢は味醂と砂糖をまぜ合せ、これに酢と鹽を加へて程よく加減したものです。別に柚子の葉付の方を、三分位切り落し、中實を全部取り出し鹽少々にて洗ひます、なほこの中に、前のおろしと、かきのまぜ合せたものをいれ、葉付の方をふたにして皿にもるのであります

えんげい

喜樂館（廿七日から）新版『落花劍光録大會』澤田清三演

大正館（廿七日から）▲喜劇『果報は寢て待て』▲『高杉晋作』十卷右太衞門主演▲『森の鍛冶屋』十卷井上正夫主演

東亞クラブ（廿七日か

JODK プログラム

二十七日（金曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣實況

同一一、〇〇 料理獻立『お正月のあんかけ』日用品値段

正午 時報、ニユース

午後〇、二〇 ラヂオ學校『國語のおさらへ』土居山羊

同二、一五 婦人講座『お正月の室内遊戯』放送部

同三、四五 ニユース、官廳公示事項

同六、〇〇 趣味講演『廊下金剛探勝記』福南造

同六、三〇 南道小歌

一、短歌二、春香傳 朴綠珠

ニユース、官廳公示事項（朝鮮語）

同七、一〇 ニユース、官廳公示

喜劇の夕

同八、二五 ラヂオコメデイ（東京）『疑問の壁』ゟ劇、他一座

同八、一〇 放送喜劇（東京）『彌次郎兵衞と喜多八』市川紅若 中村吉之丞 中村又五郎

同八、五五 ラヂオコメデイ『天國に無駄あり』（東京）新派劇

翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣概況、ニユース、時報

麻雀 型録贈呈 旭町一 麻雀莊

今晩の課題

讀方（昭和二年 京城女高普）

一、次の文を讀んで意味を通せるところを分り易くお書きなさい。

彼はだんだん、物思に沈むやうになつた。それをみてひどく氣をもんだ父王は彼に妃を迎へ、月日もまばゆい宮殿に住ませて、國政に與らせようとした。しかし彼は城外に出る毎に杖にすがるあはれな老人や、息もたえだえの病人さては野邊に送られる死者をまのあたり見て、益々世のはかなさを感じた。

二、次の文の意味を分り易く書きなさい。

（1）一寸の虫にも五分の魂。

（2）まあ、一服やつてから始めなさい。

（3）かしこさ妙に身にしみておぼゆ。

算術（昭和四年 釜山高女）

1、123.5圓を9人に分配して行へば……

2、……

3、……

リズミツク運動講習會

講師 上杉敏夫氏

本邦斯界の權威で、その著書は新研究の豐富なことで、大きなセンセイションを捲き起した人で、また一面フランス式保健體操の研究家として知られてゐる

日時 一月三日から五日間

申込 會費金貳圓を添へて本社事業部宛申込のこと

締切 來る廿七日まで

主催 京城日報社

後援 學務局 朝鮮教育會

中西テント商會 天幕雨覆日覆製造販賣 京城驛前 電話本局二八六八番

クリスマス用 七面鳥 特價分讓 豫約開始

捕鳥カスミ網 三間 三圓 五間 五圓 七間 七圓（極上絹糸製） 其他雁鴨用各種 一漁釣具式 京城明治町一丁目 秋岡商會 定價表進呈

宮内省御用達 菊正宗 京城 前田商店 釜山 本嘉納釜山支店

國產唯一 ローヤル印掛時計 良い品は結局御德です …一個で有に孫迄の御使用に耐ゆ… 一個で孫まで 只今景品付特賣中 ROYAL CLOCK CO. OSAKA

專賣特許 結核ノ豫防治療ニハ 現代唯一ノ特効劑 結核菌コクチゲン 京大教授 醫學博士 島薗順次郎先生創製 發賣元 大阪道修町 細井七商店 製造元 大阪 島潟免疫研究所

鳳山炭 鷄林炭 緊縮ニ經濟燃料 保健ニ白煙燃料 經營 鳳山炭坑 會寧炭坑 鷄林炭坑 鳳儀炭坑 南大門通一丁目 鳳山炭坑出張所 電話 光化門 二四六五・一九〇三 本局 三三〇二・二七九一 朝鮮炭坑界之覇王・出炭量全鮮第一位

鮮產優良品 東洋ハツセム 京城本町二 東洋屋

長崎屋の— カステーラ カスマン 本町五 電本1293

京城名產 三色羊羹 カステーラ 本舗 永田亭 京城本町二丁目 電本八六五

金線ミルク 金線ミルクを愛するものは 吾が兒を愛し國を愛するものなり

一度試せば必ず忘れ得ぬ 滋養と風味に富むトマト清酢 夏季と雖も變味の憂なし 各地有名食料品店にあり

美味滋強飲料 カルピス 眞心をカルピスに溶かして クリスマスに 御歳暮に

財界を顧みて……(七)

金解禁と排日問題に支配された商品界

（下）

かくして商品界の大部分は濱口内閣が金解禁斷行を聲明した十一月廿一日までには殆ど低落相場を現出し、辛ふじて保合狀態を保つものがそれ以下のものばかりであつた。かその商品界にとつて見逃せない事實がある。即ち生絲、綿絲布、人絹等における我國保管或は關稅、セメント、ゴム、金物等における鐵鋼、砂糖、麥粉、肥料その他における我商販業者が主張協定これである。いふまでもなく値下りによる慘敗な打擊より脫れんとする入局策であり、沈滯業界の中にあがきぬいた商販業者が懸命な救助を乞ふ叫び聲のあらわれに外ならなかつた。然るに恐もすると一部の當業者によつて破れかけようとしたこの種の協定がともかくもまがりなりにも現在まで維持し得てきたことは商品界にとつてせめてもの慰めであらねばならない。何ゆゑならばこの協調的な氣分と協定がなかつたなら本年の商品界は一層一層の慘落を續けて行つたであらうから……

◇

然らば斯界として其間何等かの特殊の現象はなかつたか？何等見出せないのである。内地商品界の動きはそのまゝ鮮内における動きでもあつたのだ。たゞ本年は豫想外の南鮮地方の凶作と北鮮地方の水害のあとを受けて一般農家の疲弊は可成り深刻であつたので初め商品界はそれによる購買力の減退を相當に憂慮したが、それも案ずるほどでなく、大たいにおいて一般消費節約による購買不振の程度に止まつたのである。今試に朝鮮貿易狀況をのぞいて見ると輸出入については本年一月以降十一月末までの累計において、昨年に比し輸出は四百六十六萬圓の增加、輸入は一千餘萬圓の減少を示してゐるが、これらは朝鮮產額の增加によるは勿論、朝鮮外貿易の約九割を占める對内地貿易の關稅緩和によるものと見ることが出來る。又一方移出入においては同じく十月末までの累計において、移出は約二億四千萬圓と昨年に比し二千七百萬圓の減少に對し、移入は二億五千五百萬圓と二千四百萬圓の增加を示してゐる。しかも例年の增加率に比して本年度の移入增加率は殆ど變らない狀況から見ても……尤もこれのみから見るのは少しく早計ではあるが……本年度の鮮内消費は增加しないまでも決して悲觀された樣な減退はしてゐないものと見てよからう

◇

かくして昭和四年の商品界は物價の低下により、あるものは不況に呻吟しつゝ、あるものは滯貨を抱へて反騰しながら、しかも一方に仕入關稅の聲を感じつゝ越年せんとしてゐるが、金解禁斷行による盡善が一本調子であつただけに、商品の値下りに惱みつゝも比較的多くのものは準備に心を盡し、しかもある程度の覺悟はなされてゐるだけに、當業者の經つた極は慘落の程度が少いのではなく、實際は商品界の直に關聯された東京取引所の歸趨による……ものであるから組合のことになる模樣である

低資受入は廿七日と決定

水利事業資金利低資約八百九萬六千圓は廿七日受け入れることに決定したが、一方本年の土地改良低資五百萬圓は年内には受入れの手續が出來ず明年早々受入れることゝなつてゐる。一般に拓務省が事務不慣れのため同省の設置以來低資の受入れ等は意外に手間取るやうになつた結果後れたものである

拋括的な八千代移轉問題　鮮銀に非難

八千代生命の二階堂讓渡拋括移轉問題に關して鮮銀は獨り不當の利益を占むるものとの非難が起つたがその理由とするところは次ぎの通りである

堤氏が八千代生命を引受けた際八千代への寄附金二百萬圓は日發株を擔保として鮮銀から公債を借入れたものであつたが、その後日發株の暴落につれて八千代株二萬一千株を鮮銀に擔保

非難は甚だ當らない　鮮銀側の言分

これに對し鮮銀側では甚だ當らないものとして次ぎの如くいつてゐる

堤氏に對する貸付は日發株に對する分と全然と區別されてゐたものである。しかして八千代の二萬一千株に對しては引受けて貰いたいと申出たものが二、三あつたが鮮銀が利益のみを目標にいかゞはしいものを取物にするやうでは被險者に對して氣の毒と思つたので、直に付割するに足ると認めた川崎系に讓渡したものである。從つて、他に一、二の話があつた向とは條件において鮮銀は幾分不利であつた。しかして川崎は百八十萬圓で引受けてゐたところ、最初の見込みより八千代の內容を調べ上げたところ、最初の見込みより、もずつと悪いことが分り、このまゝでは營業が續けてゆけないことが明かとなつた。そこで二間題拋括移轉より以外に方法がないと決した譯であるが、以上のことが明かとなつたのは鮮銀よりの株の讓受けが完了した後のことで全く別箇の問題である。從つて鮮銀が不當の利益を占めるなどといふのは全く當らない非難である

查定異議店は運合成立後に

運合の經過查定は年末の接近とともに一層の趨力で進行し現在までには大體五分の四程度の査定を終り二十八日頃には全部終了する模樣である、而して查定の終了と同時に引續いて參加店の査定承認を求めるはずである、中には異議或は反願等を申出でる參加店もあるので全部の承認を得るには相當の時日を要する譯である。從つて創立總會が一月二十日までに開催出來ないとの觀察もあるが當そらく運合會社は增資の形式で以て運合に融合させる意向らしい

金解禁を控へた内地の歳末金融　前年末同樣に靜穩

【東京電話】金解禁前の歳末として本年末の金融界は特殊の歳末を稱するが今日までの實際の推移は前年末と殆ど變りなく極めて平凡に經過してゐる。即ち期末の配當の關係、年末決濟資金の需要は廿日過ぎからぼつ／＼はじまつたが、相變らず事業界の不振と諸取引縮少の結果分量は少く、コールレートも月半以降漸騰歩調をとつてゐる。休日前廿四日の日銀への手形と共に前年同日とほゞ變りなく、廿四日には市場シンヂケート銀行から豫定以外の融出に千九十五萬圓が行はれ一時的に多少引締り氣味となつたが、實際には何等の緊張もなく、今後越年まで見込についてもいちじるしい變化は豫想せられない。本年末は金解禁斷行が年あけ早々に迫つてゐるのと、前年末に有力銀行が融通し過ぎた經驗に鑑み、有力銀行筋が多少保し過ぎ氣味なので、日銀における民間預金の減少は一億五、六千萬圓程度に止まり、その代り地方銀行および中小銀行の日銀に對する貸出申込で年末の日銀貸出は現在に比し二億圓内外增の八億八千萬圓位に達しコールも日銀公定歩合一錢五、六厘となる模樣

免れ得ぬ東拓の責任　六號潛管問題

六號潛管問題に對して東拓側は責任回避的態度に出で、工事請負の合の運約金は臨時巨額な日拓の負擔であり、惑數の鏨破は當然を免れないのであるから組合のことになる模樣である

（前掲記事末尾と一部重複）

六號潛管の排水

安寧水利の六號潛管問題は四月末日までに竣功させることゝして工事を急ぐことゝなつたが東拓側としては今度こそ絶對組合に至つた譯で、これがため山賀技師を呼び寄せると共に現出技師長と共に今後の方針につき協議を重ねてゐるが、山賀技師は一兩日中に工事現場に乘ついて進行狀態を視察することになつてゐる。かくて東拓側ではヶ道ポンプで排水に努めてゐたことが全く徒勞に終つてゐるので今回は潛水夫を使用することになる模樣である

硫安近く安定

本年の硫安需要は米國品の安値賣込に地方の當業者は絶えず先安不安を感じ、昨今に至つても更に見合ない狀態であるが、この傾向は來年に入ると共に一掃されるであらうとの觀測入氣が濃厚になつて來た。即ち目下の硫安の先安不安を釀成したのは一に米國バアレット社の無謀な投げ物的賣込に外ならなかつたのであるが、最近社品の品質が不統一なることゝ價格が不安であることが判り内地各肥料商が同社品の輸入を手控へる方針をとる事になつたこと、および米國品は英獨硫安における値下り契約（相當な値下りしても値下げになつた時の値段にて出切る、特種契約）の特典がないので肥料商は英獨硫安に轉換して行く傾向があること等から推へて今後アウトサイドもの、輸入は漸々減少する見込で從つてこの種の安値賣込みがなくなれば、それだけ英獨および國產硫安の受ける脅威は少くなるので、市況はこの邊に至つてはじめて安定するものと見られる

京取總會で京仁合併を決議

京取定時總會は廿四日同市場三階會議室で開催、收支決算を承認し、利益配當は無配と決定した。しかして同市場の營業期間は明年五月十五日をもつて滿了するのでこれが對策につき協議した結果滿場一致更に向ふ十ケ年間の延期を決議すると同時に明年中において京仁兩取引所の合併を斷行するか若くば取引所令の總布を期する旨をも併せて決議した

日魯新重役

【東京電話】本日選擧決定した日魯漁業新重役左の如し

專務　平塚常次郎
常務　進藤新太郎
同　松下鹽
取締役　中野正衛（新任）
同　高崎鎮雄（三菱）
監査役　阿部條太郎（元鮮銀）
同　中島伊平
同　エフ、エス、ブース

綿絲布賣れず

綿絲布は四正月の需要期に入つたのに拘らず極度の需要不振や絹綿のヂリ安歩調で綿絲相場は全く崩落を缺き、從綿絲布は巡迷な氣配を保ちつゝあるが、呑今地方問屋から相少なながら、買つけてきたのと、一般商況の少なからず緩和いで來たので、市況はやや安定して來た。但し天候

株式

依然保合　動意なく

前場　廿四日後場は京株九割の不興先、今朝も東西市場の味なき商狀を入れて仕手は全く氣乗らず只東新に對し小掛り商内があつたのみで依然大保合を繼續してゐた即ち休日前の止値に比し京取同事東新五十錢安であつた

焦付商狀

後場　前場依然不味の蔭先、後場も阪市の不冴えを入れて小掛商狀は益々深く仕手の見落しと共に全く小浮動を談渡してゐる。即ち休日前の止値に比し京取同事東新六十錢安であつた

長期取引

京取長期取引は十八圓五十錢で新田の百枚のバイカイがあつた

人氣春に轉り思惑全く去る

例年の暮なれば新春に對する思惑で商内も相當に賑ふのであるが本年は目先に金解禁と言ふ未知な重大問題が横はつてゐるだけに警戒氣く自ら投機的思惑は離散するの止むなき狀態である、かくの如くなので繼株にに對する通約の買物もなく、方值中の低下せることゝて安値の突込み賣りも減少されてゐるれ値動きは全く縮少されてゐるく何分一般の人氣は買勢よりも先走つて財界不振も今後の累續不良も十分に織込んだ揚句だけにもはや下げ餘地乏しく從つて仕手もこの邊新春に對する望みは持てず相場も不味依然弱く相場は概して軟勢を示してゐる、從つて仕手もこの邊新春に對する望みは持てず相場も不味を續けるより外なきものと觀られた

大保合の反覆

明日大新の惡化から金服の人氣を入れて一齊氣乘らず何れかといへば東西下押らんとする傾向を示しゐる、但し東新が依然正株も足を改めず逆日歩をつけて居り大新も假引を一掃して無日歩をつけてゐるところで安値の突込み賣りはつけて小掃ひの狀態である、從つて十年の期除物現れ相場も下げ遊り余く大保合の反覆をなしてゐる狀態である

氣迷ひ深く凡調に越年か

東新の依然たる逆日歩や大新の無日歩を續めてはスラ／＼と下くもの場は前日からざる形勢を示したが鐘紡の百十圓割れや大新の惡化で相場は前日からざる形勢を示したが

株式（廿四日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
京取後	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
鐘新前	二八五	二八五	二八五	二八五
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値段
株新	[illegible]
新銀	[illegible]
銀新	[illegible]
新拓	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
毛織	[illegible]

期米（廿四日）

整理一巡で平凡に納會

前場　阪地は別に變りなきも正米筋の買付模樣に手限四圓十錢先物四圓五十錢と九錢安に寄付し商内先、丸九ヶから地方正米筋の賣物約六千石餘り現れ稍悪化して四十五錢と更に氣乗崩れせしが押目は心配筋等より賣物も減じて持合つて四十八錢から五十七錢とはね返し整理商内一巡にアト狀は五十錢と落着き平凡裡に日限度大納會を告げた

此邊は當分賣買共見合せ

期米市場は毎年の慣例によりいよ／＼本日を以つて歳末の納會となつた從つて今後は年末年始の如何であるかこれも現今の狀勢から見ると玄白米共今年の歳位選行きの惡い事も珍らしく而して又產地の出廻りが夥しいことも近年稀れてゐる。このない

本玉

二十六日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田七〇、田中西四〇、總一〇、大新　一八〇、總三二〇、京取二五〇、大新買方松山一〇〇、新田一〇〇、總一〇〇……

商内依然寂る

仕手の氣迷ひで依然大保合を繼續してゐるので目立つた商内とてはなく只京取が一〇〇大新四〇一五〇合計二〇〇枚の手合せがあつたに過ぎなかつた、即ち今期の一〇〇枚以上の手は左の如し

越年の取組

先で明年に持越す取組は表面中心が上手二萬石、先限一萬九千石と相當の強氣を認めて此の取組は地場及び地方正米筋が賣り中の正米安を懸念して持米を賣向ひして居る仲間の地場買附が今日まで流れて居る自然分が大部分を占め地場筋の賣附が主であるが關聯的なものとして先物の大取組、この安い一方の止まれり正米との相場が組まれし自から未だ當分の地方が賣り越で續いて來たのである……

延貫買問題　圓滿解決か

結局仁川穀物協會の正米先約に對する處分は一萬九千石の解決は既報の如く減る調子の二十五日の調査で五五錢を基準として…… 難解な見地から取引が成立されれ居る以上別に法律的に解決すべき筋合ひのものなく其他は信用と總合の問題なるから結局は圓滿なる解決を遂げるものと觀測されて居る向が多い

各地大納會値段

二十六日　八十四錢▲名古屋二十七

各地期米新甫豫想

地	上	鞘
大阪	二十錢	
兵庫	二十錢	
下關	二十錢	

堂嶋前場情報

【大阪電報】愈々大納會を告げた本場は鐘紡の投げを筆頭に高値摑み買筋の整理賣で先物の二百石先……

五年の大相場來　總利喰に越年を待つ

昭和五年を迎へて新春後の相場は……

仁川米友會

期米必勝　仁川寺町五丁目

大阪期米大納會

前場は十一月限一一〇の氣配弱く立會へ……

仁川期米本玉表

中限賣方	四〇、⑥一二、⑤一〇〇
同　買方	四〇、⑥二、二〇〇
先限賣方	⑥一二〇、⑦九、一〇〇
同　買方	四〇〇、⑥二、四〇〇

正米

北鮮大豆旺盛　内地筋買進み

出廻つて來た商況を觀つてみた開城大豆は本月中旬には遂に保税制が相場九割五十錢と暴落せしも現物の好轉に目先下値拂しきつて、内地筋の值惚れ買物に保稅品は遂に若松出勢方面に、免稅品は中國地方に朔々商談成立しつゝあり、目下出廻は門治線物を合せて一日平均七百ありて移出は天候關係に屬々平ら門外の取扱がある

京城　京城丸キ三等二十四圓八十錢、三十四圓五十錢、地撰米上三十圓一、下二十圓……
大豆　龍山十四圓七十錢、長湍六錢七厘……
仁川　丸チ三等二十四圓四十錢……
大豆　長湍汶山通鐵一等十四圓九十錢……
釜山　休日前に引續き買物相當あり……
大邱　各地の不味、天候不良に人氣減入り……
群山　各地不味と內地買注望み少なしと云はれ賣急ぎもありて……

鮮内延べ（廿四日）

地	限	前寄	前止	後寄	後止
釜山	十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪棉花・棉絲

（相場表　[illegible]）

初相場豫想懸賞募集

初立會（一月四日）

京取株　短期前場寄付値段
仁川期米　前場三月限寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品　一等　美術置時計　二人
二等　金卷紙硯箱　四人
三等　エバーシャープ　十人

各回を通じ十六名を限り贈呈します。適中多數の場合は抽籤を以て定め、適中者なき時は最も近似のものより順位等級を定めます。

締切　昭和五年一月二日本社着分まで
發表　昭和五年一月七日
宛名　住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと
注意　葉書に一人一枚一題限りとす（兩題を端書一枚に連記は無効）

京城日報社

維新秘錄　井伊大老　(171)

松林伯知演
吉川保正畫

家主の清六は證文を取上げて『諸兵衞さんよく聞きナ、もうこの證文を出したからはおいのさんとは縁切りだ、いゝかえ今讀んで聞かせるよ、一ツどうだい、文體がやアねえか、一ツ』甚『ヘエー、それが文でございますかえ』清『立派な文體ぢやアねえか、おめへなぞは一といふ字を見ればピンと跳ね上るだらう、一ツ』甚『私つたよ』清『私つたと手紙にいひなさんな、すべて物事は一からはじまる、一が段々重なつて千にも萬にもなる、一ツ、このたびオイよく聞きナ』甚『ヘエこんどは私がつてみます』清『わたくし儀、貴殿に對し色々厚思を申かけ』甚『なんだいといふのはおかしいね、わつちは道理をいつた筈はあるが難題をいひかけた覺はねえ』清『まアだまつてみナ、文體に書くと、道理といふ事は難題といふ、なんだいペランメエといふ者なのだ貴殿へ錦し難題を申しかけ、

『そんな事はてめへがいはずとも知つてゐる、いれずみ江戸構ひの兇狀のあるこの甚兵衞だてめへ等に馬鹿にされてはこれから先御府内へ行つても役づくことは出來ねえ』清『馬鹿だナ此奴は、いれずみの上江戸構ひがはまれになるか、サア俺が連れて行へするから一緒に行け、江戸お構ひの奴とは知らなかつた、自身番へ一緒に行

二百兩取るつもりだらうがさうはいかねえ、五兩を撒擲しろ』甚『此奴等企たナ、さア難癖が出來ねえ、俺を誰だと思つてゐるヤイこれを見ろ』パラリ肌を脱いだ左の腕にいれずみがある、それを見た清六が『オイ／＼それは何んだと思ふ、いれずみぢやねえか親孝行にはないものだ惡い事をしたしるしにへられるものだぜ』

すでにお手討ちにも相成るべき處家主清六殿の、挨拶によつてこの所は勘辨下しおかれ千萬かたじけなく存じ奉り候、然る上はこの後おいの、身につき一切口出し支へ申すまじく、われ等難題たつさはり申すまじく、長々おいの儀も御機嫌の事これ又り候後日の爲め證文件、あゝよく出來た文だナこれは』甚『へエ、これではのべつに讀んでゐるンだ』清『さうよおまへのした事が

けそれとも五兩貰つてニッコリ笑つて歸るか、オイ江戸お構ひの者が御府内に入り込んだ所を御用聞きに見られると繩を打たれるぞ、町奉行に突き出されるが最後、遠島になるぞ』といはれて甚兵衞も驚いた、威張つては見たもの、聞

手の清六はビクともしない、この調子では自身番へつき出すだらうつて寄へた、覺えてゐるとすぜりふを殘し五兩懷中に入れて清六の言葉をはいて出てゆく清『あいつは惡い奴だ一昨日買つたばかりの雪駄をはいて行つたがまアく安心するだらう』とこの證文を持つておいのの處へ來て顚末の話に見せました。

新菓　養老もなか　橘屋

京染はみのやが一等

寫眞は電本三九三　ワタナベ

株式現物專門　京城明治町一丁目　大原現物店　電本一八九三番

實業之日本 新年大増刊 輝く希望へ

青年の出世法

擧く出世をねがふ青年に贈る新春劈頭の獅子吼

○學資なき青年へ（伯爵大臣 松田源治）
○青年出世の新目標（前總理大臣 高橋是清）
○出世する人の二大特長（三菱總理事 木村久壽彌太）
○希望に活き得る人（法學博士 新渡戸稻造）
○希望は前途を照らす（社長 増田義一）

金解禁後の國民の態度（大藏大臣 井上準之助）

遂に大衆を救した龐祖の用意周到な三段備を讀め

昭和五年の財界に寄す

▲銀行業者として（高田直能）▲興業業者として（林幸平）
▲生命保險業者から（石坂泰三）▲デパートとして（金田定之）

愉快な生活 希望の生活

○一年中面白く愉快に暮す法（牧野不動貯頭取）
○學歴なき余の今日ある所以（濱田安田常務）
○如何にして借金を返したか（有島明精常務）
○明るい家庭・暗い家庭（代議士守屋榮夫）
○一年中を陽氣に暮らす法（本多林學博士）
○新日本よ何處へ行く（田中工學博士）
○希望に生きるとは何ぞや（湯原前東高校長）
○愛の活動と希望の光明（中桐學大教授）
○身の不遇をかこつ人々へ（宰間他平）
○明るい生活・暗い生活（池園市敎育課長）
○信仰の徹底（午年病院）
○サラリーマンの生くべき道（小池四郎）
○現代青年は何處へ（川原中大教授）

前途希望なき青年へ（救世軍青年會 益富政助）

○どんな時志望を轉換すべきか（山田白木屋常務）
○自己の希望する職業に就く法（坪谷善四郎）

余が廿歳頃の希望

官界財界學界百名士が若かりし頃の希望を回答

東京財界 富豪の角逐振り

財界精鋭の東京財界を述べ三井三菱大倉古河の血闘を語る大爭奪

邦人歡迎 海外發展地一覽

財界日本一番附

○全國農民の疲弊・高松宮殿下の愛知縣農村御視察…（記者）
○新案の紹介・特定資源の完成と創設者宮川氏の苦心…（記者）
○淵利るい！たる滿蒙開發邁進……（日糖社長 藤山雷太）
○金解禁後特に我が化學工業の前途を望む…（工學博士 鶴居武）

那く希望の土地はいづこ？有望の青年諸君が必ず讀むべき記事だ（調べた四十種）

月給取をやめて百貨店主に

昭和時代隨一の成功商人・大軌ビルの三笠屋物語
○一度も宣傳した事のない私の店（銀座伯爵堂）
○私はなぜ本屋さんになつたか？（高島米峰）

松永電力王の劇的な半生

鐵道省から私鐵へ入つた人々

○才人田中新文部大臣傳
○江戸へ乘込の關西財人
○金解禁の立役者津島君
○日魯新社長川上俊彦君
○大會社の副社長物語り
○財界子福者もの語り
○若い夫人をもつ人々

人相判斷 中野金次郎
○二銀行家のみた井上前藏相・日銀總裁
○茶前茶後（金城）
○腹好きの人々
○財界スキーヤー
○財界年男列傳

社員から重役への要望（東電）

新春からの健康法
喫茶新養生法（諸岡醫學博士）
長壽の三大要件（宮川醫學博士）
肺病の血統淨化法（矢部醫學博士）

▼六十錢 送料 東京 實業之日本社

百萬圓をちよつと儲けた○○大福帳

金解禁！深刻な不景氣の世に勝つ者の爲に、小説以上の事實談と其對策と的確な豫言を公開す

金儲け奇策相談所 / 金儲けは二三が五

我が日本の富の狀態 / 不景氣の正體は何ものか

不況の黒雲閉す一年間◎働いても稼いでも金が減り◎財界のお通夜

消えてなくなる一億圓の行方

打撃ほどが一番大きい 鐵・洋毛・綿糸・肥料・染料・器械・砂糖 材木・製粉・洋紙・洋灰・保險・海運業

解禁後どうして金を儲けるか

金融業者はどうする……
生産家はどうする……
小賣業者はどうする……
勞働者はどうする……
俸給生活者はどうする……
富豪特權階級はどうする

昭和五年度の財界

生絲・綿絲 新東株高低の程度と時期 期米騰落の程度と時期 界の大勢

昭和五年度の政界

濱口內閣は解散に入る大選擧 井上藏相の運勢

天文哲理 相場觀測秘傳 六十四卦象獨り占

解禁前後の世界成功美談

一年が五十万圓と儲け
窮して通じた成功談
解禁後の取り付け騷ぎに活躍した青年が銅像になる
一杯の酒一本の煙草の節約も結晶してフェアーヘベリン的大成となる
官途を捨てて千萬長者に志す
悲境のどん底から卅五万圓儲けた實話
夜逃げ・自殺・◎二千人中の唯一人
廿萬圓の負債を返した昭和年頭一の常盤
浪人旅日記・天狗問答
昭和の精運 新日本の聖師
鑛惑羅如・人生の成功の鍵
田中內閣と殉死、生葬は何やう御免
日支・日米の空に暗雲 軍縮の將來 國防の安危

幸運と成功のチャンスはどうして摑むか

註文殺到三版出來 品切の店には取寄方を乞ふ

東京本石町 至誠堂 振替東京一〇二四

初版再版忽ち賣切

世に勝つ

附新豫言

法學士 湯淺一雄先生著 定價一圓廿錢（四六判三百八十頁）

熊崎健翁先生著 定價五拾錢（送料二錢切手注文一割増）

幸福になる 名前のつけ方

熊崎式姓名判斷

當る！當る！恐ろしい程當る!!

◆熊崎氏が新機二十年の後發表された新姓名判斷で、從來の姓名學を根本より覆へし、百發百中、奇跡的に的中す。
◆君の姓名は姓名學上から見て、如何か？一生幸運に送れるか。それとも寸前の地に禍が待つてゐるか、一讀判然するやう説明してある。
◆今の姓名では不運は免れぬとしたら早速、通名を改める必要がある。如何に變へたらよいか、手を取るやうに説明してある。
◆子供が生れた。一生を幸福に過せるやうな名をつけたい。さういふ人々の相談相手は即ち本書

發行所 東京大森町澤田二〇九 振替東京三六九六六番 雄辯之世界社

寒いからとてシャツ着たり着物を

澤山着たからとてそれは一時の氣休めです！体の芯から

手足の先まで温くする便法は朝夕欠さず赤玉飲んで血の循環を良くするとです

赤玉ポートワイン

（卓上瓶は五十五錢）

25

專賣特許 第三四八二三三八三〇七二號

ハ ゴム 日

カタログ進呈

摺界の超弩級

發賣元 仁川宮町 ゴム日工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

三回忌紀念出版

九條武子著

白孔雀

筐底深く秘められて未だ世に現はれざりし新歌集出づ。一代の麗人の眞實の姿をこの「白孔雀」の一卷に見よ！一首に血あり一首に涙あり、誰かこの歌を讀みて泣かざるものぞ。

百人のわれにそしりの火はふるも一人のひとの涙にぞ足る　武子

裝幀 木村莊八氏 表紙白羽二重金銀箔押 全卷二色刷函入美本 定價貳圓 送料十八錢

最新刊 中原綾子著 歌集 みをつくし 四六版 全卷二色刷 表紙木版十度刷函入美本 定價貳圓 送十八錢

全國一齊書店發賣 東京京橋井筒屋 振替東京三七三一二 電話銀座六〇八九 太白社

此處に万人の教科書がある

石板を拭いて新しく書け!!

室伏高信著

新英雄傳 上卷

四六版 三百五十頁 定價壹圓五十錢 送料十錢

シイザアやナポレオン等の殺人鬼は王座の高きからおろされた!!世界の聖者たちは赤裸々のまゝに甦つた。

上卷目次
●英雄とは何か！ 石版を拭いて新しく書け！ 人類の教師たちを。萬人の教科書 價値の轉倒 英雄に於ける大統領から乞食から 其他十數項
●ナザレのイエス 生兒としてのイエス 意志と愛と 罪なきものはこれを撃て この世の王國 プロレタリアとしてのイエス 其他十數項
●人間孔子 佛陀にくらべて 反逆者として この人を見よ 其他十數項
●大思想家老子 一つの謎 子から老子へ 老子の社會思想 其他十數項
●沙門佛陀 東方に眼を開け ギリシヤは狹い 自己との戰ひ 大なる否定から 其他十數項

この傳記は從來一般に行はれた英雄傳の總書きなほしだ。殺人鬼、吸血鬼、惡魔、野心家、利己主義者それはナポレオンだ、秀吉だ、家康だ、之等の魑魅魍魎を吾等の記憶より抹殺せよ。本書はイエス、佛陀、老子、孔子、ソクラテス、フランチエスコ、ソウ、ゲエテ、マルクス、レエニン、ジヨウレズ、トロツキイ、マクドナルド、トルストイ、ニイチエ、ガンヂ、親鸞、二宮尊德など、永久に萬人の教師となる人々の永久の記錄だ。

發行所 先進社 東京本郷駒込上富士前 振替東京五二三八 電話小石川二〇四四、二一四四

商業登記公告 [illegible] 井邑支廳

商業登記公告 [illegible] 南原支廳

商業登記公告 [illegible] 裡里出張所

解散か回避か

仙石、山本兩氏 濱口首相と會見

【東京電報】廿五日朝入京した仙石總裁は廿六日午後三時四十分民政黨顧問山本達雄男と共に首相官邸に濱口首相を訪問し時局につき懇談したが、すでに解散を決意してゐる首相に對して仙石山本兩氏は金解禁、疑獄問題等の解決を要する重大問題を前にして如何なる進言をなしたか、世人注目の焦點となつてゐる

解散するか否か 勿論俄に言へぬ

◇…少なくとも陋劣手段には出ない

仙石山本兩氏と會見後 濱口總裁語る

【東京電報】仙石滿鐵總裁、山本男と會見を了へた濱口首相は語る

仙石總裁は昨日歸京したので挨拶かたぐ滿洲の狀況を大體話されたが政局に就ては何にも言及されなかつた。時間の長くなつたのはお互に老人のことだからである。山本男とは今朝電話があつたので來て貰ひたのであつた仙石總裁と三人で協同するためでは斷じてない。山本男は二月間も別府に居たので留守中の出來ごとにつき聞きたいと云ふので自分は金解禁問題、疑獄事件等につき詳しく話をした。勿論過去現在の政情につき話はしたが將來のことに就ては何も話してゐない、議會を解散すべからずとも聞いてはゐない。無産黨は解散のことを云々してゐる際だが山本仙石兩氏には今後何等約束はない、野黨の不法般に就いては政府は今後の政局を如何に見るかと言はれるが特に野黨のみを見る必要もない、大局の上から善處するまでだ、解散するか何うかは勿論言へぬが、自分としては少くともきたない手段を採ると云ふことは斷じてない、金解禁も軍縮も重大世局だがこれを解散回避と結び付ける必要はない、それは人に依つて違ふものだ、

解散回避! 自分は全く知らぬ

═三年も前なら兎に角 今は政黨と無關係だ═

【仙石滿鐵總裁語る】

【東京電報】仙石滿鐵總裁は濱口首相と會見後左の如く語る

二月間滿洲に居たのでその間に見聞したことにつき話をしたが三年前なら兎も角政黨に無關係となつた今日、政局問題は何にも知らぬ。疑獄問題を止めさした已れだから解散回避につき意見を述べたと思ふのは間違ひだ、柳の下に何時も鰌は居らぬ、若し解散回避運動がほんとにあつたら野黨が總裁及委員長を占めても政府に反對するからいゝではないか而して解散の回避などとは全く已れは知らぬ

議會が圓滑に行けば 解散の必要はない

◇—今日は何も論議しない

【山本達雄男語る】

【東京電報】濱口首相と會見後山本達雄男は左の如く語る

三、四日前別府から歸り今日四時頃なら閑だと云ふので出掛けた譯だ、仙石總裁と三人で話したのではない、仙石氏は途中で用が濟んだから歸るとて歸つた譯だ、濱口首相からは金解禁、疑獄事件等過去の話を聽いた、解散の可否を論議したと云ふのではない、野黨の政策が政府のと合致した以上政府は議會の支持を受けてゐる譯であるから解散など必要はないと云ふのではない、野黨の政策が政府のと合致した以上政府は議會の支持を受けてゐる譯であるから解散など必要はないと私はその通りだ、議會がスムースに行きさへすれば解散の必要はないと私も思ふ。相手は野黨から形勢に依つてはおとなしくしてゐるやうが一度威張り出したら始末に行かぬから、相手の云ふことを正直に信じて何處までもそれで行くと云ふことも出來ぬこととなることもあらう、然し夫れは濱口首相の判斷に委すべきだから私からは何も言はなかつた。解散したからとて金解禁には重大な關係もないから必要な場合は解散もよからうが、解散はないがよいと思ふ濱口首相もどつちへ決まつてゐないやうだが田中氏のやつたやうな眞似はすまい

原田祕書官 首相訪問

政情を聽取し 園公に報告

【興津電報】西園寺公秘書原田熊雄男は廿九日午後一時濱口首相を訪ひ、政情を聽取したる後即夜興津に向つたが、廿七日公に報告するはず

伊澤多喜男氏 仙石總裁訪問

議會解散斷行で 首相鞭撻進言

【東京電報】伊澤多喜男氏は廿六日午後一時仙石滿鐵總裁を訪ひ、政局の現狀を報告し反對黨の議會解散回避運動には耳を藉すことなく休會明け後議會の劈頭に解散を斷行するを可とすると述べて濱口首相の鞭撻を求めた

解散回避運動と 民政の對策協議

院內外總務聯合會

【東京電報】民政黨は二十六日閉院式終了後本部において院內外總務聯合會を開き政友會およびこれに追隨せる各派の議會解散回避運動に關する情報を持ち寄り、種々對策を講究し殿軍に奮戰すると共に議會解散後における選擧準備につき協議するところあつた

政民兩黨の 委員長候補

【東京電報】政友會は二十七日衆議院本會議で選擧さるべき全院常任委員長候補を左の如く決定した

政友會

全院委員長 有馬秀雄
豫算委員長 井上孝哉
決算委員長 佐々木平次郎
懲罰委員長 川口義久
請願委員長 生田和平

民政黨

【東京電報】民政黨の常任委員長候補者左の如し

全院委員長 西村丹治郎
豫算委員長 森田茂
決算委員長 清水留三郎
懲罰委員長 野田文一郎
請願委員長 淺川浩

小山代議士 民政黨入黨

【東京電報】長野縣選出代議士小山邦太郎氏は廿六日正式に民政黨に入黨した、これで民政黨は百七十二名となつた

棚瀬代議士 病む

【東京電報】岩手縣選出民政黨代議士棚瀬軍之佐氏は過日來風邪の氣味で四谷大番町の自邸に病臥中であるが昨日來神經痛を發し路加病院橋本醫師の診療を受けて

堀切議長の 招待茶話會

【東京電報】堀切衆議院議長は二十六日本會議散會後各派議員の一部を議長官舍に招待し、就任披露の茶話會を催した

本日の兩院

【東京電報】

衆議院 廿七日衆議院は午前十時開會直ちに全院委員長選擧を行ひ民政黨は西村丹治郎氏、政友會は有馬秀雄氏を推し、結局有馬氏の當選が確されてゐる、次いで各常任委員長の互選を行つて散會、明年一月廿日まで休會

貴族院 二十七日貴族院は午前十時開議直ちに奉答文を決定、ついで全院委員長選擧を行ひ、各常任委員選擧のため一時休憩、この間に議長は參內奉答文を奉呈して退下、再び議事を開き、當選した各常任委員の報告ありて散會、明年一月二十日まで休會となる

大衆黨代表 兩黨々首訪問

濱口總裁と會見

疑獄事件防止策は 國民の自覺に俟つ

【東京電報】日本大衆黨代表は廿六日午後一時四十分首相官邸に濱口首相を訪問、濱口氏は民政黨總裁として會見、左の如く質問に答へた

(問)疑獄事件發生原因につき如何なる考へを持つか

(答)原因は色々あり、簡單でないが選擧費を多く要することも主な原因である、政治家の節心もあらう、而し斯る弊は政黨の自覺と選擧民の自覺即ち國民の自覺で防ぎ得ると思ふ

解散回避等は 斷じて運動せぬ

車中談が誤解されたかナ

犬養總裁との問答

【東京電報】日本大衆黨執行委員長麻生久、書記長河野密、河上丈太郎代議士以下は二十六日午前十一時四十分より院內で政友會犬養總裁と會見、左の如き問答を行つた

(問)疑獄事件發生原因は何處にありや

(答)現在の社會制度の欠陷に依るものであるが獨り政界のみならず、實業界もそうだ

(問)現在の既成政黨の本質がそうさせるのではないか、黨費を如何にして生み出すか、こゝに問題があるのではないか

(答)未だ總裁就任後間もないから何も知らぬ、しかし當分は一文なしでやつて行ける

(問)無産黨が大きくなるにつれ今後は既成政黨は政策で戰へなくなり勢ひ一層金が要りはせぬか

(答)吾輩は無錢でやれる自信がある、しかし早急には行かぬ

(問)政界淨化の手段としては總選擧あるのみであるが、政友會は解散回避の陰謀をやつてゐるといふが如何

(答)解散の好きなものは一人だつてありはしない、好きなのは安達と無産黨位だらうと吾輩が言つたことから誤解を生んだのだ、回避陰謀なんかやらぬ

(問)疑獄事件被告を除名して淨化の一方法とする考へなきや

(答)公判で決定せねば判らぬ、若し罪が決定したら先方で自ら考へるだらう

(問)黨費を公開となす考へなきや

(答)早急には行かぬ、實際公開しても形式に流れ勝ちとなる

(問)休會明け劈頭不信任案を提出する考へなきや

(答)勢ひ不信任案は提出しない、政府と政黨とが對立した時代には劈頭に不信任案を出した例もある

(問)無產黨の擡頭により既成政黨は將來を左右に逃れ得まい

(答)政黨の將來を滅らすことは出來まい

(問)疑獄事件防止具體策如何

(答)言論機關の十分な活動、國民の政治的良心等に俟たねばならぬ

一路解散に— 回避の陰謀を排撃して

民政黨の解散準備

【東京電報】いよく第五十七議會の開院式を終つた政友會の對議會策につき民政黨方面に達した"情報"によれば

政友會は疑獄事件を逆用し現內閣を傷け、あはよくばこれを以て內閣を倒さんとの陰謀計畫を樹て鈴木系並に久原系が必死の策動を試みたが、豫期に反し遂に泰山鳴動鼠一匹に終つた感があり、最早やこれ以上進展せぬことが明かとなつたので今や

政友會內部 の失望掩ふべからざるものあり、これがため鈴木系に對する黨內の反感高まり、それに床次系との暗鬪も絡まつて各派間の勢力爭ひは益々深刻ならんとしてゐるが、只あるが今は政策を戰はすと云ふ傾向になつてゐるかくて要路十五分會見を終へ代表は更に午後二時半濱口首相を訪問會見した

僅かに解散の際によつて我なきを得てゐるに過ぎない狀態であるから政友會は一度解散を受けんか、政友會は滅茶々に慘敗の憂目を見るべきは明かなるを以て、解散回避のため貴族院や樞府方面、さては宮中方面等に種々手を延ばして官僚或は策動に努めてゐる模樣であり、又一部では表面上金解禁後の財界對策並に軍縮會議等のため此際

解散は不當 であるとの口實を設け、濱口、犬養兩首の會見を行ひて妥協せしめんと奔走せるものもあるやに傳へられてゐるが、要するにこれは總て政友會が解散を回避しあはよくば內閣を倒さんとの魂膽に基けるものであり、又政友會が如何に焦慮せるかを裏書するものである

といふにある、民政黨としては濱口總裁も議會ある毎に力說してゐる通り些も不純なる解散回避の陰謀に耳を藉さず、更に

"斷乎" として陰謀を排撃して進む方針であり、從いては與黨幹部においては如何なる事ありとも休會明け後の議會において解散を斷行せらるゝものと確信し、これがため安達內相を中心にしばく會合し、公認候補者の詮衡並に選擧干涉防止につき協議し選擧準備に沒頭してゐる

鈴木參謀總長 御裁可を仰ぐ

明年度陸軍大演習 參加部隊其他に付

【東京電報】鈴木參謀總長は廿六日午後一時半參內、明年度陸軍特別大演習につき近衞、第十、第五兩師團その他特別科隊をもつて執行するにつき上奏御裁可を仰ぎ、午後二時退出した

朝鮮最初の 師團對抗演習

明年十月元山方面にて

【東京電報】鈴木參謀總長は明年度特別大演習に師團對抗演習につき上奏御裁可を仰いだが朝鮮師團第十九第二十師團となる模樣である この場合時期は明年十月中旬で朝鮮軍司令官を統監とし元山咸興方面で行はれるものゝ如く朝鮮における師團對抗演習はこれをもつて嚆矢とする

心強い守備狀況

鴨綠江岸視察を終へて 上原第廿師團長語る

上原第廿師團長は鴨綠江岸守備隊狀況視察を終へて廿五日歸任し、左の如く語つた

二日から三週間にわたり、江界、厚昌、中江鎭、慈城、滿浦鎭、楚山、碧潼を經て新義州に出て江界、昌城を視察した。最も留意したのは守備隊狀況を視察したのは兵の教育狀況であつたが少い士卒ばかりゆゑどうかと思つてゐたが、いつてみると、戰闘動作、行軍力、射擊および銃劍術は思つたよりも立派で意を強くした、たゞ中隊以上の動作は出來ないが、これはまことにやむを得ないことである。守備隊の生活振りは、防寒手當てには極寒用具を使ひ、副食物の不足勝ちを補ふためには特に料理法を研究してゐるので美味と美觀で好評を博しまた勝率よく熱心に肉親の如く睦まじく士氣旺盛に勤務に精勵してゐるのを見てまことに嬉しく感じた」

京城ロータリー倶樂部の家族會 は廿六日午後六時から齋藤總督夫妻、兒玉總監夫妻、近藤、山縣兩祕書官夫妻の各來賓の臨席を得て朝鮮ホテルで開催全員の出演ふまで「天空飛行」「南京街」二幕の喜劇寫眞ありそれより一同着席食事に移り一時間後の入時餘興に入るものでロータリーソングを合唱したれ會場になごやかな氣分をあたへ、終つて一同輪投げスプーン競爭テープ切りの各種遊戯に打ち興じ午後十時和氣あいく裡に散會した

疑獄の中心たる 鐵道は嚴正に批判

◇—黨利黨略の有無を檢討

【東京電報】明年度豫算の總額問題に關し、貴族院研究會は二十七日の研究會議を前にして臨時總會を開く態度をとる態度化し、その成行きは注目さるるに至つた、即ち同會の各派委員たる小笠原、酒井(忠)、靑木(子)、馬場、小松氏の外、堀田政務審査會長らは二十五日合協議を行つた結果、

研究鐵道委員申合せ

一、鐵道問題は疑獄事件の中心であるから研究會はそのため深き疑惑をかけられてゐる際でもあり、特に嚴正な見地に立ち諮問に應すること

二、內閣更迭毎に鐵道計畫の變更をみる弊害の一掃を期し、現內閣の切り詰め緊縮と從來の黨利黨略の動機理由あらばこれに對しく究明すべきである

三、會期が多數にて研究會の主張を枉る場合、研究會はあく迄所信の貫徹に努む

との大體方針を決した、從つて會議における政府の態度如何によつては必ず豫算案に精細の論議は免れずとみられる

大島府尹を迎へ 平壤初協議會

松井前府尹に 慰勞金一萬圓

【平壤特電】大島府尹着任後はじめての平壤府協議會は二十六日午後一時半から開催、出席議員二十九名、前平壤府尹松井信助氏に對する慰勞金一萬圓贈呈の件およびこれにともなふ豫算追加の件、同府尹に對して感謝狀を贈る件を可決し、同四時十五分散會した

小橋前文相 再び取調べらる

【東京電報】小橋前文相は廿六日午前八時檢事局に出頭し東京地方裁判所豫審判事の取調べを受け午後二時漸く歸宅を許された

蔡全權一行 奉天に急行

議定書を携行して 學良氏に復命の爲

【ハルピン廿六日發電】露支紛爭解決の重任に當たつた支那全權蔡運升氏一行は、露支議定書を携行し復命のため二十七日奉天に急行のはず

近藤中將に 授爵の御沙汰

【東京電報】押し迫りでは二十六日揚掛公職および軍職に多大の貢獻ありたる中將陸軍中將近藤基樹氏に對し左の如く授爵の御沙汰あつた

從三位勳一等功二級 近藤基樹

勳功に依り特に授男爵

總督府御用納

明廿八日午前

總督府では御用納め式を明廿八日午前十一時廿分から第一會議室で行ひ、總督府判任官同待遇者および同待遇以上在京城第一次所屬長が參列する式次第左の通り

一、總督挨拶
一、政務總監式辭
一、總督、政務總監退場
一、一同退場

海軍將官級 豫備役發表

【東京電報】廿六日付左の如く海軍將官級の豫備役が發表された

豫備役被仰付

海軍中將 谷口尚眞
同 山梨勝之進?
海軍造兵中將 武藤稻太郎
海軍少將 宮坂助治
同 畔柳三男三
同 市來崎慶一
同 菊井信義
同 長井實
同 增田乙三郎
同 石河英吉
同 林政男
同 藤岡謙次
同 折茂恒治
同 今井金三郎
軍醫少將 鹽見長德
同 太田一郎
主計少將 吉村梅吉
造船少將 佐々初實

總督府辭令

【廿六日東京電報】

任府遞信副事務官(六等) 府遞信書記 大江早人
任府遞信副事務官(七等) 府遞信書記 鴨志田金三
任府遞信技師(七等) 府遞信技手 殿木田太郎
任府稅關々稅官(六等) 府稅關事務官兼府稅關監査官 宍守要
局書記 府專賣局局事務 內川太郎
任府稅關々稅官(七等) 府稅關技手 山路貫一
任府稅關稅師(七等) 府專賣局若守長 山下良右門
任府與試(七等) 府稅關技手兼府稅關監督官兼府總務 町山貞一
任府農事試驗場技師(七等) 府農事試驗場技手 林佐太郎
同 府專賣局書記 瀨瀬上吉
同 阿比留伊太郎
任府通譯官(八等各通) 府通譯生 美嗣方
任府技師(七等) 府技師 菅野銀人
任府理事官(七等) 府屬 菅原喜緑
任府技師(七等) 府遞信技手 松浦重吉
同 府遞信技師 濱本勇之助
同 府稅關々稅官 阿崎勇一
同 中村勉三
同 府稅關技師 平田國次郎
同 府理事官 吉井勇三郎
依願免本官(各通) 全南道技師 藥山安吉
奏任官を以て待遇せらる 全南道勸業課長 大谷緒助

訂正 々刊一面「李朝公殿下御歸鮮」とあるは李鍵公殿下の誤りにつき謹んで訂正す

人

◇小野拓氏(元香川專賣局出張所長)平壤鎭南浦專賣支店長に就任二十七日朝京城發赴任

◇宮元庄藏氏(大邱地方法院判事)廿七日午後十時半家族同伴京城出發赴任の筈

會

鹿兒島縣人會 は宮元判事及土師商工課長の榮轉祝、濱田虎熊氏の府議當選賀を兼ねたる晩餐會を二十六日午後七時朝鮮ホテルに開いた、出席者四十名、濱上貞助氏の挨拶に對して宮元、土師、濱田三氏交々起て謝辭を述べ馬場京城日々社長の首唱にて一同三回の爲に乾杯し食後別室にて歡談を交へ和氣裡に午後九時散會した

茶話

政府金解禁後、財界の二大懸案を休會明けの貴族院に提議すべしとの意見に對▲貴族院內でも題目だけに各派とも異論をはさむ余地なくその具體化困難でないとのことだが▲これを反對にいふと、もし、こんな題目に今更仰々しく決議案の必要なし、といふ意見が出れば各派とも異議をはさむ余地なく、その取止め困難でないといふ意味になりさうだ▲小數派に支持せられる內閣としてとるべき道はたゞ一つ、と考へた現政府は解散に肚を定めたよし、そう六ケ敷く考へんでも初めからチヤンと解散に定つてゐる▲減俸案取止めの進言で男を上げた仙石滿鐵總裁が、今度は解散回避を首相に進言するために上京したといふのはどうもをかしい。もしをゝしくなかつたら、仙石老も大した親爺でなく折角上つた男は忽ち暴落と覺悟してよい▲休會明け劈頭不信任案は出さぬといふ大養總裁の質問に對する大衆黨の聲明は、解散の運命を免れざる議會に臨む政友會が、解散の責任を免れやうとする巧妙な策戰からと解するものがある。このところまだく大養氏が政界の智慧者として高く評價されてゐる…

經濟

鮮內向の 高度石灰窒素 を製造する

鮮內石灰窒素の共販は漸く各社間の協定が纏まり成立を見たが、最近共販加盟の信越、昭和、三邦の三社が揃つて鮮內輸入計畫をたて從來より高度品の輸入、製造設備を近く開始するべく諸般の準備を進めてゐると傳へられてゐる。即ち各社の計畫は次ぎの如くである

信越肥料 十八成分の外に廿一、廿二成分の三高度品の製造を開始するべく、目下特許出願中

昭和肥料 廿成分の廿一、廿二成分の製造

三菱商事 輸入品十九成分の外廿一、廿一、五、廿二成分のものを新たに輸入

しかしこれ等は製品を未だ市場に送り出してゐないが、各社が從來のものに比し運賃その他諸掛の如く高度品製造乃至輸入に轉換するに至つたのは、高度品は割安で販賣(三圓程度の利益)となるため、朝鮮の如く入札購入の多い地方では一成分の單價入札の場合入札者は高度品を納める方が入札に際し優越な地位を得らるといふにある。かくて來年度の石灰窒素は低度品と高度品の販賣競爭を捲き起す形勢となつた

穀信無配と決定

穀物信託總會は廿五日京城クラブで開かれたが今期は無配と決定利益金千餘圓は後期に繰越した、なほ定款一部變更を附議したが穀物荷爲替代辦を一般商品の爲替代辦に改めんとする件は業務の擴張となるのではなく研究の餘地があるとの理由で保留となり代理店業務を一般信託に改めんとする件は可決した。

開取金票受渡

【開原電報】開原取引所十二月二十五日限金票受渡高は九萬二千圓にして前限に比し一萬圓の增加である、受渡標準値段は七千六百八十一圓四十錢高々、受渡手合左の通し(單位千圓)

買方 東永茂四三、同順成八、德府祥九、福德成六、外十二軒▲賣方 滙源通三九、增益通一一、大德潤一〇、錦慶茂九、華昌盛八、祥記盛七、益發祥五、慶信恒三

株式

大株短期引跡

大新 五十五圓五(十錢高)
國新 九十七圓五(廿錢高)
東新 二十八圓九(十錢高)
日魯 百九圓丁度(不變)

期米

各地新甫上鞘見當

名古屋 一、二十錢 上鞘
大阪 二、二十錢 同
京都 二、三十錢 同
桑名 二、三十錢 同
釜山 一、二十錢 同
仁川 一圓六、七十錢 同

仁川穀物出入(廿六日)

輸移入

籾(俵) 三七九五
同(叺) 一三〇二五
同(船) 九六三九
玄米(叺) 四三七九
白米(叺) 一〇三七
大豆(叺) 七九七九

輸移出

白米(叺) 一七三八五
同二斗入(袋) 一四三九九
玄米(叺) 五四五八
大豆(叺) 八九七五

紐育砂糖市場

キューバ粗糖 一月限 二弗丁度
ジャワ粗糖十二、一月限 一ギルダー四分三
倫敦粗糖同 九志九片四分三

執拗なる解散回避運動

小泉策太郎氏が近ごろ政界の表面に登場したるは、疑ひもなく解散回避を計るがためであつた。回避の意味を四方に運動したことは、たしかであつて、これがため効果ある第三黨の組織をさへも辭しない腹を示したやうであつた。されど機運いまだ熟せず、内部はともかく少くも表面的には何等の實効をもあらはさずして鳳凰翳庭をすてた。最近の電報によれば湯淺倉平氏が首相を訪問して居るが、倶のみづから語るところによれば、會談の内容は專ら人事に關する局面に屬し、解散回避のことではない、但會談したるとは政治のことも出ないと保證されぬと何やら臭もありさうな口吻である。しかして既に政友會は二十六日大會總裁をして日本大會代表の名の間に於て『休會明け劈頭不信任案は提出せぬ』と答へしめて居る。不信任案なくしては殆ど全く解散はないのであるが、かくして解散機會は次第に遠退きとなりつゝあるを如何ともすることは出來ぬ。

不信任案もしくは開議會の劈頭に不信任案を提出せぬといふことは、會期の全體にわたりて提出せぬといふ意味ではなく、要すればいつでも政友會は提出しうるのであつて、提出がありたる以上解散は必至でなければならぬ。ただ政友會は解散回避の目的を以て不信任案提出の時期を再開議會の劈頭にえらばざりしにあらずや否やによりて解散の機會の到來が必然か偶然か定まるのである。しかもそは唯今全く不分明であるが、不分明であるだけに、少くも解散必至を確定するといふことは出來ない。不たしかなことは何としても不たしかと認めるより外はない。もしそれ政友會が解散回避に全幅のまたは相當の意ありとするならば、しかしてかくすることにより政友會がほしいまゝに政局を擾縱せんと企てるとするならば政府の立場はまことにみぢめなものとならなければならず、勢ひ政府に不信任案なしの解散を考へなければならなくなるであらう。不信任案なしのもしくは無理由の解散といへども憲法上有得ないわけがないことは、解散が大權事項たるを指摘するまでもなく、これまでにもずゐぶん覺醒的に考へられたものであるを見て知るべきである。ただそれ左樣なことは政治的に不可能である。政友會が不信任案を提出せぬは政府と對敵と定まりたるわけでなき證據ではないかといふやうな、觀測ではあるが根據に過ぎたる議論を試るまでもなく、諸般不足を補はんためばかりの解散は理論は別として實際出來るものではない。出來るかも知れぬけれども、もし出來たとすればそれは非常にして觀察なる施行の結果である。政界には有形無形の既成觀念があり、無理由の解散はこの觀念を打破するものである。少くも一部の保守的冠者的存在の感覺をみだすものである。一をみだして百の秩序を堪え忍びうるもののみよくこの痛快なる壯行をなし遂ぐに過ぎぬ。

要するに政府は解散の要請に對されつゝ散行しつゝある。されど結局なる解散といふべくそれは政友會は政府の施政に不充分なのである。民政黨にどんな政府の政策に依りしぬとも限らぬとも見る以上は分配に不信任案提出の奥の手は出さず遂の手の川西は政府も相手のなき喧嘩の出來ないことを察するであらう。しかして政界の全面を支配する解散回避の空氣を利用する第三黨結成の策謀あり、好んで政策を行ふものゝ注文通りには運ばるまいが根底の政治面といふべきではないであらうか。やがてくんば益々ながら解散の方に踏まるとして、なほ一抹の不安を胸底に止めるといふのがわれ等の今の見解である。

新に設置する郵便取扱所
遞信局が計畫した 通信機關普及策

遞信局では通信機關の増設については多年意を用ひてゐるが何分限りある經費のことゝて十分な普及することの不可能な立場にあるので明年度から新しい試みとして郵便所より小規模である郵便取扱所を試驗的に全鮮十五ヶ所に新設することゝなつた。郵便取扱所は民間の篤志家を手當として片手間か又は一名位の專屬事務員を置き、取扱ひ事務も普通郵便の取受郵遞、爲替貯金も取扱ひそれも簡易保險等なども取扱ふことになる區域で郵便所を置くまでもない出舍小局に設置し土地の繁榮と共に事務が増加すれば郵便所に昇格することとしてゐる

こがね虫研究余談（三）
林學博士 村山醸造

かくの如くにして黄金虫は分類學上の結果を得るとして分類の研究關係を求めるのにコムストック氏の原理といふのがある。それは動物の進化を研究するものに類べる更にその機能を研究する事である、多數の種類の各部の機關の構造について一々かゝる形態をして矛盾なき組織を樹つるにはなかなか骨の折れることであるがまた好趣味ある仕事である。幼虫についてこの研究をすると成虫によつて作つた類縁關係とは異つた多くの興味ある關係が見出される。例へば成虫によつて一亞科として纏めてあるクロガネ類の如きは幼虫においては非常に雑多な因子を含んでをりその中には極めて原始的で殆ど金龜子の共同祖先がこれに近いと思はれる種類があると共にいちじるしく進化したスジコガネに近いものがありその中間のものも多數にあると言ふ工合である。又成虫においては見まがふばかりに近い種が幼虫においては似もつかぬものであつたりする。生態や被害に對する對策を攻究する場合にはかういふ形態的にも多數の代表者を選び出してよく統一した點から小數のものを出すべきである。こういふ研究も要するに最後の目的への向面的な第一歩を踏み出したにすぎない。大きな殿堂への一つの礎石を置いたに過ぎない、新らしてこれから先の仕事は困難だ、多くしてかつ困難を伴ひこれが完成には多大の年月を必要とするのであるがしかもこの一石なしには砂上の樓閣に終る外はないのである。ゆゑに洋の東西を問はず專門の人が甘んじて一つ一つの石を運び揃えつゝあるわけなのであるこれを過信するも輕視することも當たらないと思はれる。

◇

なほ生活史の一例としてウスキイロコガネのことを述べて終りとしたいと思ふ。この虫は前述の如く六月下旬に成虫となつて現れるが直に地中に入りて十位の深さの所に産卵する（卵數は十四五個が普通である、卵は十一日位で孵化し幼虫となるが、その後直に廢物を止してゐるが、その後直に脱皮をはじめ草や木の根を食しはじめる。ズツ\／成長して二ヶ月後には、もはや成熟した幼虫位の大さの幼虫となる。七月上旬から七月中旬にかけて京城附近の雨季であるが、この頃に害はれた苗木の損の爲に八月の乾燥期になつてから苗木は萎縮して黄色を呈して來る人間が殆いて虫をさがしまわる頃には虫は深い所へひそみ、夕頃や早朝に殘つた生苗の根を噛る。かくして十月末から十一月頃になれば次第に地下に下り一尺から二尺までの間にて越冬の準備にかゝる。苗圃業者の困惑を察にして、●なつて入つてゐる。皮膚の下には十分なる脂肪をたくはへて翌の色となり不動の姿勢をとる。こんによつて地下四五寸までの氷結にも堪へ得るのである。翌年三月中旬までは多眠をする。三月下旬土中の氷結がとければボカ\／と暖くなれば動き出して來るが餘り食はとらない。苗床に移植すると幼苗を傷つけてくれればこれを噛るが圃場に植床にされたら發芽までは食ふにありつけない譯である、とにかく多少の食害をなし五月中下旬蛹からボツ\／四五寸の深さにべり再度脱皮かなくなり體は透明になりいはゆる前蛹の時代となるかくして脱皮して形を變へ體も橙色となり蛹となる。幼虫の時代は蛆虫形で頭のみ褐色の硬いキチン質被よりなる函であるが體は乳白色な、十三環節に分たれる、頭に近い三節は胸部で各一對の脚を存し他の節は腹部で脚はなくその代り側腹に小さな氣門がある

◇

頭部は肛門部を含む。蛹はこれと甚く異り、頭部は成虫に近いが胸部に種々の觸角や翅、食ひ腹の羽翅に三對の脚を有し、腹部は八環節となり（二節は肛門の周圍を作る）全體が三角形となる。さなぎは十日後に脱皮して成虫となる。成虫はカネブンの小さな形で體は[illegible]

昭和四年の政界回顧（二）
片目の定九郎
川原君が議長に當選 混亂の五六議會

◇……持越された内閣不信任案は十日の日曜日を休み十一日、採決の結果六十四票の差でもろくも敗れた、無所屬の浦那議提案などの肝入りで、兩派から提出されてゐた動議をすべて撤回、白紙にかへる妥協が成立したからだ。不信任案が否決され、ちよつと議會の空氣が水をひいたやうな閑けさのうちに十三日、豫算案が衆議院を通過した。

◇……貴族院はこのところいさゝか暇を持てあましたかたちであつたが、衆議院では例の田中内閣の命取り『滿洲某重大事件』が議會戰から、むしかへされた。[illegible]部都まで議明に乘出したが、貴院の上にはあはれしい霧が狙抹する。政府は躍起となつて議員の懷柔策につとめたが、貴院はいやが上にも硬化して、とう\／

◇……二十二日、『輕率不謹慎の聲だしきもの、職責上缺くる所』の内閣問責案を上程した。新渡戸稻造博士の血を吐くやうな贊成演説が、貴院の大勢を動かしてこの問責案は遂に二十三票の差で可決されてしまつた。この時に田中内閣は總辭職となり、命數こゝに定まつたかたちであつた。三月五日、無産黨の最左翼にあつて勇敢に議會を通過して出た代議士山本宣治氏が神田の旅宿で突如、七生義團の黒田保久二から刺し殺された。

◇……翌六日、議會では厳肅な各派の弔意演説があつた。同じ院議の川上丈太郎君が蒼白な顔に血をみなぎらし、絹をかたく握つて『白色テロ』に呪咀の聲をあびせた政友山質を弔つた時の悲壯な光景がまだ生々しくわれ等の眼にのこる。この間に、委員會でもみ抜いた稅制案が衆議院を通過した。

◇……民政黨がしつこく追ひ廻した久原逓相の懲戒案が提出されたのは、七日これも無論否決。九日には新黨の末次竹二郎氏から小選擧區制案が提出された。この日、提案理由の説明に壇上に立つた末次氏は、いやしくも一黨の首領であるところの面目玉を踏みつぶされ、一言も發し得ず立往生の醜態を演じた。この區制案は、新黨と政友會の馴合ひで作成した民政暗きつぶしの選擧區制案で、

◇……民政黨はもちろん、無産黨も死をかけて反對に立つたのだつた。で、議場の空氣はさらに險惡を極め、上程劈頭、議事延ばしの野黨の戰術にひつかゝつて末次さんの立往生の一幕となつたのだ。同案は十一日に持ち越されたが、とかく一黨の首領ともいはれる人を立往生させるのも氣の毒だ

◇……といふ態度から野黨民政黨は、當日はあつさり末次さんの説明を聞いて、いよ\／アメリカ式のおしやべり戰爭がはじまつた。尾崎黨尾崎行雄翁の議事進行から議長問題などであくことを知らない長い間に、議場をうんざりさしてしまひ、それからまた、小選擧區制[illegible]新黨君が壇上にのし上がつた。

尾崎君はとう\／午前零時を二十分あまず午後十一時四十分まで、實に十餘時間半といふ驚異的な記錄を作り、議事を引き延ばし、しかも後の『西遊記譚めぐり』の長口舌を續けて議會の世を驚かしてしまつた。小黨黨の策戰にあたつて野黨の延々な説書を口時に『萬歲』を二唱したものだ。この時に興黨は元田議長のえん切らない態度にあきたらず不平滿々、しまひには正面からくつてかゝつていつた。

◇……で、元田議長も眠氣がさして、ポイと最後の怒顔を投げだしてしまつた。十三日はさすがの區制案も委員會に附託され、十五日に元田議長の地位をとつて『片目の定九郎』川原茂輔君が議長に選ばれたところが、すつたもんだの委員會から區制案が本會議に浮き上がつたのが二十日で、この日、政友會は野黨の議事引延策の裏を掻いて『野黨の發言を一切封ずる』といふ珍無類の動議を提出したことから

◇……未曾有の紛糾事件を惹起し、大阪の[illegible]、工藤鐵男、松田竹千代君など各派議員が議事に紛糾された。議場整理兵を押しとばした三十何名といふ新議員を分けどつかと議場にあぐらをかいた居けはともかくも、第五十六議會議事録のうちでのピカ一ものであつたらう。こうして混亂を選擧した區制案も二十二日まで持越され後に妥協の上可決された。かくて議會は山を越た。

◇……二十三日には、貴族院における諸問題案の採決に移り出された[illegible]

海軍と本府の楔
作間御用係去る
幾多の功績を殘して

四代の總督に歷任して本府と海軍省の、楔となつた作間御用係は今回佐世保鎮守府附に榮轉し廿七日四ヶ年來住みなれた京城に名殘を惜みつゝ赴任することになつた、氏は[illegible]の航海長から去る十四年總督府海軍部出仕として來鮮し御用係となつたのは昭和二年で氏に取つては朝鮮は全く思ひ出深い土地となつてゐる。氏は本府御用係在任中本府と海軍との間によき楔となつた[illegible]江原道[illegible]有として日本海軍の[illegible]敏する所あり、文藝家の日本海々戰記念碑の建立、新鮮軍艦記念の建[illegible]軍艦等にも氏の努力に俟つ所が多かつた。氏は左の如く語る

朝鮮は全く思出深い土地となつた、長女は鎮海で生れ二男は京城で生れた、家族に取つても朝鮮は私同樣思出深い土地であらう、しかし別に成すこともなかつたが四代の總督につかへて大過なかつたことを私は朝鮮を去るに臨み非常なる喜びとしてゐる

と語つたなほ氏は非常な文藝家で内鮮人に知人が多く一般から名殘を惜まれてゐるが氏は鎮海と共に近く海軍鍛工の途に上ると（寫眞は作間中佐）

總督府辭令
（十二月廿四日附）

（六等）總督府遞信書記 柯本慶之助
同 松浦 最吉
（七等）同
任總督府遞信副事務官 總督府稅關技手 吉井勇三郎
任總督府稅關技師（七等）
總督府稅關々稅官 中村 勉三
陞叙高等官（四等）
總督府遞信副事務官 岡田[illegible] 吉田[illegible]
依願免本官
總督府稅關々稅官 平田傾太郎
陞叙高等官（五等）

暴風警報
（二十六日午後二時三十分仁川觀測所）

北の風強かるべし全南北沿岸を警戒低氣壓の中心は東海北部にあり七〇四ミリを示し東北東に進行しつゝあり

春畝公追憶（九）
（伊藤公全集を讀みて）
九日山房主人

——承前（續き）——

以上は本年度の豫算に基づき歳入の大體を說明したるものなるが、歳出總計も亦歳入と同樣の全額なり。

此處に光武八年度より隆熙三年度に至る地租の各年收入額を取調べ其增減を示したるもののあれども一々之を列擧するの必要はなし。唯だ耕作地の結數は百〇一萬五千五百八十七結にして此の土地は即ち政府に對して結稅の義務あるものなり此結數を更に各道に分ちたる明細書あれども他は之を省き單に平安南北道のみを擧ぐれば左の如し。

	結數	稅額
平北	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]

此に一の附くべきことあり韓國政府は、隆熙三年より光武八年に至る十一年間未納額を合計すれば其額實に三百八十七萬三千六百九十八圓に達す、この巨額は決して韓國々民が納税を怠りたるために非ず人民は已に之を納入せるも地方官の私する所となりて未だ國庫の收入とならざるものなり。

今日これを當該地方官たりし者より回收するは頗る困難のことに屬しこの際打切りて捨て去る外なしとの論もなきに非ざれども政府は自ら率先して其の非違を招くべきものにあらざれば可成これを回收するの方針を採り居れり。但し如此ことは統監府設置以後は決して出來得べき事にあらず[illegible]

又外國より輸入したる金の四千一百〇五萬圓なり故に之を差引けば買入る力の如何にかあるかを明かに見るを得べし。自分が汲々として韓國の産業を興して進歩を圖らんとするは韓人の購買力を増さんと欲するが爲めなり生産の力増すれば購買の力高まり輸出する物品も多く外國より輸入するもの亦多からざるを得ず[illegible]

不動産競賣公告
京城地方法院

[illegible]

商業登記公告
水原支廳

[illegible]

商業登記公告
裡里出張所

[illegible]

商業登記公告
南原支廳

[illegible]

商業登記公告
利川出張所

[illegible]

商業登記公告
井邑支廳

[illegible]

商業登記公告
群山支廳

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

山尉地方の新羅佛刹遺址 (13)

金山府郷民　都甲玄卿述

東竺寺は今尉山郡東面防牧にある。この東竺寺こそは慶州なる皇龍寺の丈六佛と因緣が深い一大名刹であるに拘らず今日まで何人も皇龍寺の丈六佛の遺蹟は見ても尉山の、この寺の遺蹟を訪ふものがないのはおかしい。予は先頃東萊城大山の小田教授と共に防牧の寺址を調査に赴きたる時も近く尉山を通過で東竺寺址は所在にあるとを聞した、その後寺跡の一部の調査を始するとめに一層踏査した結果が二回の調査を行つた。尉山郡誌にはこの寺の建立されたことや、新羅の名刹であることも書いてない、又慶興寺の遺蹟にも洩らして一言およぶものがない、それがためでもあるか、この名刹があたら今日まで世間に附せられ空しく埋沒されてゐるとは

×　×

然らば東竺寺は如何なる緣故ありて建立されたかといふに、一然禪師の三國遺事によると、今を距る一千三百七十七年前新羅第二十四代眞興王即位十四年、二月、當國を巡遊する時、その地より黄龍が飛び出したので改めて寺を建立した、そしてその寺を黄龍寺と號じた云々、これが即ち後に皇龍寺に改められたのであるが、この事は三國史記にも右と同意のことを記いてゐるから敢て疑とするに足らない。又この寺は工事を開始して十七年目の眞興王三十年にいたり全く落成したのである

×　×

所がこの落成と共に尉山縣から一大巨船が颶風に押はませて來て河曲縣の糸浦に漂着した、よつて河曲縣吏がこの船にいたりて點べると船頭が提出した牒文に西竺國阿育王から黄鐵五萬七千斤(一説に四十萬七千斤)と黄金三萬分(一説に一千両)、又三萬七千斤とあることを有緣の國に贈呈するとの意味がかいてあつた、しかもその鑄造する時に阿育王がこの鐵金を今て釋迦三尊の像を鑄造せんとしたが果さず、よつてこれを船にのせ國々をいはく、願はくば有緣の國に到着し丈六の尊容を成せとてその丈六尊容の模型の像く鑄作すべしとあり、しかもその模型は一佛、二菩薩像をつけてあつた、縣吏は取いて直にこの事を新羅興王に奏聞した、國王は別に勅使を河曲縣に下向せしめ河曲縣の東なる爽塏の地に新佛寺を建立せしめ、又その一像をみを安置せしめ、これに模型の三來らしめた、そして同王の三十五年三月(一説に三十四年十月十七日)、丈仍林といふ處で丈六佛の像を鑄造してゐたのが完成したのである、その釋迦像の重量は一萬五千七斤である、そしてこれを皇龍寺に運搬して建てたのであるが、この像が完成せし後、東竺寺に安置してゐた模型三尊像も皇龍寺に移送した。

×　×

以上の事實は一然禪師が皇龍寺記と丈六佛鑄造に關する古記とその他を參考して記述せるものである然るにこの丈六佛は蒙火の爲にとけてしまい今は當時の小釋迦像のみ皇龍寺に存してゐるが一然禪師が記してゐる、この丈六佛の鑄造し一件につき慶州人の顚說では丈六佛の蒙火で鎔けたといつてゐるがこの一然の記錄に照すると一然が生存してゐた高麗忠烈王[illegible]すでに鑄遺されてゐることが明瞭である、然るにこれを日本人の慶州博物館の諸鹿氏は大正七年予が慶州に旅行したる時予に對しこの像の如何に見らるゝかと予もまた諸鹿氏と共に丈六佛の[illegible]

東竺寺附近で予は偶然にもその鐵鑄されたといふ鐵化物の古瓦に附着せるもの一個を發掘した、該物氏はその際予と同行されたる東洋ら研究材料に資するため暫く予に保管さして貰ひたいとてのまゝ持ちかへり、未だに保管してゐる。實にこの物は一然禪師の記錄を裏書する唯一の珍史材であらねばならぬ、序を以て一言を附し史家を立證するのである。

×　×

さればこの東竺寺は丈六佛を鑄造する模型像を三年間ほど安置してあつた寺刹であることが明瞭するであらう、しかもそれが慶熙本地の西域から來たといふから、ますく珍しいのである東竺寺に關してはこの程度で筆をとめ、次は靈鷲寺と慶興寺とのことを略述するであらう

慶尚南道

遺憾ながら 御辛抱を願ひます 電燈料金引下げに對し 會社側から回答

慶州電氣會社の電燈料金引下問題は十二月十八日の大會の決議に基づき、第一回の決議による三割以下の主張をすて、二割値下となし、十二月二十日付にて期成會長の名により八項にわたる要求をしたが、電氣會社は二十四日付にて左の如き回答を與へた(慶州)

一、定額從量燈は共に二割引下ぐること

答、右御要望は御尤の儀被存候得共弊社擴張後に在りては約五十二萬圓の固定となり內拂込に依る資本金卅萬圓餘廿二萬圓は銀行借入に依る見込にして之に對する利息のみにても相當額に流し現在發業の古機械となほ使用の古發機の償却を要するもの七、八千圓の節約を爲し得る見込に候得共右は今以て電燈料の引下に充當し得ざる事情に有之三千浦の發電所は約四萬の點火を爲し得る能力を有するも擴張直後にありてはその電燈數相當增加を見込み一萬二千燈位を含むにして全能力の約四分の一の負荷に有之却て過電原價に於ても相當高價に可相成豫想致居候

右の次第に付非常經營上苦痛とする處不拘御要望に基き今期の如きは前期に比し營業成績著しく低下し機械器具その他の償却も不充分にして平ふして年六、七分步配當の見込みに有之當分の經營困難を伴ふ儀に付折角の御要望に對し甚だ遺憾ながら御回答申上候程度に於て此際御辛抱を御願致度さすれば電燈の增加に伴ひ發電原價も漸次逓減する次第に付御期待に副ひ得るものと被存候

二、休止電燈料は廢止すること

(右は休燈中にある設備器具損料と解釋致候)

答、現在休燈中のもの本、支店出張所を合算し約三千燈以上にして之が設備費として固定せるものも相當多額に達し居候次第に付之れが全廢は經營上苦痛を感ずる而已ならず他會社にもその例無之候間前回御回答申上候程度に於て御諒承被成下度候

三、電球代は三割を引下ぐること

答、原價(運賃、荷拵費、破損品、及無償交換品を含む)にて供給することとして申請可致候

四、十字街、丁字街、消防消火栓所在個所中適當なる場所に五十燭光二十燈を無料點火すること

答、無料點火に付ては自然第一項の料金にも影響を及ぼすと之れ成候に付充分に考慮可致候

五、屋外燈料金は屋內燈の半額とすること

答、右は市街燈上御尤の御要望と存候に付他會社の例を參酌し之が充分に考慮可致候

六、停電一時間に及ぶ時は當日一日分を割戻すこと

答、右御要望は當社の甚苦痛とする所にして且他會社の例も有之候に付前回御回答申上候通り一日以上停電の場合は停電日數に應じて計算を以て減額のことに御諒承被成下度候

七、電燈料金に對する貸出は申込人に限り與を他に及ぼさざること

答、御要望の趣承知仕候

八、電氣法令を嚴守すること

答、御承知仕候

安くて甘い 馬山酒

醸造元で知つて賣行良好

本年馬山における新酒の仕込はその數が十二月二十日頃からはじめられた、一般に十一月中にはその仕込に成功の爲め昭和酒類株式會社では十二月十日を最終として全般の仕込ははじめられてゐる。十、十一月の賣行きはやゝ鈍る傾があつた正月を前に控へいよ〳〵需用期に入りかつ醸造酒類の分の醸造する今日この頃その價格の內地酒のそれより三、四割安くその上品質において優良なる結果は不景氣にふさはしき酒品として其の賣行き益增加で良好で本月上旬以來注文殺到の好況を呈してゐる本醸造年度の仕込は今より豫想出來ないが本年末にいたり舊酒の持ち越がどれだけ殘るかによつて決定する譯である、昨年の醸造高は一萬八百三十石であつたが本年は昭和酒類會社の一工場が增加し又各酒造場がいれづも增石の設備をした關係上一萬三千石位に達することは確實は疑ないところである、本年上旬米價暴落の爲め醸造作業に非常な支障を生じたけれども一時にその拔術が進歩した爲め何等の障害をも被つて居ないかつ本月二十日頃より氣溫低下し醸造好期に入つたので新酒の品質も昨年より良好で十三酒造工場がポコシキ仕舞をするのは二月下旬となるべく馬山酒の本醸造年度はその成績並に價格においても實に堂々たるものあるべしと府當局は語つて居る(馬山)

京畿道

愈よ一日から 羅市場實現 三年越の紛糾解決 廿四日附許可さる

仁川物產株式會社が本年八月七日附で出願した同社場規則第八條の營業の件はいよ〳〵廿四日附を以て道知事より左の條件を附して許可された、三年越しの紛糾もこれで解決をつげた譯でいよ〳〵來年一月一日より同物產市場の開業が實現することになつた(仁川)

許可條件

第一條　許可の期限は昭和九年十二月末とす

第二條　營業規程第七條に依る販賣手數料の率に付ては昭和七年六月末日限り許可の效力を失ふものとすこの場合に於ては一月前に新にその率を定め知事の許可を受け昭和七年七月一日よりこれを實施すべし

前項の場合に於ては販賣手數料の率を增加することを得ず

第三條　營業規程第十四條の『[illegible]問』を『立會時間』に改む

第四條　貨物の販賣は糶市の方法に依るべし但し特殊の事情ある場合に於て府尹の承認を受けたるときはこの限に在らず

第五條　賣買取引に於て秘密方法を用ゐ又は用ゐしむることを得ず

第六條　日々の相場は遲滯なく之を公表すべし

第七條　營業規程に依るもの之外何等の名義を以てするも市場規則第八條の營業に關し料金を受くることを得ず

第八條　營業規程の要項は見易き位置に之を掲示すべし

第九條　左の事項に付ては豫め道知事の承認を受くべし

一、會社の組織、目的又は資本金(株金の拂込を含む)の變更

二、仲買人組合に關する規程の設定又は變更

第十條　左の事項は遲滯なくこれを道知事に報告すべし

一、定款の變更

二、會社の每期の營業目錄、貸借對照表、損益計算書及事業成績

三、市場規則第八條の營業に關する每期の收支計算

四、每期末日現在仲買人名及其の營業所の位置

第十一條　必要と認むるときは賣買取引、運輸若しくは此數に關する制限又は資本金若しくは仲買人を不適當と認むるときは其の變更又は除名を命ずることあるべし

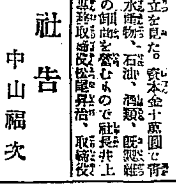
第十二條　仲買人又は仲買人を不適當と認むるときはその變更又は除名を命ずることあるべし

第十三條　法令、法令に基き發したる命令、許可條件又は營業規程に違反したるときは許可を取消し又は市場規則第八條の營業に制限を加ふることあるべし

咸鏡南道

十四年振りで 松井知事來る すつかり變りましたねと 話も賑やかに

新しき咸南の太守松井房治郎閣下の着任を咸興驛まで迎へる奧射、短驅、將來は決して偉大とはいへぬが、寧ろ生淡泊の話しぶりから喚起してみえる才氣のほとばしり、確に二千石たるに恥ぢぬ。咸南は何もかも始めだらけです、異任官が始め、地方課長が始め、財務部長がはじめそして今度は知事がムニャ〳〵確かお歸りが一本の大如御になつて歸つた溜ですねと茶化せばなあに愛々滋養ですよ……然し十四年振りに見る咸南はすつかり變りましたね、林相など昔の貧弱なかげはどこにも見えません包ぶ新綠を展ぶべき咸南の風物には懷しきりに眼くらしい『久し振りに踏るおやぢを迎へる咸南きれいにお化粧して待つて居ませう……お化粧つていへばあなたの女房はどうなるんですか』と記者んの居殘りはほんどうですか』と話が內務部長時代に轉ずると『相當以前からの問題でしてね多分……』と否定もせぬ。然り女房だ、いや押かけ女房だと話はにぎやかなことだ、そして最後は冠山府話代知事當時に伴つて出迎への記者團一同大いに冠山の爲に陳謝しつゝ食堂へ……(寫眞は松井新知事)(咸興)



咸興物產會社創立

かねて計畫中なりし咸興物產株式會社は二十日午後四時から咸南農會に創立總會を開催、最近の[illegible]く成立を見た、資本金十萬圓で穀物、水產物、石油、酒類、既製雜貨等の販賣を營むもので社長井上前、專務取締役松尾昇治、取締役[illegible]新、倉田[illegible]、吉野石太郎、兵頭鐵造、石原榮太、監査役は中原正作、原山忠八の諸氏である(咸興)

社告

中山福次

右の者本社元山支局記者と稱し今夏頃より各地にて廣告を募集したる趣種々變姿さる向あれど當支局は同人と何等關係なく又廣告募集を依頼したることも無之に付右社告候也

京城日報　元山支局

全羅北道

裡里から

湖南線の混合列車は列車の組成上からスチームが通ぜられない爲め各等ストーブであるがそれが三等よりも二等のお粗末が大きくて特に驚くが、どうしても三等のより二等のが燃えが惡い。煙つて燃えず炭はコークスの樣になり室內は寒くてその上煙い。[illegible]經濟的なストーブを据ゑたらかへつて經濟的ではないかなア

◇　盆山面の砂利管理を特別賦課として改築しつゝあるが里には『ちの前に砂利をしいてくれるでなきや道路らしい』といつてゐるのがあるさうだが、こんな風で盛民の賦金がどこに使はれてゐるか[illegible]

全州から

◇　官立師範學校の位置問題は可なり一時騷がれたが最近何れも鳴りをしづめて居るのはおよその決定を見たが爲か、或は激戰前の沈默か、これは兎に角全州が光州か。これは光州の學生事件で師範學校の位置問題に一枚は加はれぬ所。それを見たが爲か何れも努力を續けてゐるが爲か

◇　それが今度のはどこへゆくのでもない。近い自分の公山面にいまでの税の據置しを要求するほどに賦を立てることだらう

◇　光州の學生事件と師範學校の位置問題。光州としても考へねばならなかつた事であつたが、全州としても大いに考へねばならぬ事であらう

群山たより

◇　群山警察署では最近全州に於けるピストル强盜事件に鑑み萬一を慮り年末の特別警戒を數日前から始めたが群山府內に非常巡査の警戒を求め十數組を組織し一齊に開始し各駐在所には本署から應援を派して警戒して居る

◇　群山郵便局では歲末における一般の便宜をはかるため二十八日は土曜日なるも午後四時まで二十九日三十日三十一日は午後六時まで窓口の取扱時間を延長したが特に郵便、爲替、貯金に限り三十一日の兩日は午後八時まで取扱ふことになつた

◇　道評議も一よ〳〵椅子がみちた人心も一變したらう。全州市民

咸鏡北道

冗談御用心 ▷うつかり▷

【雄基特電】新任古川咸北知事は雄基地方巡視の際二十二日市民代表等は鄭監理、港灣施設その他陳情し、[illegible]廿四日なほ地元民は[illegible]

軍事教育講習會

咸北教育會では一月十五日から十八日まで四日間咸鏡公立普通學校において多期講習會を開催する科目は軍事的體育論、軍事體操で講師は山口野女子師範學校配屬將校で講習會費二圓の所は本一月十日までに申込むべし(羅南)

◇　[illegible]がせて集會する事にした自援判をせねば知金が出來ぬやうな信用のない者には飲ませぬがよい、支拂は各課長が監督して當人には迷惑をかけぬやう取締るから今後は局內へ入つて直接行動だけは斷然させぬ方針である(淸州)

滿洲

製鋼所は 新義州が有望 拓務省でも贊成

荒川安東商議會頭談

安東商工會議所荒川會頭は過般來東上中であつたが製鋼所問題について東上中であつた昭和製鋼所問題に付いて左の如く語つた、廿四日歸安し拓務省に松田拓相大臣を訪ひ會見して國防上の見地から滿洲に設置について更に外務省を訪ひ會見しつゝ商工大臣に會見し通商局長及び農務次官をも訪ひ製鋼所設置問題について大いに新義州に設置方について運動して來た、概して當局では特惠關稅問題や製鋼所問題もあり且つその他の問題についても新聞されたが國外的に注意を引く問題の時に總裁を得て拓相は仙石總裁が氣乘りして居るが何だか誰かに延期を指いてゐるかも知れぬ、或は中止になりはしまいかといふ不安がある

黄海道

事務の圓滑をはかるため『市內特別郵便は十二月二十五日から一月十日まで引受け』『集金郵便と振替拂金の引受は十二月二十五日より一月三日まで取扱はず』『保險料は一月一日より三日まで取扱はず』『停車場前は一月一日まで集金せず』『郵便函は十二月三十日から一月十日まで一般取集便にのみ限ず』『郵便區達時刻を一月一日から約一週間は一號便午前九時二號便は午後一時卅分時と』なり午後の一號便は中止することになつた

◇　瑞山警察署では廿三日午後一時半から演武場で柔劍兩道納會を催したが當日は吉川氏一等磯野氏二等金顯氏三等劍道に於ては柴田氏一等諸岡氏二等今富氏三等に入賞し午後四時三十分盛會裡に閉會した

藝者仲居の 廳內侵入を嚴禁 風紀の上から面白くない 新內務部長のお達し

海州藝人は每月一度官吏の俸給日ですると二十一日を集金日となし、各藝人はこの日に取のがさは、その月は取れぬものとして必日は、ドシドシ道廳の各課に飛び込み、必死となつて集金し、殊も目つて見へるのは各料理店や飲食店の仲居や藝者などが、下駄ばきのまゝペラ〳〵シャベルなど當日の監督はいかにもにぎやかさを呈して居るが、道廳食堂では、かくては職員の能率にも影響するは勿論一般風紀上より見るも面白からずとし新任の來、當日は、一定の場所に時間を定めて、小使給仕を以て取つかさしめることに決した相だが、これにつき集崎新內務部長は語る化粧の女が白晝下駄ばきの儘で廊下をかけ廻つたり職員の机の前でヒソ〳〵と話しをするなどは風紀上から見てもよろしくない又廳舍の上からも打撃である

から今後は一定の場所で一定の時間を限り小使又は給仕を以て次

安北道

白石賊務部長著任

新任平北財務部長白石光治郎氏は二十二日朝江原道より赴任し多數の出迎へを受けて驛から直に廳に向つたが頗る快活なそして明るい印象を與へた(新義州)

◇　いよ〳〵それは二十六日改めて道廳を訪れる行は[illegible]こと、なつてケリがついた

辭令

平安北道では廿四日付で左の辭令を發表した(新義州)

知事官房主事を命ず　道屬　田中俊一

財務部稅務課長を命ず　同　行武寅市

內務部地方課勤務を命ず　同　伊達一二

知事官房勤務を命ず　郡屬(義州)　神立啓三郎

內務部會計課勤務を命ず　同(博川)　栗林毅正

昌城郡庶務主任を命ず　同(昌城)　四永可激

楚山郡庶務主任を命ず　同　佐藤彦三郎

任郡屬義州郡在勤　中川柳治

任郡屬博川郡在勤　栗山久治

寧邊郡在勤(碧潼)　同　金容圭

江界郡在勤(寧邊)　同　安正虎

任郡屬博川郡在勤　李從直

任郡屬龜山郡在勤　鄭濟熙

任郡屬碧潼郡在勤　崔錫潤

地方集會

◇新博多航路披露宴　釜山博多間の日鮮新航路を新設した北九州商船會社では同社の就航船朝博丸千三百屯の披露宴を二十三日正午より第一棧橋埠頭に繫留した同船內にて釜山多數の官民を招待して開いた(釜山)

◇朝鮮張宴　新院面開通の鐵道竣功し發車、阿田の自動車線を新に許可を得運輸事業を開始した同會社は二十一日午後七時より常盤に官民六十餘名を招待し宴を張つた(海州)

◇西鮮電氣株式會社計算書　西鮮電氣株式會社は廿一日午後七時平壤多新聞支局長十名を料亭新博多に招待開業披露の宴を開催した(沙里院)

地方人事

▲白石光治郎氏(平北財務部長)廿二日着任

▲田村喜三治郎氏(全南理事官)廿五日新義州へ赴任

▲荒川六平氏(安東商議會頭)東上中の處廿四日歸安

▲山下貞一氏(平壤專賣支局長)新任挨拶の爲廿五日夜新義州へ

十二月廿日までに書籍購入申込の方へ右二名の專門醫學博士執筆せる神經衰弱の病理と療法(冊子)無料進呈す大阪市東區鎗屋町二ノ五 昭榮社

生殖器障害と神經衰弱

本欄特別廣告一手取扱

專門大家…卅九醫學博士實驗報告抄錄集

咯血・血痰 治療及豫防法

肺療養者慰安の爲め進呈

咯血の恐怖よりも本書の一讀……以て精神的の慰安を得べし

大阪市西區土佐堀通一大同ビルヂング六〇七

獨逸ルイトボルトワエルクロ本部衛部

郵券二錢御送附ありたし

呼吸器病 サナトリウム

鳥潟保養院

別府市朝見山腹電話四六〇

医學博士 鳥潟豊

避寒好適 入院隨時 別府驛港より自動車五分玄關に達す 案內進呈

大景品付空氣銃年末大賣出し

空氣銃がタダか？

時計がタダか？

オリヂナル高級空氣銃廿五圓、BSA型卅圓、ダイアナ大型特廿七圓以上御買上げクローム側舶來示時正確腕時計進呈ダイアナ大型銃卅三圓

尺六寸廿二圓、廿圓以上御買上げ美術時計進呈本廣告切拔き封入御注文の方に限り左記の通り各時計一個進呈す

大阪市西區北堀江通四丁目

ヤマト商會

振替大阪六〇七一番

仕入の秋

ゴム靴の御仕入は SB印

名古屋「サービス商會」へ

御照會を願ます

御中越次第破段表出商組版代進呈

ゴム靴問屋

サービス商會

名古屋市中區新榮町

肺病は癒る

癒るべき正しき路は一つ

永い間病みに惱める、吾が友よ、肺病の方々よ。肺病は藥物、注射、まじなひや、機械等で癒るものではありません、正しき道は一つ。私たちの高唱する新自然療法に依りてのみ全快は得られるのであります。今や全國に二萬に近い病友を有し第三期と云はれた人々も續々全快、再び社會に活動して居られます。この實驗例や、吾が社の機關雜誌『自然療法』及び英國結核界の權威、アーサー・レーサム先生が、結核國日本の私達に下さつた小冊子『結核病の風相と治療原則』を、ハガキお申込みの方に無代で進呈致します

相州小田原新久海岸

自然療養社

高級萬年筆無代進呈

示時正確 堅牢第一

發展感謝大賣出し

益々發展の途上に有るを感謝し今回御注文御申込入の方に限り上記萬年筆無代進呈致します

特價表

十五型 十四金側十五石入アンクル　六圓五十錢

(以下時計價格表)

大阪市九條通り二丁目

合資會社 仲庭時計店

御注文は一錢切手同封御申込の方に限り代金引換で發送致します

三共の藥品

ブロチン

咳に鎭咳 祛痰

肺結核、氣管支炎、肺炎、感冒、百日咳並に其他呼吸器病に基因する咳嗽喀痰ある場合盛に賞用せらる。蓋し效果佳良、服用容易、副作用絕無にして常に安心して用ひ得る特徴あるに據る……

創製者 吉村醫學博士及內海藥學士の實驗報告集あり…　無代進呈す

粉末及錠劑、液劑の各種あり……各地有名藥舖にて販賣す

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐育

京城通信

龍山道路の改修

京城　一記者

記者は龍山道路の惨状を見て慨嘆したる一人であつた。目抜きの通りの仕事に熱中して、人の眼をつくらうことのみを考へる京城府當局のやりかたが如實にあらはれたるを看取したからだ。龍山は京城なのだ。太平通りや南大門通りと甲乙すべきではないのだ。しかも彼と是と道路の完否に何ぞそれ相違の大なるや。

×

やがて住民は騒ぎ出した。新聞もまたこれを問題とした。ここにおいて初めて行政者は目をさましたかに見える。しかも白晝はこの醜状をかくし永將はこれを凝固して終つた。天然が舗装で道路修繕をやつてのけてくれたやうなものである。京城府當局はここにおいてまたもや定めしウトウトとねむることであらう。いつになつたらねむりをさますことか。春暖と共にただちに目をさまし速かに修理に着手するや否や。心もとなき次第ではある。

×

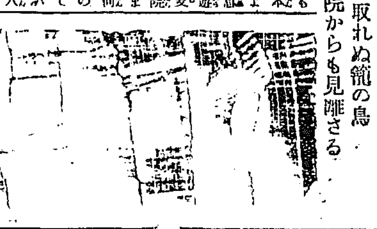
行政官の功を誇るよりもなどるべきではない。その位置に居るものは奥きを知らぬ魚市人であらう。ただ剛毅よりこれを冷眼すれば猫額にあらざれば驥蹴にあたひする仕事は着々と進むべきである。難題を必ずしも無視せぬが、ソツのできムラのなき仕事はせねばならぬ。道路が水田であつたり道路の陥定だつたりするやうでは民人に對して即だ申譯なき次第である。おのれ自身の仕事のやり方に對して自身の心が痛かぬか。記者は京城府當局の徹不徹を龍山道路の改修の結不結によつて定むるつもりだ。一般が萬事といふこともあれば

慶尚北道

不景氣風……不夜城を襲ふ

―動きの取れぬ籠の鳥　病院からも見離さる

不景氣の影響はついに遊廓までも襲つて來た大邱八重垣町遊廓は本年の秋頃から殆んど昨年の半分にもおよばないあり様で各樓とも寄數に陥つたが中でも朝鮮人側遊廓の状態であるが病氣した娼妓が病院の入院料も支拂へぬ状態で遊廓で經營する病院もこれがため缺損つゞきでこのまゝで行けば經營難に陥れとなるので何とか打開策を講ぜねばならないので數日前來これが前後策について遊廓組合で種々協議してゐたがその結果二十五日に至り朝鮮人側の大成樓をのぞく各樓に對し本年來とどこほつてゐる入院料を支拂はねば今後入院を斷る旨を内容證明をもつて發送したがこれを受け取つた各樓では今後娼妓に病氣の出た場合は入院も出來ないことになりそれかといつて今までの入院料も支拂へぬみじめな状態なのにこの上娼妓の他の病院に入院するにも出來ず全く死活問題だといふので目下これが對策について考究中であるが警察當局では遊廓組合幹部について事情を取調べてゐる（大邱）



大邱府議會

大邱府協議會の初會議は新府尹によつて召集廿四日午後一時より開會初め新任挨拶があつて議事に移り府の決定議事録署名委員は前例により議長指名となし日程に入り府營市場中山幹部府尹の説明金千五百圓問題について山北議員の動議提出で多少議場混亂を示したが途中五分間の休憩の結果再開し原案通り可決確定午後三時二十分閉會した（大邱）

辭令

大邱地方法院へ出向を命ず　道警部　須々木定雄

任道警部　警部補　畑　久兵衛

大邱署勤務　同　中島　米太

警察部警務課勤務　同（金泉）　木田　昇

同高等課勤務　同（高等課）　桑原今朝雄

浦項署勤務　同（間島）　三好　留士

慶州署勤務　同（高等課）　鶴岡　長藏

善化署勤務

慶尚合同銀行異動

慶尚合同銀行では二十四日付左記の如く異動を發表した（大邱）

金川支店支配人代理　李　元　洛

依願解職

命金山支店支配人代理　李　鍾　求

△△△△△△府營バス頑張る

大邱府營バスは去る二十一日から夜間運轉を開始してゐるが依然として成績面白くなく然し今更中止又は廢止をなすことはたとへ少數の乘客といへども利用する者に對してもといふので缺損を覺悟して三十一日までは運轉を續行することになつたなほ三十一日は午前二時頃まで運轉するそうである（大邱）

平和な家庭を造る犠牲

慶北義城郡□□面□□里□□□（二十一）は二十一日朝十時頃夫□□□の□□□を□近の□□に投げ込み□□した□が死□の

慶北雜組

◇慶北の旱害救濟事業は國庫補助決定により總額四十一萬三千八百九十八圓であるがこの内土木水利、砲防等の各種事業は大體三分作以下の旱害地を中心に行はれしものでこれは地の定地につき實地調査をなし施行地を決定の上解氷期をまつて着手する方針である

◇去る二十四日午前八時頃、慶北迎日郡大和面を流れる兄山江の渡船場で渡船に積まれた南鮮運輸自動車部三四六號の貨物自動車は暴風の爲め冊諸共顚落したが幸ひ傷者はなかつた尚ほ自動車は今日午後五時迄かかつて漸やくにして引あげた

◇昭和五年元旦の名刺交換會申込みは二十三日締切つたが受付總數一千二百餘名で昨年より約百名を増加してゐる

◇恒例による大邱消防出初式は毎年四月に舉行されるが明年は都合によつて一月六日商立病院跡で行ふことになり式後梯子乘りの妙技を演じつゝ市中を練ることとなつた

◇通行中の小女に飛びかゝり突然手にした鉄で髪を切り娘持つ親達に異常の恐怖をあたへた大邱府内某普通學校三年生徐某（一七）は一昨夜後に捕はれ大邱署で取調べてみたが其の後被害者の明治町一丁目某女學生徒朴某（一七）は一旦は憤慨、あまり告訴したもの、今更同少年の前途を思ひやり父親に頼つて告訴を取り下げた

平安南道

公益質屋兼宿泊所

二十七日落成式を擧ぐ

平壌府鐵道に建築工事中であつた平壌府公益質屋兼公設宿泊所はこの程竣工來たる二十七日午後一時から同所に官民有力者を招へて盛大なる落成式を舉行する（平壌）

狩獵免状下附増加

猟やの気の關期に入つて狩獵免状下附出願者が急に増加した平南警察部で二十五日までに調べた者の数は乙種百三十一名、甲種六名で昨年同日までに比すれば乙種七名甲種五名の減少で年々減少しつゝある原因はこの二、三年來獲物が少なくなつたものか平壌附近から姿をかくしたゝめであるそれがため推獵者は昨冬以來日々に減少して

江原道から伊川から

鐵原局　一記者

伊川は鐵原と共に本道で最も思想運動の發達した處だ。それだけ司法警察も困難に相違ない。然るに今回突如警察署長以下各幹部警官を交代して警察の空氣を一新した。が吾人は今その原因を探索しようとするものではない。ただ最近伊川警察と伊川民衆との間が面白くなく疎隔して伊川署長を初め四人が改選され今なほ困難に苦しんでゐることに想到して、この地方のために遺憾に思ふものである。今回の交代で高等課の木内警部補を伊川にやつたのは當局が如何にこの地方の思想運動を重視してゐるかがわかる。穴に入らずして虎を捕へることは出來ない。木内警部補の如き思想問題に理解をもつ警官を得へた伊川民衆は幸福だ。願はくば今後一般の警察といきさつを一掃して民衆に即した警察を現してほしい。

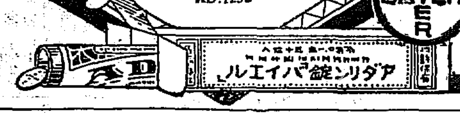
伊川は緣故地七百町歩を包容する伊川水利組合の設立が認可は立派なものだ。目下代行會社に依頼して設計中だから明年二月頃認可手續を取る段取りになるさうであるが、十町歩を所有した地主だつた一人でその額は約一、二、町歩の地主のみといふからには類例のない理想的組合が成立することだらう内に地主の大部分はすでに同意済みで豫定通り明年二月に認可手續きを取ることになると五萬石を產する米の産米を賣る市場が出來る府を通手することになり完成の暁は伊川農蠶補習學校の設置はすでに認可濟みであるが教師の關係で本年は決定しないので開校せずにただ伊川は本道有数の蠶産物生産地だからこの學校の設立は當を得たものといへるだらう。學校經營は二ヶ年卒期生には蠶資金を融通して養蠶家を養成する計畫ださうだ

本郡は大豆の産地として名高い。群山穀物會社が大豆でこの程ほど金牌を授與しもらつた譯ではない。一年の金額は凡そ四萬石それに三萬石の移出高を保持してゐるがこれでは未だ本郡を十分に理解してみないといふので最近郡當局が努力で大豆生産の上に一をはかると共に經驗を集中的に宣傳するさうな。誠に結構なことである

交通事故頻々　年末だ注意

平壌府附近の都市は平和、江東附近でも數十頭が群をなして雪の山野にえさを求めてさまよつてゐる（平壌）

年末に入り車馬の往來が頻繁となり從つて交通取締もかなく、交通事故續々▲平壌府内鐘路町内山政鐵（二）が二十五日午前九時頃自宅前から櫻町西本願寺前を疾走中の自轉車に觸れ漂客の朝鮮人を避けんとして誤つて下水溝へ自轉車諸共顚落し左足に治療約一ヶ月を要する重傷を負ふ▲平壌本町鐵金物店々員朴大燮（二）も二十五日午前十一時頃八千代町土肥材木店前を自轉車で疾走して來た永盛自動車商會の貨物自動車に觸れて左足に治療約二十日を要する重傷を負つた



アダリン

理想的催眠鎮静劑

理想的催眠鎮靜劑として全世界の醫大家より確證を得たるものはアダリンである…

本品は作用迅速的確にして、不快副作用絶無、且つ睡眠は自然的にして覺醒後は爽快なり。

其他本品は無味無臭、服用容易なる等に於て他類似藥品の追隨を許さず。

【適應症】

神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、動脈硬化症性諸障礙、小兒癇癪並に船車暈豫防等。

説明書進呈　各地藥店にて販賣　20錠（0.2）金壹圓五錢　10錠（0.5）金四拾六錢

バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社

AD.125b

BAYER

國產乳菓　カルゲット

愛兒の爲めに

中央乳業株式會社

耳鼻咽喉科診察

自午前九時至十二時　自午後三時至六時

黄金町（電本六四二）　醫學博士　阪井　清

本邦唯一の精良品

男女兼用防ゴム

サック

○上製　一打卅八錢・三打一圓六打
○一圓七十五錢十二打卸值三圓卅錢
○特製　一打五十五錢三打一圓四打
○特上　一打七十五錢十二打卸值五圓
○別誂　一打一圓三打二圓十二打
○舶來別誂　一打一圓卅錢三打三圓
○羽二重　一打九十錢三打二圓四
○絹綢　一打四圓卅錢一打二圓
○女用　一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ様個人名義で密送す他品と比較乞ふ○密送料十二個郵券五分增

東京銀座新肴町八　振替東京七五〇五番　大阪支店　大阪新町通一丁目

丁子堂

日東カセ藥

廣告　競技當籤者發表

意匠圖案

曩きに弊社催廣告意匠圖案競技募集を發表致しました處豫想外の盛況裡に應募締切を完了致しました由つて去る十二月八日各廣告主御立會の上嚴正抽籤を致しました處左記の方々が當籤せられました

一等賞　米國製ホームミシン　鳥取市下魚町六岸義治方　登台宛　式名　岸　繁雄殿

二等賞　クローム側腕時計　鹿兒島市上荒田町九一ノ二　酒匂　正夫殿

三等賞　長野縣更級郡篠之井町横田　柳澤　睦之殿
佐賀縣東松浦郡久里村伊岐佐上中　白木　暢殿
徳島縣勝浦郡小松島町西珊川二〇一　伊藤　麻大殿

二等、四等、五等は賞品發送を以て發表に代へますから省略致します

◎景品は本日當籤者各位に發送致しましたから左様思召下さい

昭和四年十二月

新聞廣告代理業　大阪市東區淡路町三丁目　浪華廣告社

急告

安價ナル包裝ヲ御利用下サイ

◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）

新古麻袋賣買　鐵銅商

平壤府警察署通江岸へ

當所商店

電話一〇一三番

大日本百科全集分賣

性典

數百項の目次から

醫學博士　赤津誠内先生著

◇兩性に惠まれたる快美感
◇處女か非處女か結婚の初夜
◇不姙避姙と性欲增進法
◇女性の性的不感と治療法

どれも稀代の大名著ばかり（定價一圓五十錢）

醫學博士　島田　廣著　婦人の醫學　女性典

醫學博士　佐久間兼信著　姙娠と育兒

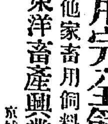
醫學博士　田所　良吉著　自療と民間藥

醫學博士　岡本京太郎著　家庭醫學

四六判五百數十頁　特製函入裝幀美麗　全國書店にて販賣

東京神田錦町一　電話神田四一七四九　振替東京一二六四

誠文堂



養鷄用完全飼料

其他家畜用飼料一切

東洋畜產興業株式會社

京城府廣州通二丁目　電話本局一七六六七

創立明治參拾貳年

倉庫業兼營

京城府南大門通貳丁目百拾壹番地

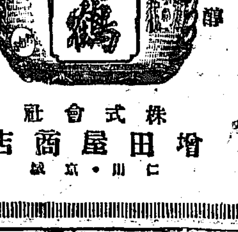
株式會社　朝鮮商業銀行

頭取　和田一郎

副頭取　朴榮喆

支店　京城鐘路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、仁川、平壤、群山、全州、馬山、海州、全南、沙里院、新義州、平壤、大邱、開城

出張所　浦項



鮮產第一

芳醇無比

株式會社　增田屋商店

仁川・京城

內科胃腸科　腦神經病

京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二七四番）

北島醫院

トリスソース

ソースの名前はさておいてトリスの味の味のみは誰とてウマイウマイとおほやる

代理店　株式會社　祭原商店

感謝あるのみ

良品廉價の旗高く出荷數は月毎に增しに增したこの一年、顧みて唯感謝あるのみです！

報恩の明年を飛躍の舞臺に

愈々益々良く廉く！

品質本位　花王石鹸

東京　花王石鹸株式會社長瀬商會

京日詩壇（十一月集）
（4）佐藤清選

懷疑
河野松島

のんだくれが
土にどろどろにまみれて
並木の根にかじりついて
土を食べてゐたよ
樹にきいてもわからんよ
星にきいてもわからんよ
人にきくのはなほさらだ

虚無

私はうもれるのだ
こつそりとうもれるのだ
霧にのまれて死んでゆくのだ
逃げるんだ 逃げるんだ
全速力で一切から

靜かな池の面
あざみ

奇蹟はあつてはならないものだ
小魚がチョットはねてさへ
あんなにとり亂してゐるぢやあないか
靜かな池の面には
奇蹟はあつてはならないものだ

暗夜の町
内田武夫

絶望が
最後の宣言が
心の中に湧いてくる
打ち消そう／＼と
唯一つ殘された愛のことを考へても
脫因の悲しい心が
無感覺な夜の町を歩いていく
空間が眠つてゐる
時間が眠つてゐる
お、皆んな眠つてゐる
たゞその中に
罪惡感に眠されない一個の囚人が
醉どれの樣に步いていく
行くところもない
歸るところもない
陰慘な墓場の洞くつの樣な町を
泥醉の闇つた浮遊物の樣な心で
暗夜の町を步いていく

石なりとも
畑迎

いかなればかくも世才疎く生れしか
何物がかくも私を世道暗く育てしか
今夜もなほ
寢床にくるまりて寢つかず
このしみつたれな生活を
口ぎたなく罵り合ふ家の人たちの聲をきゝつゝ
なほ貧をいぢくりつゝある
ペンを擱きて
この夜我思ひことに苦しく
哀しき生への呪咀にみち
こころせめて
石塊なりとも塵まんとする

その日その日を生くる
松島

一日をどうにかして
うれしく人間として滿足して
與しく力づよく生きぬいて
生から死へと死から生へと
長い紅玉の珠數にしたいのだ
然し今の私の頽退の姿よ
煙草や酒にその日その日を
やつと生きてゐるみじめな姿よ
今日もまだものくるしい心を
なぐさむべき一篇の詩もない
かくて無能なるおろか者は
死ぬまで退くつな日を
どうにか其日暮しに生きてゆく
ああ 死は生であるといふ
死ぬまでの幾千日かの日を
私はどうして生きてゆくだらう
生と私はくみあひつかみ合ひ
たたきあひきずつけあひ
互に二つの齒車の樣に
磨擦の青い火を出しながら
嚙みあはなければならぬのか

名越湖風教授著 歌集『高麗野』を讀む（下）
末田晃

1、いにしへの大伽藍圖のむらさきの山なみ見れば思ひはるけし
2、僧巾の文字など見ゆる古文書をうつしてあれば淋しさのなく
3、朗けく冴またも紅葉のころに來て湯のひびきに心すまさむ
4、いにしへの居留地の址たづぬれば桜田のくろに殘る石ずゑ（釜山にて）
5、太宗臺秋草の花風そよぎ淺茅の屋根白くひかれり（絶影島）
6、田のくろに石おびただしいにしへの新羅の都荒れはてにけり
7、み佛のみ手への石をこすりつゝ何いのるらむ新羅少女は
8、國立つ野をわれ來れば新羅女の赤裳すそひき若菜つむかも
9、新羅野にかげろふもえて石佛のかすめる野べに草つむをとめ
10、山奥の女王の陵の十二支の圖の石のひまの白すみれかな
11、遠つ世の天文博士ながめけむ瞻星臺にあふぐ夕月
21、新羅王をながしし曲水のあとに落葉のつもりてありけり（鮑石亭）
31、或る夕鬼をとり入り妃たちおぢさわぎけむ王宮の趾
41、衆僧の聲もろともに大王の骨灰吹きちらす東海の風へ

著者にとつて、朝鮮遊行は實にたえがたき喜びであつたであらう。湧き出てくる感慨は、上代と共に遊ぶこゝろとなつて、歌詠に浴びれた古代朝鮮のすがたは、こよないものであつたであらう。著者は餘りに大きい情感のために取材的眩惑を感じたであらう。これはおのづからなる感銘とはいへ、なほそこに沈潜して寫生的に詠んだ作品なるものとなつて表現されてゐる。史實のトラジションのうるほひもやはり寫生といふ事に立脚して初めて好き作となつてゐる。史實懷緒に眩惑されたものはやはり失敗してゐるやうである。

1、3、4、6、7、8、11、12等は寫生に立脚した秀作であらう。殊に自分は3、4、7の歌を愛好すること切である。1の透徹した觀眼に含まれた直接的な表現、3の二句またもの飼の確さは讚ずべきである。4の主題句を表現せしめず韻るところの歌生命の感傷——寂しさが歌の寫生味を出してゐる點、7は朝鮮鮮土色は織込まれたところの古代文化のおもかげの哀しさに、自分は陶醉的感動を覺ゆるのである。この一首は『高麗野』における最もよき歌の一つであらう。『石をこすりつゝ』は外觀きながらを讀んでゐて、含むところの復雜性を持つてゐる詞である。實に秀作といつてよい。著者は餘りに史實的興趣に眩惑されたために、2、5、10、の如き好き取材を得ながら、感興に説明に終つたのはまたやむを得ないことであらう。

8は高麗時代を想はせる歌趣である。即ち奈良の春日野で草競びとが歌趣を摘みあそんだと同一である。11の歌の天文博士は全く面白い。殊に慶州はわが奈良にあたつてゐて、そこに詠まれたところの歌は、種々な啓示に富みなほ古代文化のおもかげに浸る我い私の最も好むところである。慶州、新羅懐古の一聯はまさに一分野を示した孤興なる歌と信ずるのであるが、著者はまた身邊心境に向つても好き歌を作してゐる。

1、なでしこは盛りになれどわぎもこの姿見えねば寂しかりけり
2、洪水に流れゆく屋根の上にして鷄一羽なきてあるかも
3、遠方の朝鮮部落靄なけり鷄の聲白き橋を渡れば
4、春の陽のくれなづみたる京城の街のまなかにひびくちやるめら
5、死亡室に火の氣なけれどいとしさの熱き涙に寒さもしらず
6、ともに行くけふかぎりと思ふより柩のあとに涙ぬぐひゆく
7、水滸の史料を繙むと十とあまり若き心血そゝぎし父はも
8、肉あつき辛朝の血を手にとりて聽いろの圖をひとりめでをり

きた歌にも見出すことが出來るし、なほ著者の洋行時代の作にも多分にロマンテイクな情感が含まれてゐる。そこに著者の詩情のゆたかさが見だされるのである。單に學者としてでなく歌人としてのテンペラメントを肯定する事が出來るであらう。

以上私は主として朝鮮の歌、史實的情趣に觸れてゐるものについて感想を述べたつもりである。が、これは僅少なる作品に就してゞあつて、『高麗野』全部の姿ではない。たゞ輪郭を描いただけである。とはいへ、聰明なる人々にとつては略御理解を得る事と思ふ。京城時代の作或は洋行時代のものに就しては、他日の如く機會を待つて詳細に記したい。同時に『高麗野』は朝鮮古代文化のすがたに對して、あこがれの眼を向けるべく指示された著者に對して厚く敬意を表すると共に、早忙の暇に筆を執つたので大變粗雜のものに終り、筆のおもむくまゝに或は禮を缺いた點に對しては、著者の御宥恕を願ふ次第である。すべて朝鮮色を基調にして編まれたこの歌集は年期間の好ましき歌色の濃顔色調に、退出迎雄氏の清新なる裝幀になつてゐる點はまた心ひくものであらう。（府内大阪屋號書店發行定價壹圓）

思ひ出の帝劇
完　中島啓輔

思ひ出の帝劇はもう少し續きたいと思ふが、年末の忙しい時にこんきな思ひ出でもないし、日本の音樂界發展のために偉大なる貢獻をなしてくれた、帝劇の樂壇に關係の人々について、もつと／＼くわしく書きたいと思ふが、或は冗長になぶれるきらひがあるので最後に印象を述べて一應この項を終りたいと思ふ。

ツイムバリスト氏の次ぎに來たのはピアストロ氏であつた。この人はツイムバリストとエルマンとの中間を行くといつたやうな演奏ぶりだつた。その技術においては決して前兩氏に劣る所はないやうに思へたが、兩氏程の人氣を博することが出來なかつた。

ゴドウスキー氏は老成した世界一位のピアニストで、雄壯と緻密と二回にわたつて演奏した。圓熟しきつた、すつかり角の取れた演奏、特にキーのタッチのあざやかなことが、今も私をして忘れしめないものゝ一つである。然し氏もまた一般からは大した人氣を贏ちなかつた。地味な趣味のあるピアノはバイオリンやヴォーカルのやうにパッと派出でないためにまだ／＼日本には理解されてゐなかつたのであらう。

提琴家ブルメスター氏はドイツの音樂學校の教授であるだけに、其演奏は確實であつたといふのが至當であらう。テクニックのはつきりしてゐる點、鋭い／＼の突込みの鮮かなことは氏を以て嚆矢とする。次ぎに來たクライスラーはどこまでもやはらかい演奏家だつた。弓の當たりのいかにもソフトリとしてゐながら、そこに強い底力のある音がわき出て來るのが特徴だつたと記憶するが、その次ぎに來たハイフエッツ氏のヴアイオリンは實に活氣があり大きなものを持つてゐた。エルマンやツイムバリストのひいたツイゴイネルワイゼンもひいたが、前二氏とは全然違つた感じを與へ、大、強、堅らつといつたやうなものが音色の中から飛だしてゐたやうだ。

ミユンツ氏はポーランドの青年ピアニストである。氏は祖國の不遇に泣はれたのか、しんみりとして、どちらかといへば陰氣である。だから、曲目もショパンのものを主としてえらんでゐたが、氏のペダルの使ひ方のあざやかなことは驚くばかりで、從つてそのよくよう、強弱の小氣味よい點は、たとへやうのないものであつた。演奏ぶりは恐らくゴドウスキー氏の次ぎの位置を占めるべきであらう。

さてその次ぎがメーベル・ギヤリソン女史であるが、女史はニューヨークのメトロポリタンのプリマドンナだつた人。聲に申はないが麗い纏綿な歌ひぶりは、特に歌謠曲において傑出してゐた。ラベルのギリシヤ古曲組曲などを歌つたのはわが國に於て實に珍しいことであつた。

最後にマッコーマック氏であるが、氏は世界第一の聲樂家でまた日本へ來た最初の一流テナーであつた。そのロマンテックな歌ひ振りは實に老若男女を問はず、聽衆總ての胸を深く觸いたことは事實である。

今までに述べた泰西音樂家の中でわが大正十二年の大震災に際して、ハイフエッツ氏は恰も震災後間もなく來朝したので、帝劇の罹災後の撮影臺に日比谷の新音樂堂へ出演して三千圓を寄贈したが、シューマン・ハインク、エルマン、ツイムバリストの諸氏は共に遙の地で震災演奏會を開いて收益を寄贈し、マッコーマック氏もまた一千ドルを寄附して來た。このことは特にこゝに記しておきたいと思ふ。

京日柳壇
十月集（二）井上劍花坊選

四つ辻へ交通事故の人だかり　京城　上山風流木
納涼出へお國自慢の安來節　同
獅子舞を脫ぐ手に蕊俗大きすぎ　群山　井上芝園坊
丙午あはれ今年の秋も行く　同
禁酒する條件つきで嫁貰ひ　馬山　梅田柳幸
妹が母親ぶりの小生意氣　同
釣つた鮒スグ石で殺くうまい事　京城　光野牛步
夕立ちを悠然として歸る牛　同
暇乞げるにほひ甘露を飛んで出る　同
門へ來てスグに乞食の聲になり　京城　森田泉堂
阪製が練で切られて樹が出來　同

短詩
會報國

師走ぬかるんできらゝ灯のゆくをみぞれ　内田井久
雪解け踊る足袋のぬれたでオデンを前に　森内初子路

◇季刊詩集　月刊詩集同人によつて季刊第一回詩集を來春中旬發行する事となり同志の加盟を望むと詳細は東京市外大崎町桐ヶ谷二〇七詩人聯盟編輯所下地一秋宛

◇短歌雜詠募集　『春日野』新春號に寄する雜詠を募る一人二十首以内締切一月十日一等『元帥加藤友三郎傳』時價十圓以下五等迄とし他は全部明治天皇御製百首註釋一部宛呈す投稿誌送付先本社切拔添付に二錢切手八枚同封を條件とす。宛、名古屋市南區中田町。都市藝術社企劃部

◇佐藤一氏　一ヶ年分の詩論、詩篇を纏めた『閑』第一輯を少數限定出版する。申込は東京市外西大久保一五九番地同氏宛

◇今秋本社主催の全鮮俳句大會詞調合選賞及び主賓（總督賞を除く）及び高濱虛子氏選並句會互選入賞者等廿七日それ／＼發附しました

學藝界

◇短歌雜誌『自然』（新年號）山家和歌集研究、尾山篤二郎。萬葉集に於ける貧窮歌人の研究、久世正富。新考絶等寸山——增田鶴二。歌集新樹を讀む——村田芳徳。心の花を讀む——市川香二。歌壇放策——米倉春五。詠草——尾山篤二郎以下社中同人數名（目下新社友募集。社規贈呈）東京市外千住町播戶（米倉方）自然詩社發行

廻つて裏門へ夜業のはしやぎの　早川草仙
屏風ふ聲で
祖父がの密柑醜すが今年も潮の香引いて　多田寄士
月ある雨夜の窓拂の白いつか鷗しめ　北澤破柳

殷栗句會（鶴風報）
（鈴木郡祓式送別句）

殷栗郡庶務主任鈴木亀之助氏勇退歸國に付き四日午後六時より喜旅館に有志十名の送別句會を催した當日の收穫左の如し

枯木立風の音のものすごき　濱川
豆腐賣の軒に立ち入る時雨哉　同
やみ間もに流れ波み鳥秋時雨　若水
神の舟時雨にぬれて戻り鳥　殘月
新貨そもどる家路を夕時雨　禿山
寒さうとかばふ背の子に時雨哉　春風
遠く行く牛車の鈴や時雨あと　石庵
山門のあらはにみえて多木立　盧空
夕時雨みしらぬ人の宿とえ　偃風
片時雨冠の衆映ゆ邑別れ　盤井
枯木空雪晴れ路の冷えきつて　鴨水
ゆる／＼と溫泉槽に伸ぞ朝時雨　同

仁川少年石楠會（川添一仙報）

鶯降る落葉の徑をのぼり鳥　一仙
朝時雨焚火に柚人踞りゐて　寄仙
山の通々霰まじりの朝時雨　鶴水

白羊吟社（長城、東田報）

浪音のひるる聞こゆる垣焚哉　三州
煤掃をしてゐる家や酒々に　翠月
寒雀庭の垣に日もすがら　如月
垣焚から吹雪の音を聞き乍ら　寬子
世話に今日も過ごせる垣焚哉　桂堂

楊平句會（桃村居）

網に並べし菊に虻が來てゐたり　桃村
霜の朝垣根の菊にふれに蟋　栗林
菊培ふ隠居が細の汗光る　日砂
菊の花高麗焼に挿してあり　志京
菊日和大刀粉を打つ椽の父　蒔波

純國産ツバメ印ニットーレコード

マイクロフオン吹込 一月新譜

長唄 勸帳進 芳村伊四郎 杵屋和吉 連中
常磐津 乘合船 常磐津兼太夫 常磐津麒之助 鶴賀尾登太夫
新内 尾上伊太八 富士松時太夫
義太夫 壺坂 竹本雛昇
城山 榎本芝水
川中島 田中旭嶺
新門松 富久春和 殿井政彌

新民謠
吉田宿 貝塚正作 西川三吉
廣小路小唄 酒井ゆり子 榮作
渦卷く心 朝居丸子
潮來小唄 日東樂劇部員
國定忠治 貝塚正作 榮

唐人お吉 四家文子
白薔薇紅薔薇 日東サロン管絃團
食堂車 三遊亭金馬
無筆の片棒 桂春團治

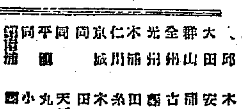
浪花節
德川天一坊 木村重松
寺坂注進 巴うの子
大石夢物語 志摩一晃
淀屋と勘助 日吉川秋齋
孝子磐の肉付面 末廣亭清風
三河屋喜三郎と曙源太 宮川吉野
四枚の羽根 里見義郎
血煙荒神山 島津健二
春にも雨 作榮 連
御殿萬歲 九八一行
掛合江差追分 大船繁三郎 坂田光月 白倉新月
津輕小原節 三浦かし子
よされ節 役阪さき子
じよんがら節 大川留吉
琴入安來節 大社拾子
米山小唄 明子
娘十八花ざかり 朝居丸子 貝塚正
スケイト小唄 酒井ゆり子
踊る手風琴
ラモーナ 佐藤秀郎

兒童レコード
桃太郎 七ツ星會
お正月
らかんさん遊び 阿佐ヶ谷童謠樂園
小梅に鶯 馬福田榮 サロン管絃團
お伽歌 谷中喜子
春の小川 草野和歌子

日東蓄音器株式會社
本社營業所 大阪市備後町二ノ一
東京營業所 東京市京橋區一ノ五
九州營業所 福岡市中島町四六

大阪市住吉區住吉町南門前 日東タイムス社
音樂の新智識 ニツトータイムス 一月號廿五日發行

慢性胃腸病に
デブース氏錠
今晩のんで明朝の
容体に御注意
京城 新井大藥房 其他全鮮有名藥店にあり

世界第一、良品廉價
ハフス高級時計
特徴 振動不感 指示正確 機械堅牢 日章印極厚側
세계제일의 량품을 염가로 제공합니다

特約時計店
釜山 我時計店
馬山 成功堂時計店
大邱 木村時計店
大田 安藤時計店
群山 福原時計店
全州 古宮時計店
光州 森木時計店
木浦 田邊時計店
仁川 糸賀時計店
京城 木島時計店
同 田中時計店
同 天眞堂時計店
平壤 丸天時計店
同 小林時計店
鎭南浦 岡田時計店
新義州 藤田時計店
元山 桝屋時計店
咸興 中村時計店
羅南 寺島時計店
清津 橋本時計店

ライオン齒磨

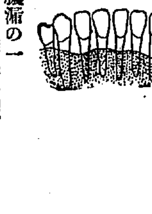
口腔衛生講話（その三）
齒槽膿漏の話

ムシバと齒槽膿漏とは病氣の原因症候經過等に於て全然異つては居りますが、何れも人類の身體の關門である口腔内の病氣である事や又この病氣によつて遂に健康な齒を失ふ事跡が結局ムシバと同一であると云うてもよいのであります。最近ムシバ豫防の聲は年々高まりまして、昨年からはムシバ豫防デーを定めて活動を起しました事は、口腔衛生史上特筆すべき事柄であります。更に一歩を進めてムシバに劣らぬ害をするこの齒槽膿漏に就ても亦豫防に努めねばならぬと考へます。

齒槽膿漏と云ふのはムシバの樣に齒自身の病氣ではなくて、齒の周圍の組織の病氣だと考へた方がよいのであります。即ち齒は顎骨の齒槽の路の中で齒根膜といふ強い組織で固まれて支持され、この齒根膜の表面を齒齦組織が被包して居ります。元來この齒齦は血管に富んで居りますから、生活能力が盛んであります。一朝身體内部の病氣、例へば心臟病腎臟病のやうな所謂新陳代謝器病の場合であるとか、又感冒等の熱性病の場合には、齒齦が充血を起しましたり、又これと反對に貧血を起しまして、生活能力が減ぜられるもので時に充血の甚しい時には齒齦は腫れて出血し易くなります。然し、これ等以外に最も普通に何人でも經驗することは、齒垢や齒石のために齒齦が刺戟を受けて腫脹疼痛出血といふ樣な症候を呈します。これを齒齦炎と申しますが、これを打捨てて置きますと齒齦と齒との間の連絡が離れまして、齒はムシバでなくとも、痛んだり冷水に感じたり又動搖したり致します。これは既に齒槽膿漏の初期であります。遂にこの症狀が進行致しますと咀嚼する時の壓力にも堪へられなくなつて、齒の動搖は甚しく齒齦を指で壓しますと、膿汁が滲み出したり致します。そして齒齦の色は暗紫色になつて色澤を失ひます。これは齒槽膿漏の第二期と申します。（第一圖參照）

齒槽膿漏の第三期になりますと、化膿菌は齒齦と齒の間から侵入して、遂に齒槽の骨の部分まで病氣が進みますから、凡ての症狀が增惡いたしまして齒は拔かなければそれ以外に治療法がありません。この時には齒はぶらぶらになりますが、これは齒が伸び出したのではなく、齒の周圍の組織が萎縮した爲めであります。（第二圖參照）

然らばこの齒槽膿漏の豫防はと申しますと毎日每晩齒を磨く時に齒齦のマッサージを忘れぬやうにすることで、この齒齦のマッサージは血液循環旺盛でありますから、齒齦は良い血液で常に健康を保ち、決して齒齦炎や膿漏を起しません。ライオン齒磨は、齒の清掃の外、このマッサージ用としても最も効果ある齒磨であります。


第一圖　第二圖

第一圖　齒槽膿漏の一
A・炎症を起した不健康な齒齦　B・齒槽骨
第二圖　齒槽膿漏の二
齒齦は萎縮して齒は伸び出した感があり、又齒槽骨も大部分病氣に罹つて居ります。

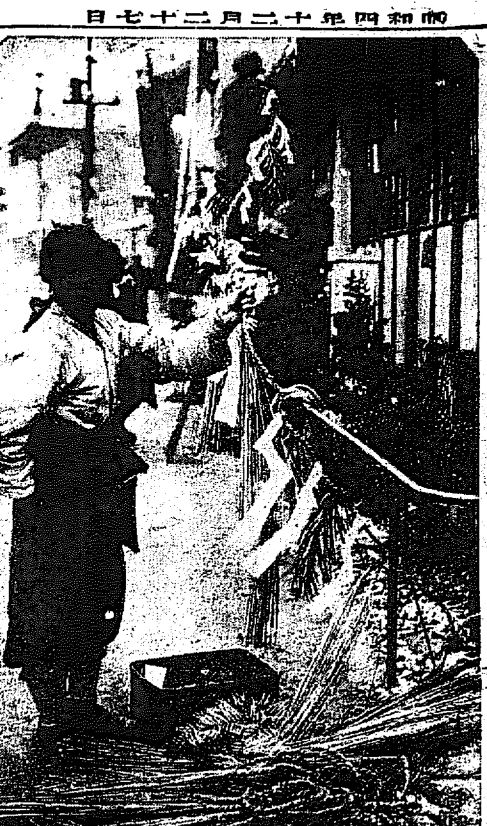
108—4.12

ライオン齒磨本舖口腔衛生部
東京市本所區外手町

CHEVROLET
廉價で体裁のよきシボレー幌型をお買ひ下さい！

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー
ポンテアク
オークランド
特約販賣店
W・W・テーライ商會
京城府太平通二丁目

日本ゼネラルモータース株式會社



松かざり―けさ永樂町にて

高價な本代に あえぐ知識階級
諸物價の急激な値下げにつれ 漸く問題化さん

京城における書籍の高價なことは、從來しばしば問題にせられてゐたが、最近諸物價の値さげが急激に行はれて來たと共に書籍の高價は特に目立ちだし、特に、京城の町に住在者の大部分が俸給階級である所でこの書籍の高價は頗る問題で米の値下げが行はれるについては精神的の米なる書籍も當然値下げされねばならぬといふ議論が最近しきりに行はれ初めた

文化の移入に大きな障害
内地の値段よりも五分高で賣り捌く

京城の書籍商組合では大正八年頃より、公定定價の一割増しで販賣しておつたが例へば一圓の書物は一圓十錢、十圓の書物は十一圓といふ縁値で、賣られて來てゐたが、これがため官吏、學生、會社員らの智識階級をその大半を占める京城の如き土地では、智識の受け入れを非常に妨害されるものであるとなし、しばしば識者の論議のまととなつてゐたが、書籍商側では、頑として、一割増しをつゞけてゐたが、昨年に至り、漸くその高價を認め五分増といふことになつて現在に至つてゐるが、書籍の大部分は委託販賣の形式で、賣れないものは返本することになつており運送は向ふ持ちで非常に保護されてゐる商賣だけに、なほ割高なるがゆゑに送料の意味で五分増しにするといふことは 高價の そしりを免れないもので、京城文化機關の中軸を妨げるものであるといふ議論がさかんに行はれるに至つたものである

讀書人の大同團結 某氏語る

讀書人として聞こえてゐる某氏は語る

われわれは毎度、月末のたびに書籍の高いのに、ぐちが出て困るのだが、外國の書籍は、内地の丸善で買ふのと、こちらで買ふのと……余分にはみ出てゐる仕末である何としてもこれは定價賣りにしてもらいたいものだ」

天下の一大事 志賀總長談

志賀城大總長は、かつて、この問題に關して左の如く語つた「僕らにとつては、書物の高いことは天下の一大事といつてもいゝほどで、少しまとまつて買込むときは一冊や二冊ははずむ……直接この問題に關係はありませんが個人としては、やつぱり合理的に、定價賣りになる事を希望します」

定價賣りを希望 萩山圖書館長語る

萩山總督府圖書館長は語る「圖書館や學校で買ふのは定價ですからわく〱の所は、ふのは同じ値段なるにもかゝわらず、たゞわが國で出來た書物のみ内地で買ふより高いといふのはおかしな話である。何なら書籍人が大同團結して、直接發賣元と取引する組合でも作つてみたらどうだ、われわれは一錢でも、二錢でも同じことなら安い書物がほしいからね」

値下げの意嚮は全く持たぬ
原價が高くて引合はぬ 書籍商組合の意見

書籍商組合長大阪屋號書店主人は語る「辭典、小學生の參考書などは定價賣にしてゐますが、その他のものは、元價が高いので―一概に書物は安くなつたといはれますが、それは定價が安くなつたゞけで、元價は依然として安くないので、私たちとしてもやむを得ず五分増でおねがひしてゐるわけです。全鮮小賣商組合からも、政府へたびたび定價値下げを要求するのですが、どうもうまくゆかないのです、殊に日本なんかはてのいゝ國ではとても安いのに定價が高いものですからそれは特に一割増」ではねがつてゐる、なわけです。今の所、こんな状態ですから値下げするといふ意向は全然ありません、値下げする時は恐らく、同じ歩調をとつてゐる滿洲、臺灣、樺太などと一しよにやる事になるだらうと思ひます」

藤公菩提寺建立 各方面で力瘤

故伊藤博文公の菩提寺建立問題は兒玉總監、發起のもとに議を進められてゐたが、遊説の小笠原師でいよいよ内地二十萬圓、朝鮮、滿洲十五萬圓合計三十五萬圓の寄附金を集めることになつた。これは國民に感銘を與した故兒玉大將の菩提寺が臨濟に建立されてゐるのに鑑み、朝鮮でも伊藤公の菩提寺を建てることとなつた譯で伊藤公の宗旨が臨濟宗だつたので、臨濟宗を建てることに決定した。このことについては、内地では兩津候、伊東子、金子子をはじめ宮田要文、小宮三保松、林市藏、阪田幹太、阿部充家氏等が主となり、朝鮮では兒玉總監をはじめ韓昌洙男、朴泳孝、閔泳綺相鎬、松岡正男、今村武志、鈴木一四郎介、鈴木藏太郎有賀光豊、矢鍋永三郎、山縣嬰貞等の有力者が力こぶを入れてゐる(寫眞は故伊藤公肖像)

◇　◇　◇

松井元府尹訴へらる
朝博時代の債務で

朝博に收めた記念繪葉書代金を支拂つてくれぬと府内大和町二丁目八五ノ六請求者早川左吉外は朝博京城協贊會代表者元京城府尹松井房次郎氏を相手どつて一萬一千二百七十二圓七十錢の支拂代金請求訴訟を廿六日京城地方法院に提起した、事件の内容は朝鮮博覽會協贊會の目的で設立組織せられ、府外宗像は十月卅日から十一月四日まで四回にわたつて即時拂の口約で記念エハガキ數萬數萬枚および卽賣品などを、をさめたが、これが代金を支拂はぬので遂に本訴になつたものである、因に原告早川は右宗像の債權を讓り受けたものである

藥價値下を醫師會で協議
特別の事情ある者は輕減又は無料に

物價はドシドシ引下げられて來たのに拘らず、藥價は依然として高いので、近來藥價引下げの聲が擡頭して來た。このため内地では日本醫師會が率先して引下げ協議を進めてゐるが、京城でもこれに刺戟されて藥價を引下げるべく、在城内地人醫師が組織してゐる京城醫師會では、廿七日に協議會を開き協議することになつた。即ち京城では、現在京城醫師會(内地人のみ會員七十名)京城醫師會(朝鮮人のみ會員百五十名)龍山醫師會(會員十五名)と三つの醫師會があるが、朝鮮には醫師法が布かれてゐないのを口實に、相互間に何等の聯絡もなく、京城醫師會の如きは創立以來二十六年になるが、一向成績が擧がつてゐない、しかして京城醫師會の藥價の如きも、創立當時内服藥一日分二十五錢以上に規約したのを、大正九年の好況時に卅五錢以上に値上げ、昭和二年には規約は單に内規と改めるに至り、實際は全く有名無實となつた。このため各醫師の藥價は

區々

に分れ、全く不統一を示してゐる狀態である、然るに府營、赤十字の各病院は、それぞれ時世に應じて藥價の値下げを斷行し、現在は内服藥一日分十五錢以上と、龍詫時に比べると半額になつたので、自然患者は大學、府營、赤十字病院へ集り、町醫は殆ど文字通り閑古鳥が鳴く有樣で、醫師の間にはこの際時世に適應する規約をつくり藥價引下げを行ひ、更に公醫規又は救療患者その他特別の事情あるものには藥料金の輕減若くは無料とする申合せがあるのを、一層徹底を期し『醫は仁術』の本道にもどれといふ

意見

が幹部間に提唱されて來た

町醫者の死活問題
値下げは三割程度

藥價の安い官立病院の藥價に比べて町醫師の藥價は可なり割高なので……とも内服藥一日分は現在三十五錢以上のものを二十五錢にすべしと主張してゐる狀況で、この規約が改正されたら『醫者にかゝるのは金持ち』と思つた人たちも安心して手輕に掛れるやうになる譯で町醫者の態度に各方面では注目してゐる

解雇職工亂入す
日本ゼネラルの爭議

【東京電話】大阪市港區日本ゼネラルモータース會社は過剰職工二百八十四名を解雇し以來從業員の交渉委員となり紛議中であつたが二十六日午前八時頃に至り解雇職工數十名は工場に亂入し機械類を破壊したので遂に午前九時十分作業を停止して全部非常狀態に陷つた、一方爭議團代表は午前十時會社に押寄せ社長と交渉中である

實兄を斬傷し三人を殺害
出刃を振つて狂ふ 發作的精神異狀か

【長崎電報】長崎縣北高來郡小野村職工某は廿六日午前五時半頃自宅で出刃包丁を振つて實兄二人に斬付け重傷を負はしめ血を見て狂ふた同人は北串山村收入役林田熊次郎方に闖入同人および子供の三名に斬りつけ即死せしめた、警察に急報により小濱署では直に手配して逮捕取調べ中、同人はかつて精神に異狀を呈したことありその發作に基づいたものではなからうかといはれてゐる

口論した揚句女房を撲殺
密葬を企てたのを 釜山署員が檢擧

【釜山特電】年の瀬も押し詰つて餘日もない廿五日些細の口論から女房を死に至らしめた殺人事件があつた加害者は釜山西町三丁目十五番地菓子製造職人森清兵衛(三一)で原因は同人の妻ハルが常に清兵衛の父親に邪推にあたるため家庭に風波の絶間がなかつたが二十五日夜もこれが原因で互いに口汚なくのゝしり合ひハルの不貞腐れに憤慨した清兵衛が傍らにあつた鐵製の頭部を毆りつけたゝめそのまゝ昏倒そのまゝ即死したが、加害者はこれを擬ふため近所の人々には心臟麻痺で急死したとつげそのまゝ埋葬せんとしたのを釜山署員が疑ひを抱き廿六日午後二時より釜山署にて米倉醫師の執刀にて解剖に附した結果加害者清兵衛は殺人犯として釜山署に引致取調べ中である

岸上博士の遺骨歸る

【東京電報】たふとき學術の犧牲

百萬を突破
京城五郵便局の年賀郵便の發着

年賀郵便の締切りもあと三日間となつた。日一日と増す一方で、どこの郵便局をのぞいてみても窓口には年賀郵便の山をきづき、繁忙を極めはじめて居る。京城府内各郵便局で取扱つた二十日から二十五日までの六日間には引受七十五萬百七十七通、到着三十一萬二千五百二十三通に達し、昨年同期に比較すると引受五萬通、到着は六萬三千通の増加を見せ、全く緊縮時代に不似合な景氣を見せた、各局別の内譯左の通り

▲京城引受二十八萬九千八百二十二到着十四萬九千七百九十三▲光化門引受十五萬七千四百四十八、到着七萬三千八百三十八▲南大門引受六萬五千五百一、到着三萬三千三十一▲西大門引受二萬九千三百七十四、到着二千七百七十二▲龍山引受二十萬八千三十二通到着四萬六千七十九通

富士號進行中乘客負傷す
行先札が刎ね上つて 鐵道最初の事故

【東京電報】廿五日午後三時五分頃、東海道線袋井、山梨間において、上り富士號(下關發東京行一、二等特急)と下り富士號(東京發下關行一、二等特急)がすれちがつた際下り列車の行先札があふられ、はね上り、上り列車の一等寢臺および食堂車の窓硝子三枚を破壊し一等寢臺客の大連汽船社長安田柾氏(五〇)は硝子の破片で後頭部に擦過傷を負ひ頭に手當を加へたが全治二週間を要する見込みである、原因は列車のすれ違つた際、共に急速度のためその間にエーアポケットが出來たものらしくみられてゐるが鐵道最初の珍しい事故といはれてゐる

黒田福松折れる

京城水產市場と紛議をおこしてゐた、鮮魚問屋黒田福松氏は過日京城地方法院において仲裁をなしてゐたが、廿六日和解が成立し、黒田氏は從來の問屋權を放棄して、その結果水產市場の問屋は一人となつた、これで京城においても一都市一市場が完全に實現した譯である

北海道で耐寒飛行
飛行第一聯隊が行ふ

【岐阜電話】各務ヶ原飛行第一聯隊では本年一月朝鮮で耐寒飛行を行ひ飛行機の耐寒性および發動機について各種の研究をなしたが、更に明年一月二十一日から三十日まで北海道旭川で甲式四型戰鬪機四機を使用し耐寒飛行演習をなすこととなつた、又同第二聯隊では技術本部で試驗的に作成した乙式偵察機四機に一月十六日より各務ヶ原、太刀洗間往復飛行をなすことゝなつた

專賣局が食卓鹽を作る

專賣局では朱安に食卓鹽工場が設け來る正月一日から新規をこらした新食卓鹽を花々しく賣出すことになつてゐる、これは從來内地で消費されてゐる食卓鹽は一部專賣局の製造工場で製造した鹽かに殆ど外國品の移入によるもので移入品はポンド入五十錢内外で販賣されてゐるを鑑み……であるが今回新しい專賣局製のものは品質も外國品に劣らず價格も輸入品の防遏のため輸入品よりウント安くすることになつてゐるが容量は六百グラム、三百グラム、百五十グラムの三種で見事な瓶入りで食卓上の裝飾品としても好適で一般の好評を博するであらうといはれてゐる

金午山逮捕さる
間島共產黨の首領

間島共產黨大檢擧の際巧に官憲の目をくらましてゐた一味の首領金午山については、その後各警察署で極力搜査につとめてゐたが最近にいたり京城に潛入してゐること判明し京城道警察部では目下……に潛伏中を逮捕したなほ同人は同地方の赤化を企圖した形跡あり目下京畿道警察部で取調べ中である

フランス領事館のクリスマス

佛國領事館では廿六日午後二時から同館々内でフランス同好會員の子供連を主に頗る趣きを異にしたクリスマス祝會を行つた、定刻前集まる紳士淑女四十餘名、それを迎へた各家族連はクリスマスツリーを圍んで喜びに滿ち定刻領事ゲズネック氏は簡單に挨拶をのべた後一同福引に興じ午後〇時散會した

醫專軍勝つ

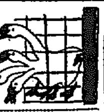
【福岡電話】九州地方遠征中の京城醫專アツカーチームは廿六日福岡にて福島商師チームと遭遇戰を行ひ二對一で醫專が勝つた

訂正

讀者世社昭和四年十二月二十二日發行京城日報第七千九百二十九號第二面「辯護人の失言から判事いきり立つ」と題する記事中小生の論旨は裁判の場合を一種の取引なりと論述したるにあらずして却て反之に裁判の場合は社交上の儀禮に基くものにて犯意なしと從つて罪とならず本件被告の五圓收受の事實も亦これに準ずるものなりと論じたるに犯意を阻卻し無罪なりと結論したるものなり且右判例の事實相違に付右の點記事全文御取消相成度候也

昭和四年十二月二十四日　大邱府南龍岡町十六番地　辯護士岩元三志　京城府太平通一丁目　京城日報社御中

アナウンス



去んぬる日齒科醫專の施術室に四十五六の患者がお入つて來た▲何卒こちらへと醫長……氏は▲患者を施術室に案内した▲やがて齒――となる筈とびかくと光るメス▲五、六分へたとふ間もなく▲どうぞといつて再び患者はおりた▲はゝあ、これから施術かな?…とふつてゐると▲校長さん快活に笑ひながら▲痛みましたかといふ▲われにもなく余り早い施術に患者さんが▲何本ぬきましたかと問へば柳樂さん得意に涼しい顔をして六本抜きましたと▲今更すつかり感心して了まつた患者さん▲人間の歯なんかシャンパンせんのを抜く程なもんだと▲日頃の齒痛み恐怖神經を根から一掃してしまつた

年末年始新聞計畫

京城日報の年末年始における新聞發行計畫は左の通りであります。

▲朝刊は――廿八日發行(廿九日付)の分を以て年内の終刊とします。

▲夕刊は――三十日發行(卅一日付)の分を以て年内の終刊とします。

▲元旦號――朝刊二十頁を發行します。

▲二日發行――(三日附)夕刊十二頁を發行します。

▲四日發行――(五日付)夕刊八頁を發行します。

▲六日發行――(七日付)夕刊八頁を發行します。

▲七日發行――(八日付)の分より平常に復歸して發行します。

▲地方面――十二月廿八日發行(廿九日付)の分より一月五日まで休載、六日發行(七日付)の分より復活します

愈々出た!新年號の壯觀
野球界
昭和四年運動界回顧錄・水泳・陸上・競技・庭球の卷
◇早慶戰概評……(天知審判員)
◇六大學新人十傑生ひ立記
◇四年度球界印象記(卅名士)
◇中學選手スター生立記
◇六大學リーグ殊勳者物語
◇女流スポーツファン銘々傳
六大學リーグ戰批判座談會
早慶戰批判座談會
東京市小石川區表町 博文館

で買へる一番安いもの
◇名畫十數葉
◇傑作小說十數篇
◇運命判斷一册
◇名訓集一册
◇面白い話數十篇
◇爲になる話數十篇
◇明るい樂しい寫眞
これが全部で五十錢とは安い兎に角實物をお手に取つて御覽下さい!雜誌『キング』一時も早くお求め下さい!

大同生命
勤儉節約ト生命保險
貯蓄ニ優ル大同ノ特別養老
創立 明治三十五年
大阪土佐堀

總督認可 京城第一自動車學校

皮黴科 淋疾 徽毒 塩井醫院

小林病院 内科・小兒科 紫外線治療
癩の肝 池田へ
シノサキ商店 京城本町一丁目
賣上帳
日東カセ藥
七面鳥肉の切賣 クリスマス用の豫約も致します
京日案内
女中 貸家 恩給 貸室 毛皮 恩給 ラヂオ

運命の浪 【199】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

暗黒街の女（三十）

封筒は櫻井の西洋封筒にはいつてゐた。晃江はうけとるとすぐ、そのおもてに目を向けた、そこには特に大きく至急としてあつた。

「まア」

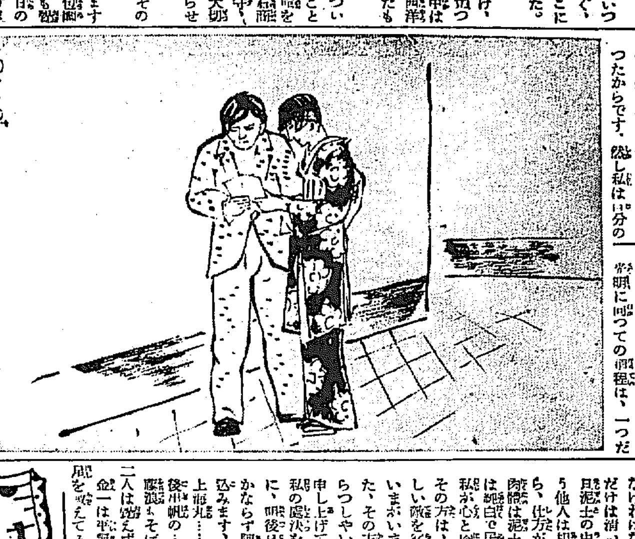
彼の女はさう輕い叫びを上げ、アパートの玄關の燈火の下で立つたまゝ急いで開封した、と、中はナンバーを打つた、四五枚の西洋紙に、邦文一致で急いで認めたものだつた。

……先日お約束した一件について大至急にお知らせしたいことができましたので、中央郵便局おたづねしたのですが、留守のお留へいつたとかでお留守、お歸りを待つてゐる間も、大切な報告なので、封書でお知らせいたします。

といふのが文面の前置きで、その次に

アノ阿久澤の一件でございますが、あの人間もう探偵の包圍をうけて、この上海の生活も覺束なくなつたとみえ、明後日の午後の便船、H海丸でシンガポールへ高飛びするさうで。それは今人の口からひそかに、私が聞いて知つたのですから決してうそではないと信じます、何よりの證據は、私が同行することになつたからです。然し私は自分の心の底から、探偵に同行する爲ではないので、阿久澤の秘密を聞きだす必要上、一時方便に同行を誓つたのです、あなたにこの阿久澤の最近の消息がわかり、あなたのご便宜になりさへすれば、それで私の假の贖ひはすむわけで、それさへすめば、私は自分に都合のいいときを見計らつて、私の贖ひの懺悔をする考へです。私もうこの世に生活をつゞけてみたところで、どうせけがれやぶれたボヘミアンです、前途に向つての希望は、一つだつて私のために開けて居ません

それから先に字體が亂れていつて、ペン字もいやに意地けていつた。



然し私の最後の運命を、光輝あるものにしうるか、どうかといふことはいま眼前に控へて居るこの封書が、貴女のお手に一刻も早くわたつて、貴女と私とお約束したことが、滿足に遂行されるかどうかによつて分れるので、どちらにしても私は近い內に自決しなければならないのです。自分だけは淸い花と思つて居ても一旦泥土の中に落ち込んでは、もう他人は相手にいたしませんから、仕方がありませんわ、然し肉體は泥土にけがれても、魂は純白で居る積りです。私が心と肉とを、國際に捧げたその方は、あなたのために恐ろしい敵を父に持たれた方とは、いまおいまゝで知りませんでした、その方はいま上海に來て居らつしやいます。余計なことを申し上げてすみません、どうぞ私の處決を山になさらないやうに、明後日上海出帆の上海丸、かならず阿久澤はその船にのり込みます、明後日の午后出帆の上海丸……、上海丸、明後日午後出帆の……。

晃江はそばにゐてそれを讀んだ二人は覺えず目と目を合せた。金一は平靜な顔をして、天上の星を數えてゐた。

手字街

◇永樂町通りに出來た、ハイカラな支那料理店を盛業、聚樂軒シユウマイがうまいと專らの評判

◇本町を通るといろ〳〵のビラをくれる。中にふるつてゐるのは戰線大破天荒城一品贈答各種網羅年末特別大賣出し此處屋のビラだ

◇今年京城は一番早く門松を立てたのが廿四日出來た朝鮮ホテルしめ飾は朝鮮ビルデングが廿日から

出版界

▼朝鮮山林會報（十二月）第三回朝鮮山林會三十年記念號（朝鮮總督府山林部內朝鮮山林會）

▼朝鮮財務（十二號）朝鮮總督府財務局內朝鮮財務協會（價不明）

▼上海週報（八三五號）上海北四川路永安里一〇八六その他二十錢

▼朝鮮警察新聞（二二一號）京城南米倉町二一〇その他一ヶ月六十錢

演藝案內

東亞倶樂部

二十七日より本年掉尾の大番組提供

階下十錢均一

チャップリンクラシック映畫 チャップリンの替玉 チャップリン氏主演

喜劇 玉チャップリン

メトロ超特作 バスター・キートン原作監督 大喜活劇 バスター・キートン 案山子 キートン氏主演 エディクイラン氏 キートン君とクリンクリン君は便利な發明をした部屋で仲好く暮して居るが村娘の事から飛んだ騒動を引き起す

河合映畫社本年度超々特作 監督 丘虹二氏 現代劇 **嘆きの小徑**

環歌子、琴糸路、生方一平大共演 純情無垢な山の少女お絹に彼女の若い心には强いものを感じて美しい人生がかれてゐたか

大河合映畫社本年度大傑作 監督 見貝昌氏 時代劇 **朧月女盗傳** 大山三郎、木澤子、松林淸 共演 原作の同心須坂新吾は女賊の頭に扇を握つて捕はれたかりに年と過した彼は任務のためにつくした 彼かなしい 夢中に過して悩み、新吾はその眼に或る日の恋をした、その見狀の手と名の惑さいれてゐた

中央館

マキノキネマ

二十六日、二十七日の二日間短期均一大興行

一九二八年度大マキノ代表的二大雄篇

マキノプロダクション超特作 野村愛正氏原作 山上伊太郎脚色 マキノ正博監督作品 マキノ智子主演 現代劇 **燃ゆる花片** 全十卷 荒木忍、谷崎十三、松浦三保松子、博文人、現代劇部オールスター 住江田鶴子

西條照太郎原作脚色 稻長三郎監督作品 時代劇 **裏切る足音** 全十卷 南光明、大木悦子、都賀靜子、尾上松緑 外マキノキネマオールスターキャスト

特に階下十錢階上二十錢均一開放 愈々新春初封切映畫愈々決定 南光明外マキノオールスター 前篇 **荒木又右衛門** 十七卷

パラマウント特作映畫 クララ・ボウ嬢主演 **醫隊入港** 全八卷

大正館

二十七日より四日間

本年最後の松竹キネマ超名畫

短日公開 料金階下大人貳拾錢小人拾錢

蒲田特作現代悲喜劇映畫 齋藤寅次郎監督 結果報に鞍で待て 全巻 牛田出子、渡邊篤、二葉かほる、八雲惠美子、金井清光、川上比呂子

松竹提供右太プロ超特作時代映畫 幕末尾上史劇 長尾大作品 然たる右太衞門の力作品

高杉晋作 十卷 市川右太衞門、大吉 高堂國典、宮部雅美、吉田靜子、森静子 主演

松竹蒲田超特作時代映畫 清水宏監督作品 佐々木太郎撮影 第一期大衆作品

森の鍛冶屋 十卷 井上正夫 主演 藤野秀夫、結城一郎、田中絹代、飯田蝶子、新井淳、押本映治、花岡菊子、高松榮子、小村新一郎、水島亮太郎、川崎弘子 助演 オールスターキャスト

九州行ちかみち

釜山より博多行

就航船

朝博丸（重量一、六五〇噸　速力十五節）　釜山發 毎日午後九時

珠丸（重量一、二〇〇噸　速力十五節）　博多着 毎日午前九時

割引賃金　三等二圓六十四錢　二等五圓　一等七圓五十錢

但し朝鮮鐵道各驛から博多迄は通路切符及往復二割引切符を發賣致します

右昭和五年一月一日より實施

京城から博多まで行とします（關釜連絡船經由）三等賃金京城九圓六十七錢（京城から釜山まで汽車賃七圓の一等京釜山から船賃貳圓六拾四錢）でありますに比べると釜山から北九州商船の船で行きますと九圓六十つまり片道貳圓四拾六錢安くなります四圓六拾六錢一等でそれは八圓拾錢安くなりますから汽車で行きますと大へん便利でありますから何卒是非此の航路を御利用下さいます樣お願ひ致します

福岡市海岸通り二丁目

北九州商船株式會社

電話二四五二・三八七一・三〇八五番

年末年始の贈答品として最好適品（化粧函三ヶ入）

製造元　桑田商店

大阪商船汽船出帆

●神戸、大阪行（群山、木浦經由）

△十四小野丸　十二月卅一日

△神戸天城丸　十二月廿六日

△ひよどり丸　十二月廿七日

△天草丸　十二月廿八日

●名古屋、清水、横濱、東京行

△江山丸　十二月廿五日

△加勢湘丸　十二月廿八日

●大阪行

東京丸

●長崎、鹿児島、三角行

●門司、元山丸出帆　一月四日

●清津、雄基行

山東丸　十二月廿三日

釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

十八小野丸　十二月

内地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●南米行毎月一回●利加行毎月一回

●御注意 △は貨物船

大阪商船株式會社仁川支店

電話二〇二一番

京城代理店 國際通運株式會社支店

電話本局一〇七二・三五九番

仁川代理店 仁川本町一丁目 國際通運

仁川港町六 電話一四七 組 支店

山下汽船 仁川出帆

宇和島丸　十二月

泰山丸、阪神　十二月

阪神、名古屋、京濱　十二月

神門、城阪神丸　十二月

金門丸　十二月廿五日

關門、浴名古屋丸　十二月廿七日

東門丸

山下汽船株式會社

仁川支店

協同海運株式會社

電話八六七番

嶋谷汽船出帆

○寄港地 仁川、群山、木浦、釜山、鎭南浦、大連、浦潮、新義州…

●各船ニ共同テ冷藏室設備アリ

大連天津行（大連汽船株式會社）

仁川發

大成丸　一月未定

長成丸　一月未定

天津丸　一月未定

裏日本北海道行（釜山、元山經由）　十二月卅一日

代理店 三和町 朝鮮郵船出張所

鎭南浦發

天成丸、大成丸、長成丸、彰成丸　午後

仁川

彰成丸、大成丸、長成丸、天成丸　午後

○各船ニ共同冷藏室設備アリ三千噸級優秀貨客船ニテ船客待遇改善アリ

代理店本町四 朝鮮郵船株式會社出張所

電話五八五番

仁川代理店 朝鮮郵船株式會社支店 電話五〇一〇八番

京城代理店 國際通運株式會社支店 朝鮮郵船出張所

仁川出帆

阪神丸　十二月廿五日

尼崎汽船 阪神通丸　十二月

第八萬榮丸、阪神直航　十二月廿六日

玉山丸、京阪神　十二月

赤城丸、木浦、尼崎　十二月廿四日

群山丸、大阪、神戸　十二月

伏見丸　十二月

西崎汽船 高杉回漕部（代理店）

仁川海岸町 電話五九番

森信汽船出帆

江華、延安、白川、溫井里線　往復

仁川發、陽川、不山、太山線　往復

森信汽船株式會社

朝鮮郵船

博多航路（博多行）

咸北丸　一月五日

一月八日 北鮮各港經由 博多行

清津雄基線

清津行　同日　午前十二時

同　午後五時半

仁川出帆（代理店國際通運支店）

東京行　大連丸　十二月二十八日

大阪行　芝浦丸　一月九日

長崎三角行　國南丸　一月十四日

木浦行　昌原丸　一月二日

濟州行　かくてふ丸　毎日午前九時半

鎭南浦行　盛德丸　一月二日

大連行　會寧丸　一月四日

釜山上海行　平安丸　一月二日

大連行　盛南丸　一月八日

木浦出帆（代理店國際通運木浦出張所）

東京行　天安丸　十二月二十八日

大阪行　芝浦丸　十二月三十一日

濟州島行　濟州丸　十二月二十九日

多島海行　統營丸　一月二日

仁川行　昌原丸　一月七日

釜山上海行　平安丸　一月二十九日

釜山出帆（取扱店大池回漕店）

東京行　天安丸　十二月三十日

東京北陸行　錦江丸　一月十二日

大阪西鮮行　釜山丸　一月九日

大阪北鮮行　慶州丸　十二月二十九日

長崎三角行　鹿南丸　十二月二十八日

濟州島行　國南丸　一月二十五日

大阪濟州行　成鏡丸　一月二日

北鮮行　春川丸　十二月三十一日

浦塩行　淸津丸　十二月十七日

上海行　平安丸　十二月二十九日

慶尚南道行　慶城丸　十二月二十八日

濟州島行　新羅丸　一月二日

宇品大阪行　立神丸　一月四日

新義州行　立神丸　一月四日

元山出帆（代理店國際通運元山支店）

東京行　錦江丸　一月十日

大阪行　釜山丸　一月七日

大阪行　京江丸　一月五日

沿岸經由　忠清丸　一月二十八日

江原道行　北鮮行　一月四日

舞鶴敦賀行　第五宮崎丸　一月四日

雄基行　春川丸　一月三日

日本海航路出帆

歐洲行　伏見丸　十二月三十日

桑港行　大洋丸　一月二日

濱洲行　安國丸　一月四日

浦塩行　濟和丸　一月九日

宇品大阪行　立神丸　一月二日

淸津直行　立神丸　一月六日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（取扱店釜山本店）

統營行（急行）毎日午前十時半

麗水行 各港寄港 毎日午後一時

木浦行 各港寄港 毎日午後八時半

馬山行 各港寄港 毎日午前九時半

統營行（急行）毎日午前一時半

方魚津行 各港寄港 毎日午後十一時半

浦項行 各港寄港 毎日午前九時半

●木浦出帆（取扱店木浦支店）

釜山行 各港寄港 毎日午後八時

朝鮮郵船株式會社

京城南大門通り

電話本局四一九・九六番・四九七番・四九八番

釜山支店 大倉町 電話本局三五一番

元山支店 海岸通 電話長三四番

仁川出張所 海岸町 電話長五一番

京城代理店 國際通運 電話本局一七九・三一〇番

仁川汽船出帆

濟州行 直行、毎日出帆

延安行 芝、甲串、鎭山、直浦

仙藝行 禮津、錦里經由

羽島行 毎月七回、往復

唐津行 毎月二回以上出帆

長項行 自動車運絡取扱

群山行（江華經由）毎月八回以上出帆

外浦行 作島、仙水、永宗經由

馬山行（水原經由）毎月十回以上出帆

各沿岸行汽船荷物取扱、運送問屋荷物取扱

仁川府本町四丁目

仁川汽船株式會社

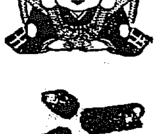
電話五一四〇番 一〇八番

福助足袋

お正月用 足袋大賣出し

年末安値

家庭足袋　萬歳足袋



福助足袋全國販賣店

生地も裁縫も恰好も最優秀

穿き心地も保溫も斯界隨一